

---

---

2017年度  
学生生活実態調査  
報告書

---

---

## まえがき

2017年度の「学生生活実態調査」報告書が纏まりました。まず、本調査に回答してくれた学生、院生の皆さんに深謝します。この調査は1983年度の開始以降、今回が13回目になります。従来の調査項目とWeb St@tionによる調査方法を踏襲しつつ、前回からは実施時期を後期履修登録時期と重なるように変更して実施しました。それに合わせ、教務部のご協力も頂き、学生、院生の皆さんが必ず目にする履修登録の初期画面に、本調査への導入窓口を設定しました。

ここで、本調査結果の概況を述べます。第一に奨学金の利用状況についてです。本学の30%程度の学生が何らかの奨学金を利用していることがわかります。この傾向には従来から大きな変化はありません。本学では給付型奨学金である米田吉盛教育奨学金をはじめ、宮陵会、後援会による様々な奨学金制度がありますが、今後も在学生の諸状況に合致した奨学金の整備と奨学生の選考を進めます。なお、参考までに日本学生支援機構による学生生活調査<sup>(1)</sup>によれば、全国学部生の各種奨学金の受給者割合は51.3%となっています。

第二は、学生の一週間あたりの学習時間についてです。本調査の結果、予習、復習に費やす時間がほとんどないという学生が38%程度という結果になりました。前回の調査では42%程度でしたので、わずかではありますが改善傾向にあります。本調査における自由記述回答の中にも、学習意欲が不十分な学生を問題視した相当数の学生がおりました。改めて申し上げるまでもなく、大学は「学問の府」、すなわち「学習する場」であります。学習時間が少ない学生諸君には、今後の学習姿勢の再考を強く望みます。

自由記述欄に寄せられた回答は、原則としてすべて本報告書に掲載されています。以下に代表的な項目を列挙しておきます。

まず、要望が多かったものは、履修者制限科目や履修登録期間等の改善、図書館の時間延長、自習室（PCルームを含む）の拡充や利用可能スペースのオンライン確認システムの整備、有料ロッカー整備、トイレの改善、教室規模の拡大、学業成績優秀者向けの奨学金整備などがありました。

以上のほかには、東北ボランティア駅伝の復活要望、学生自身による出欠確認システムの実現、また、以前よりは激減しましたが、喫煙マナーに関するコメントなどもありました。屋上を有効利用し、例えば、ラウンジを設けて、勉強の合間の休息や軽食を摂れるスペースを整備して欲しいという要望もありました。

自由記述欄には、我々教職員に対する好意的なコメントがありました。一方、教職員の資質に関する大変厳しいコメントも寄せられました。これについては、真摯に受け止め、改めるべきは改めなければなりません。さて、授業中の学生マナーの悪さについても、学生からの多くの指摘がありました。まじめな受講学生に対する妨害は、けっして許されません。該当する学生諸君の改善を是非ともお願いします。いずれにしましても、学生、教職員が一体となってより良い大学づくりを進めたいと思います。

本学に在籍する少しでも多くの学生、院生にとって、これまで以上に本学が在籍する価値がある、魅力的な大学となるよう、学内ご関係の皆様にご協力をお願いする次第です。

2018年1月31日

学生生活支援部長

中尾陽一

---

(1) 日本学生支援機構・平成26年度調査 ([http://www.jasso.go.jp/about/statistics/gakusei\\_chosa/2014.html](http://www.jasso.go.jp/about/statistics/gakusei_chosa/2014.html))

## ◎ 目次

調査概要	1
回答者属性	2
I. 生活全般について	5
II. 心と体の健康について	16
III. 課外活動について	24
IV. 図書館の利用について	27
V. 学生支援体制について	31
VI. 情報機器・情報発信について	39
VII. 神奈川大学についての満足度	43
付)【参考資料】設問項目一覧	

## 1. 調査目的

神奈川大学学生の実生活実態の全体傾向を明らかにし、修学面、進路支援面などの今後の施策を考えるための基礎資料とする。

## 2. 調査対象者

神奈川大学の全キャンパスの全学生(学部生及び大学院生)を対象に調査。

## 3. 調査方法

Web St@tionのアンケート入力フォームを使用して調査。  
アンケート実施の告知は、Web St@tion内お知らせ機能、公式ツイッター、キャンパス内掲示、教職員への周知依頼、クラブ・サークルのメールボックスへの案内配布にて行なった。  
また、後学期履修登録の際、アンケート回答依頼画面を表示した。

## 4. 調査実施時期

2017年7月1日(土) ~ 2017年11月30日(木)

## 5. 回答者数

学部生1,253名、大学院生31名の全1,284名から回答があった。詳細内訳は、次のページに記載。

## 6. 主要調査項目

調査項目の体系については、従来の学生生活実態調査との継続性を考慮する。

### I. 生活全般について

生活費収入・支出／大学納付金／定職・アルバイト／住居形態／通学手段・時間

### II. 心と体の健康について

相談相手／相談施設について／学生のピアサポート／喫煙について

### III. 課外活動について

部活動やサークルへの参加・活動内容／1週間の活動日数

### IV. 図書館の利用について

利用頻度／利用目的

### V. 学生支援体制について

学生生活に関する満足度／身につけたいこと／実現度予測

### VI. 情報機器・情報発信について

所持している情報機器／メディア、SNSの利用状況／個人情報の開示状況

### VII. 神奈川大学についての満足度

# 回答者属性

## Q1.所属

学部／学科／専攻／課程		回収数			
学部生 合計		1,253			
学部	法学部	法律学科	131		
		自治行政学科	63		
		合計	194		
	経済学部	経済学科	199		
		現代ビジネス学科	107		
		合計	306		
	経営学部	国際経営学科	131		
	外国語学部	英語英文学科	56		
		スペイン語学科	20		
		中国語学科	14		
		国際文化交流学科	28		
		合計	118		
	人間科学部	人間科学科	122		
	理学部	数理・物理学科	28		
		情報科学科	40		
		化学科	30		
		生物科学科	49		
		総合理学プログラム	28		
		合計	175		
工学部	機械工学科	47			
	電気電子情報工学科*	41			
	物質生命化学科	30			
	情報システム創成学科	15			
	経営工学科	20			
	建築学科	40			
	総合工学プログラム	14			
	合計	207			
大学院生 合計		31	26	5	
大学院	法学研究科	法律学専攻	0	0	0
	経済学研究科	経済学専攻	2	1	1
	経営学研究科	国際経営専攻	0	0	0
	外国語学研究科	欧米言語文化専攻	1	1	0
		中国言語文化専攻	0	0	0
		合計	1	1	0
	人間科学研究科	人間科学専攻	1	1	0
	理学研究科*	情報科学専攻	0	0	0
		化学専攻	3	2	1
		生物科学専攻	0	0	0
		理学専攻	8	8	0
		合計	11	10	1
	工学研究科	機械工学専攻	3	3	0
		電気電子情報工学専攻	3	3	0
		応用化学専攻	2	2	0
経営工学専攻		1	1	0	
建築学専攻		3	2	1	
合計		12	11	1	
歴史民俗資料学研究科	歴史民俗資料学専攻	4	2	2	
法務研究科	法務専攻	0			
学部生+大学院生 合計		1,284			
無回答・無効回答 合計		0			

※学科名の横に『\*』ついている学科は、旧学科名称の回答者を含む。

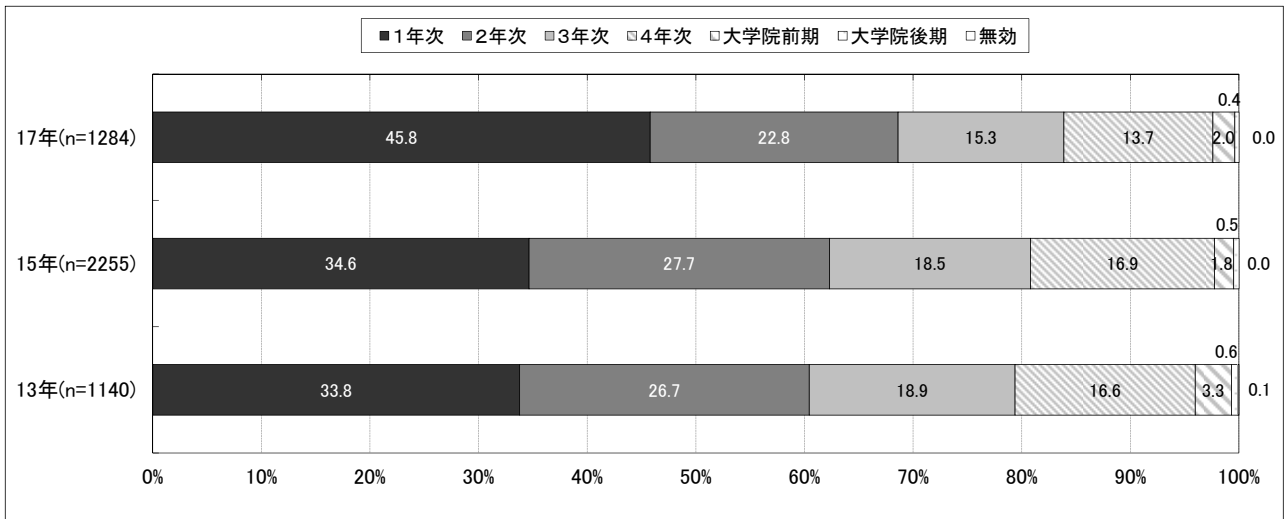
※理学研究科は2016年4月入学者より、理学専攻に統一されました。

## ■ 学部・学科(全学／学年／性別)

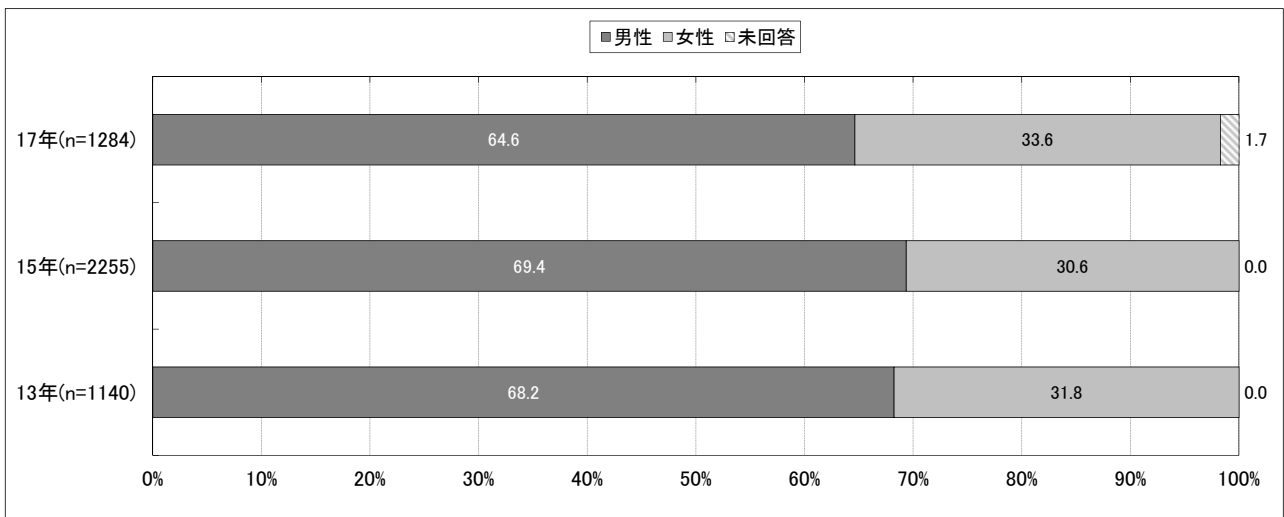
		全学		学年別				性別		
				1年次	2年次	3年次	4年次	男性	女性	未回答
		17年 (n=1284)	人数	%	%	%	%	%	%	%
法学部	法律学科	131	10.2	51.1	19.1	9.9	19.8	60.3	36.6	3.1
	自治行政学科	63	4.9	55.6	15.9	17.5	11.1	79.4	20.6	0.0
	合計	194	15.1							
経済学部	経済学科	199	15.5	44.7	27.6	15.6	12.1	78.4	20.6	1.0
	現代ビジネス学科	107	8.3	57.0	24.3	10.3	8.4	52.3	47.7	0.0
	合計	306	23.8							
経営学部	国際経営学科	131	10.2	49.6	25.2	11.5	13.7	55.0	43.5	1.5
	合計	131	10.2							
外国語学部	英語英文学科	56	4.4	53.6	21.4	14.3	10.7	23.2	75.0	1.8
	スペイン語学科	20	1.6	55.0	25.0	5.0	15.0	50.0	50.0	0.0
	中国語学科	14	1.1	14.3	21.4	28.6	35.7	42.9	42.9	14.3
	国際文化交流学科	28	2.2	53.6	10.7	21.4	14.3	21.4	78.6	0.0
	合計	118	9.2							
人間科学部	人間科学科	122	9.5	51.6	22.1	17.2	9.0	44.3	52.5	3.3
	合計	122	9.5							
理学部	数理・物理学科	28	2.2	21.4	28.6	21.4	28.6	85.7	10.7	3.6
	情報科学科	40	3.1	22.5	30.0	20.0	27.5	80.0	20.0	0.0
	化学科	30	2.3	40.0	20.0	23.3	16.7	66.7	33.3	0.0
	生物科学科	49	3.8	34.7	20.4	22.4	22.4	69.4	30.6	0.0
	総合理学プログラム	28	2.2	53.6	35.7	7.1	3.6	78.6	17.9	3.6
	合計	175	13.6							
工学部	機械工学科	47	3.7	44.7	19.1	23.4	12.8	89.4	6.4	4.3
	電気電子情報工学科	41	3.2	46.3	19.5	22.0	12.2	95.1	4.9	0.0
	物質生命化学科	30	2.3	33.3	43.3	16.7	6.7	66.7	33.3	0.0
	情報システム創成学科	15	1.2	53.3	13.3	13.3	20.0	86.7	13.3	0.0
	経営工学科	20	1.6	55.0	25.0	5.0	15.0	85.0	10.0	5.0
	建築学科	40	3.1	37.5	20.0	30.0	12.5	80.0	20.0	0.0
	総合工学プログラム	14	1.1	50.0	21.4	7.1	21.4	64.3	35.7	0.0
	合計	207	16.1							
大学院	前期課程	26	2.0	46.2	50.0	0.0	3.8	76.9	19.2	3.8
	後期課程	5	0.4	40.0	20.0	40.0	0.0	80.0	0.0	20.0
	法務研究科	0	0.0	-	-	-	-	-	-	-
	合計	31	2.4							
無回答・無効回答		0	0.0	-	-	-	-	-	-	-
合計		1,284	100.0							

※「全学」の%は合計に対する割合。「学年別」、「性別」の%は各学部・学科内での割合。

## Q2.学年



## Q3.性別



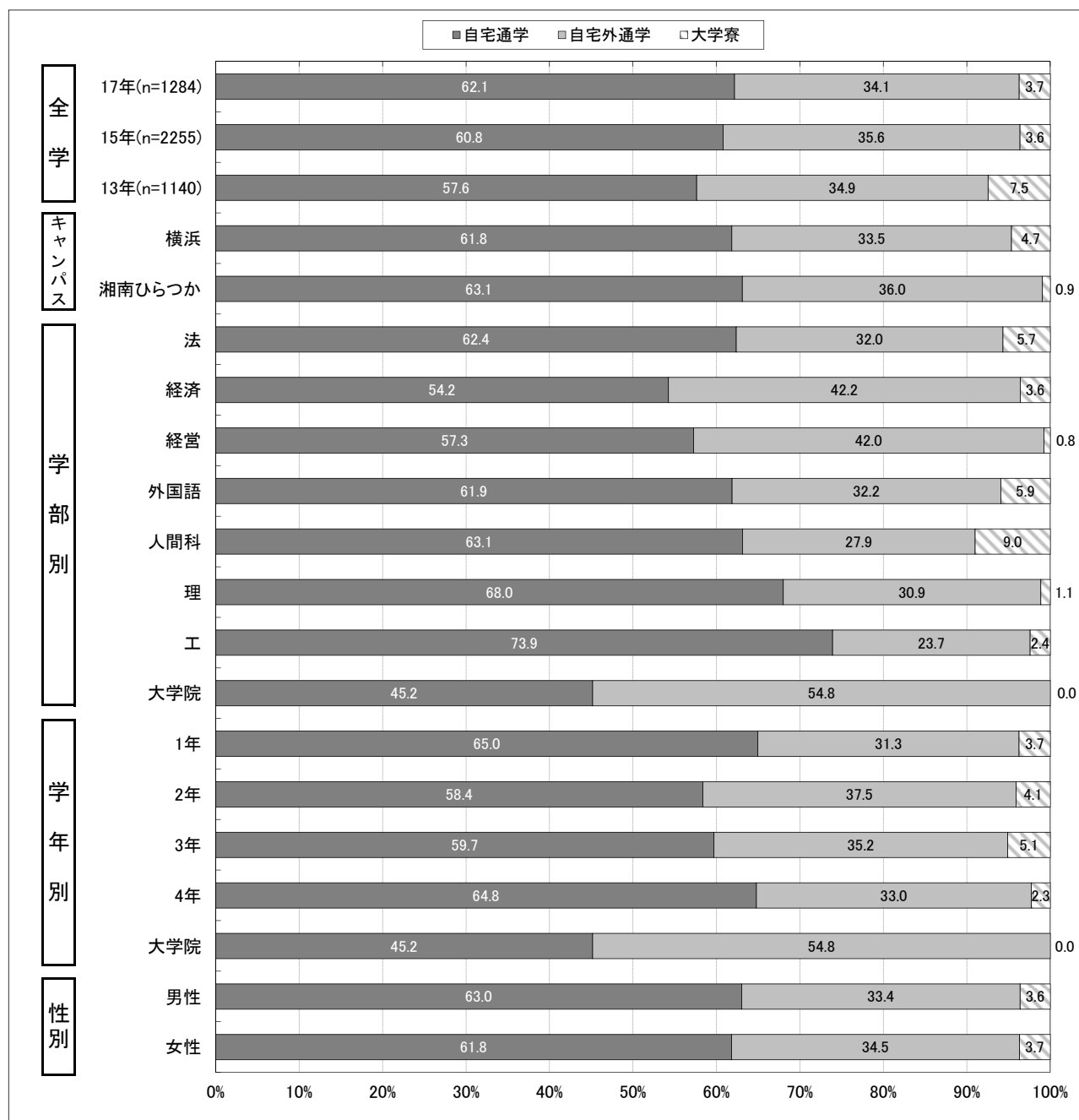
# I. 生活全般について

## 1. 住居形態

Q9.あなたの現在の住居形態はどれにあたりますか。該当する番号1つを選択してください。

- ・ 全学で見ると、現在の住居形態は「自宅通学」が62.1%と、6割の学生が自宅から通学している。過去2回の調査でも6割前後の学生が「自宅通学」と回答しており、ゆるやかに増加傾向にある。なお、2017年4月時点の学生登録情報によれば全学での「自宅通学者」は59.9%、学生寮を含めた「自宅外通学」は41.1%である。
- ・ キャンパス別にみると、湘南ひらつかキャンパスでは、横浜キャンパスに比べ「自宅通学」の割合が少し高い。
- ・ 学部別にみると、経済学部は「自宅通学」が54.2%と他の学部と比べて最も低い。
- ・ 学年別にみると、1年次は「自宅通学」が65.0%と最も高く、4年次が64.8%で同水準で高い。
- ・ 性別で見ると、大きな違いはみられない。

住居形態(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)





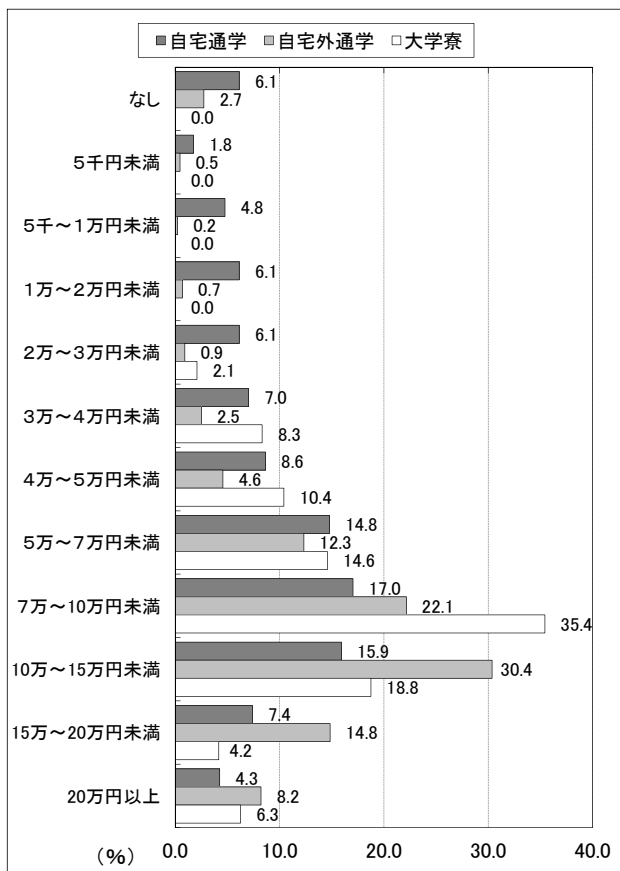
## 2. 生活費収入・支出

Q4.ひと月平均の生活費収入額について（最近1年間を基準にお答えください。）

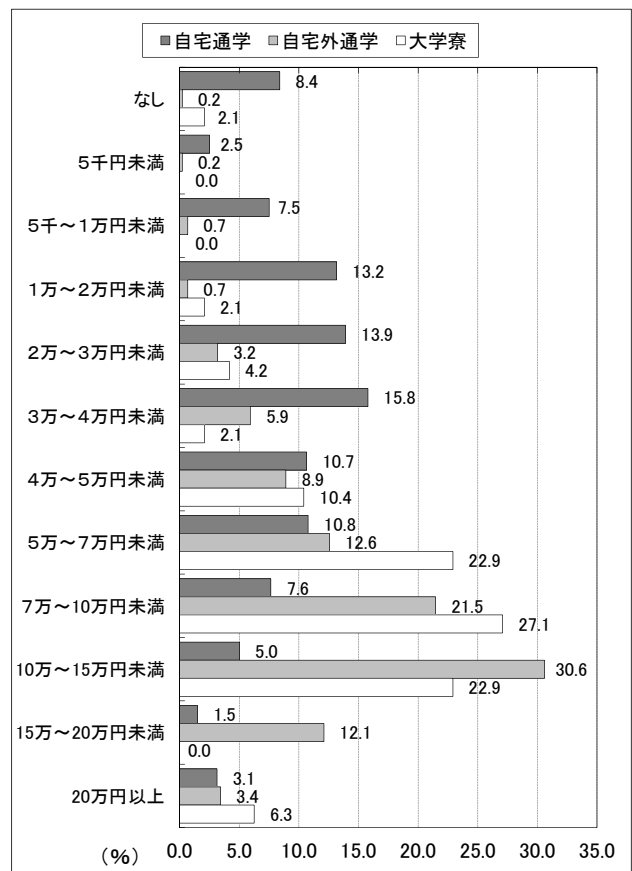
Q5.ひと月平均の生活費支出額について（最近1年間を基準にお答えください。）

- ・ 月平均の収入・支出額は、自宅通学と自宅外通学、大学寮で分けて集計を行った。
- ・ 月平均収入合計は、自宅通学と大学寮で「7万～10万円未満」が最も多く、自宅外通学では「10万～15万円未満」が最も多い。
- ・ 月平均支出合計は、自宅通学で「3万～4万円未満」が最も多く、自宅外通学では「10万～15万円未満」が最も多く、大学寮では「7万～10万円未満」が最も多い。
- ・ 月平均収入合計を項目別に、過去2回の結果と比べてみると、「仕送り・小遣い」は年々減少傾向なのに対し、「定職・アルバイト」は増加傾向である。「奨学金」については前回(15年)より増加している。
- ・ 月平均支出を項目別に、過去2回の結果と比べてみると、全体に減少傾向にある。ただし、「図書・新聞・文具・教材費」は前回(15年)より微増している。
- ・ 月平均収入の内訳を自宅通学と自宅外通学、大学寮で分けて集計した。  
 自宅通学では「定職・アルバイト」が53.4%と最も多い。月の収入平均額は74,981円であった。  
 自宅外通学では「定職・アルバイト」が35.4%、「仕送り・小遣い」が34.6%と続く。月の収入平均額は111,935円であった。  
 大学寮では「仕送り・小遣い」が37.9%、「奨学金」が34.6%と続く。月の収入平均額は91,771円であった。
- ・ 月平均支出の内訳を自宅通学と自宅外通学、大学寮で分けて集計した。  
 自宅通学では「食費」と「その他雑費」が共に3割前後と多い。月の支出平均額は45,307円であった。  
 自宅外通学では「住居費」が40.8%と最も多く、「食費」が続く。月の支出平均額は99,943円であった。  
 大学寮では「住居費」が37.0%と最も多く、「食費」が続く。月の支出平均額は86,250円であった。

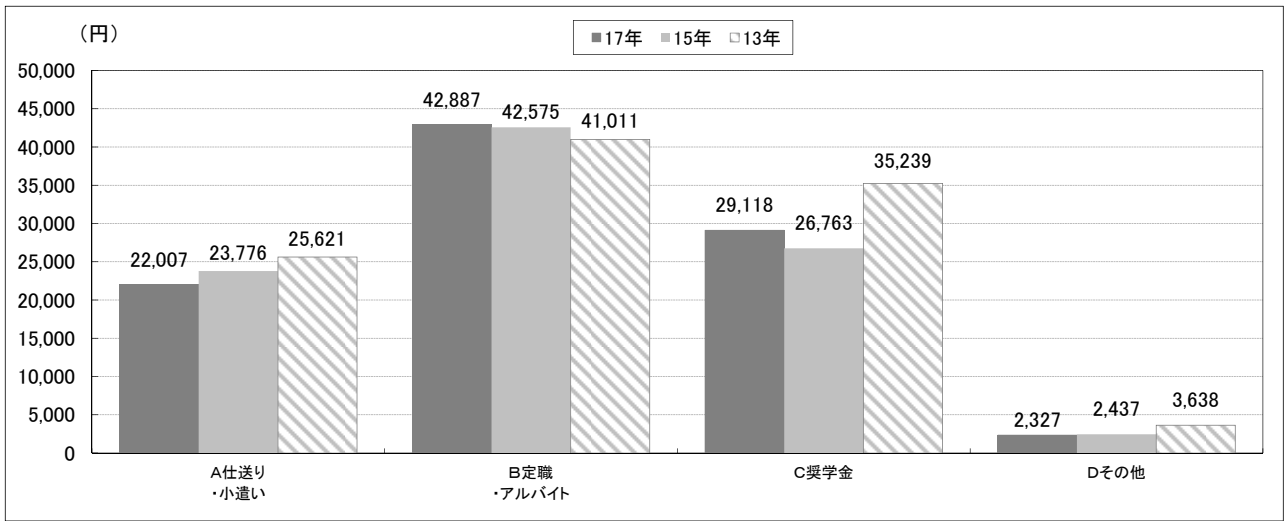
月平均収入合計



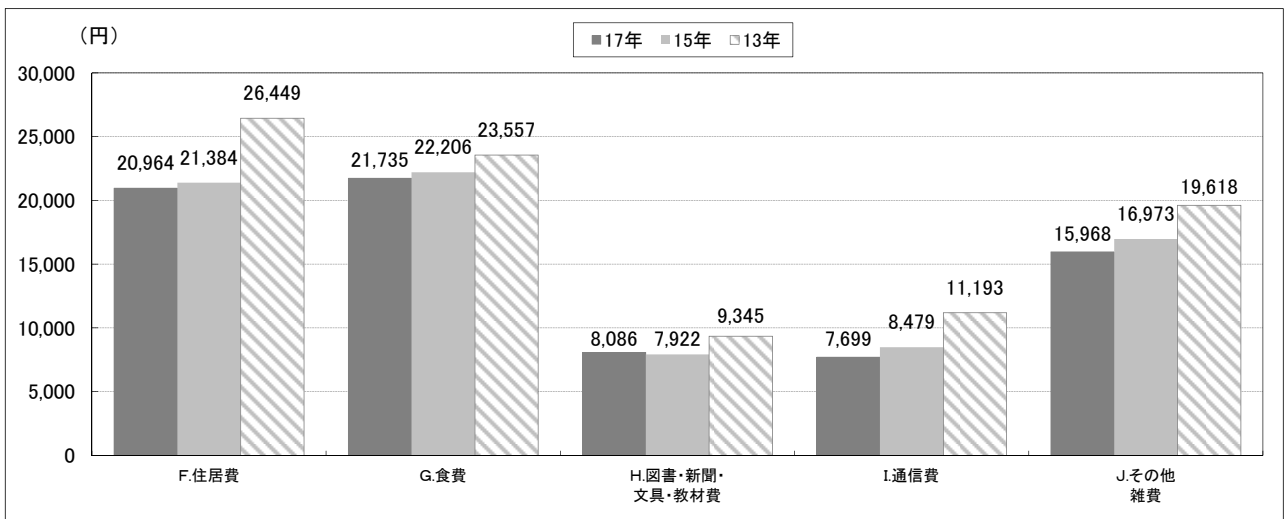
月平均支出合計



## 月平均収入合計



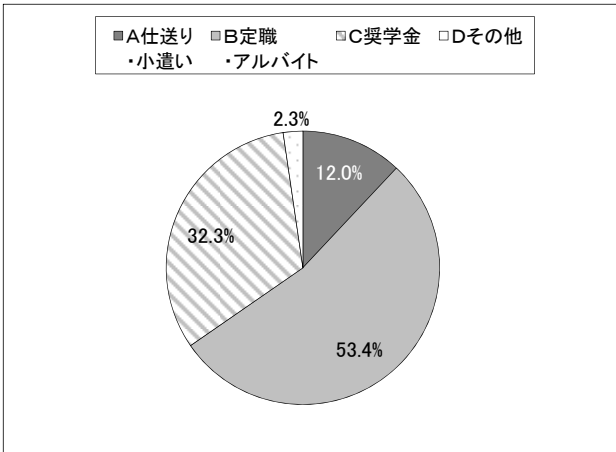
## 月平均支出合計



※月平均収入合計と月平均支出合計は、「なし」を0円、「5千円未満」を2,500円、「5千円～1万円未満」を7,500円、「1万円～2万円未満」を15,000円、「2万円～3万円未満」を25,000円、「3万円～4万円未満」を35,000円、「4万円～5万円未満」を45,000円、「5万円～7万円未満」を60,000円、「7万円～10万円未満」を85,000円、「10万円～15万円未満」を125,000円、「15万円～20万円未満」を175,000円、「20万円以上」を225,000円として算出。

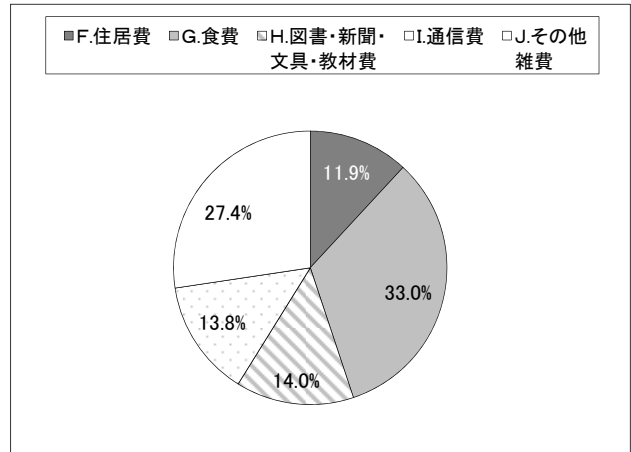
### 月平均収入の内訳【自宅通学】

17年月平均額 74,981円



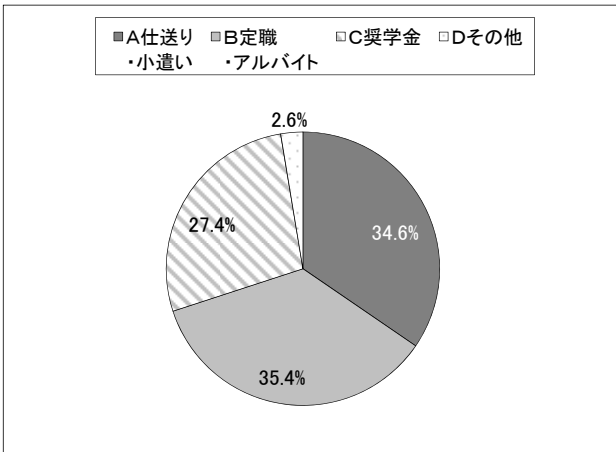
### 月平均支出の内訳【自宅通学】

17年月平均額 45,307円



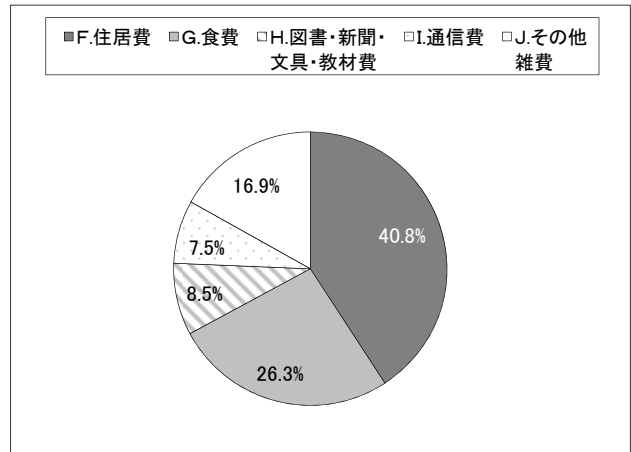
### 月平均収入の内訳【自宅外通学】

17年月平均額 111,935円



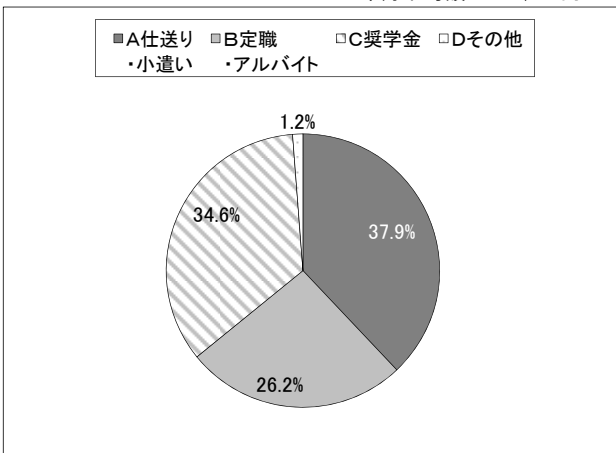
### 月平均支出の内訳【自宅外通学】

17年月平均額 99,943円



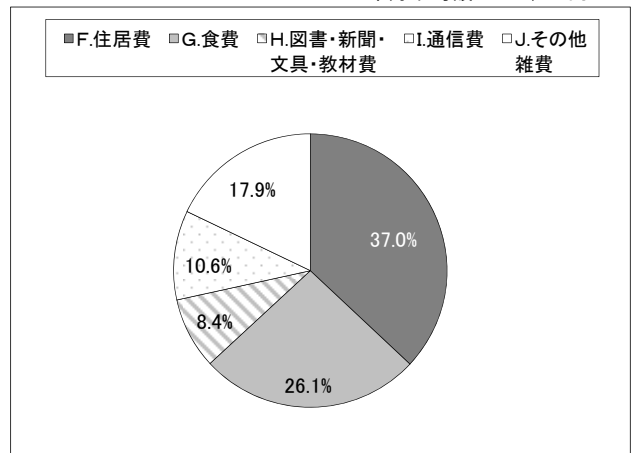
### 月平均収入の内訳【大学寮】

17年月平均額 91,771円



### 月平均支出の内訳【大学寮】

17年月平均額 86,250円



※月平均収入合計と月平均支出合計は、「なし」を0円、「5千円未満」を2,500円、「5千円～1万円未満」を7,500円、「1万円～2万円未満」を15,000円、「2万円～3万円未満」を25,000円、「3万円～4万円未満」を35,000円、「4万円～5万円未満」を45,000円、「5万円～7万円未満」を60,000円、「7万円～10万円未満」を85,000円、「10万円～15万円未満」を125,000円、「15万円～20万円未満」を175,000円、「20万円以上」を225,000円として算出。

### 3. 大学納付金について

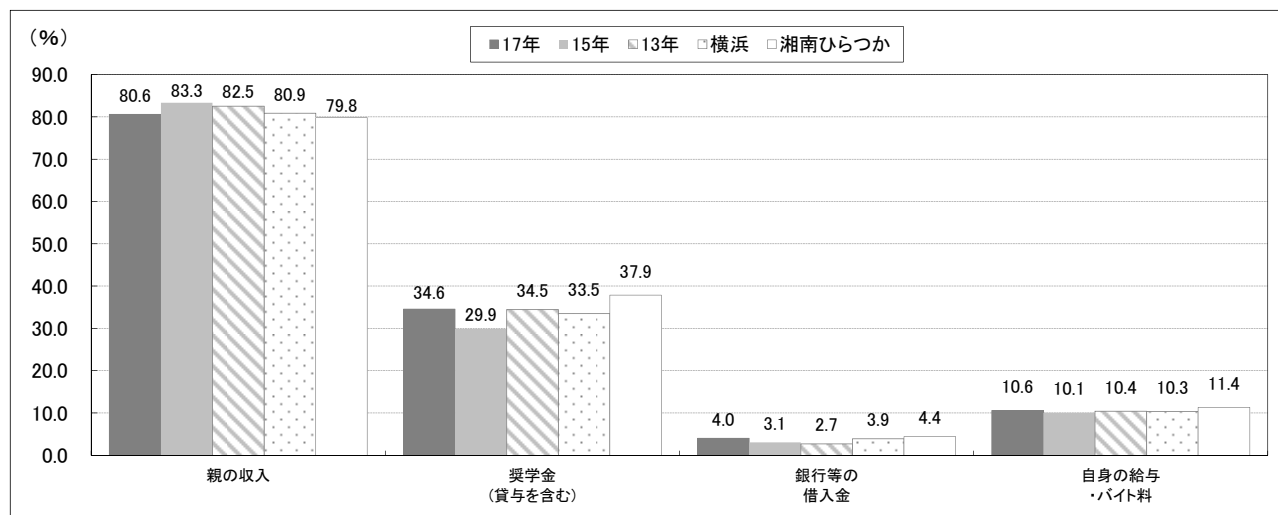
Q6.大学納付金について、該当する番号すべてを選択してください。

- ・ 過去2回と比較してみると、どの年においても8割以上の学生は「親の収入」で納付していることがわかる。また「奨学金」は、13年で34.5%、15年で29.9%だったのに対して、今回は34.6%と前々回の水準に戻っている。
- ・ キャンパス別にみると、あまり大きな差はみられない。
- ・ 学部別・学年別にみると、大学院は「親の収入」での納付率が最も低く、その分「奨学金」「自身の給与・バイト料」での納付が多い。
- ・ 性別でみると、あまり大きな差はみられない。

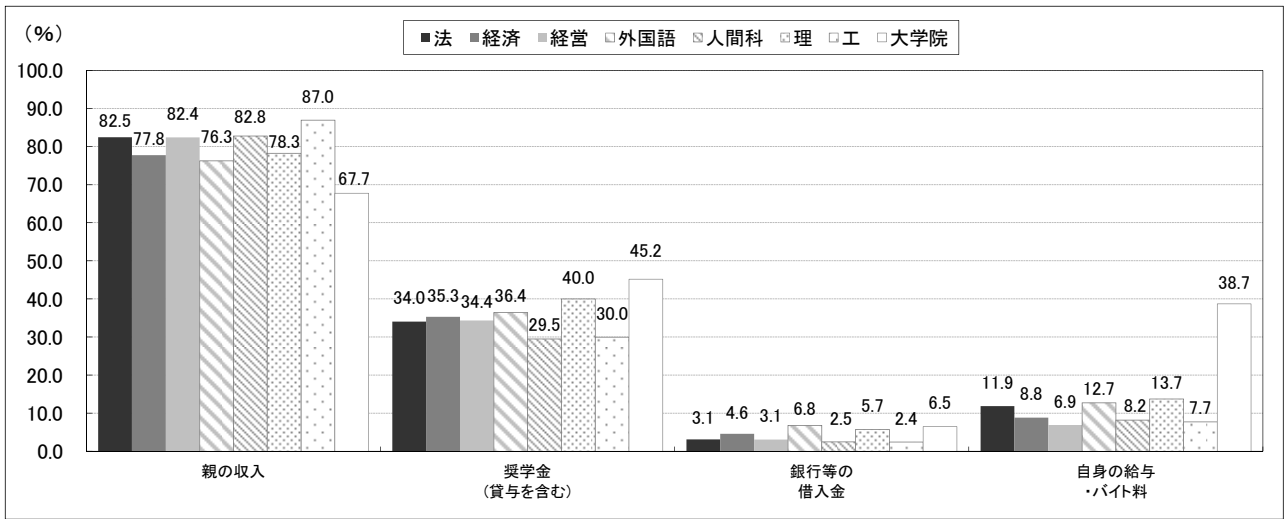
#### 大学納付金の納付方法(全学／キャンパス／学部別／学年別／性別)

		サンプル数	親の収入	奨学金 (貸与を含む)	銀行等の 借入金	自身の給与 ・バイト料	無効
			%	%	%	%	%
全学	17年	1,284	80.6	34.6	4.0	10.6	0.0
	15年	2,255	83.3	29.9	3.1	10.1	0.0
	13年	1,140	82.5	34.5	2.7	10.4	0.0
キャンパス	横浜	967	80.9	33.5	3.9	10.3	0.0
	湘南ひらつか	317	79.8	37.9	4.4	11.4	0.0
学部別	法	194	82.5	34.0	3.1	11.9	0.0
	経済	306	77.8	35.3	4.6	8.8	0.0
	経営	131	82.4	34.4	3.1	6.9	0.0
	外国語	118	76.3	36.4	6.8	12.7	0.0
	人間科	122	82.8	29.5	2.5	8.2	0.0
	理	175	78.3	40.0	5.7	13.7	0.0
	工	207	87.0	30.0	2.4	7.7	0.0
	大学院	31	67.7	45.2	6.5	38.7	0.0
学年別	1年	588	82.3	37.4	4.8	9.4	0.0
	2年	293	79.5	32.8	4.4	9.6	0.0
	3年	196	78.1	33.2	1.5	12.2	0.0
	4年	176	81.8	27.8	3.4	9.7	0.0
	大学院	31	67.7	45.2	6.5	38.7	0.0
性別	男性	830	81.0	33.1	3.9	10.7	0.0
	女性	432	80.1	37.0	4.6	10.4	0.0

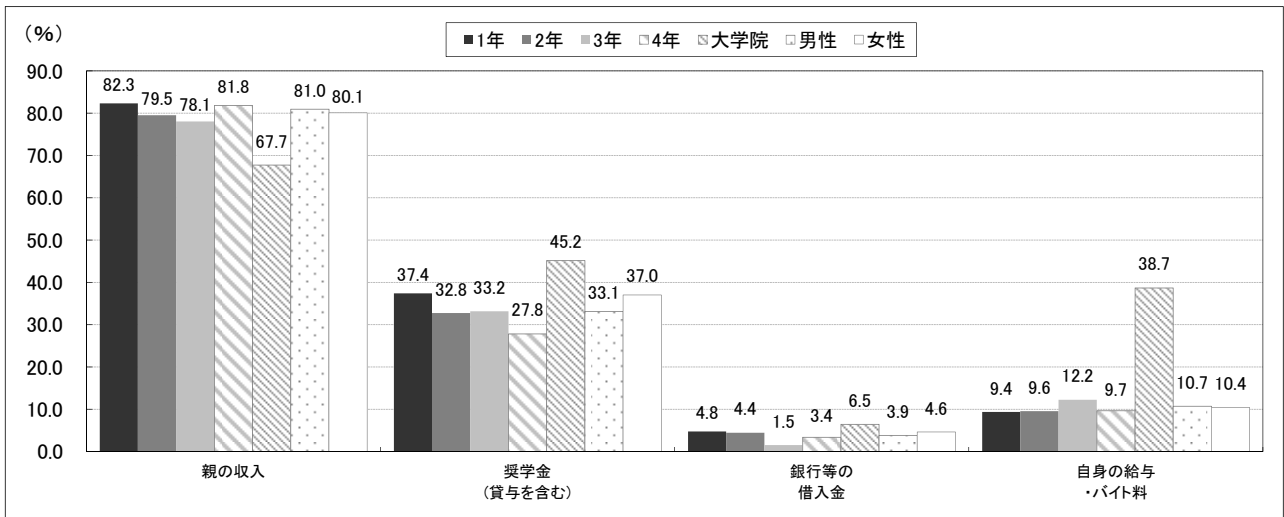
#### 大学納付金の納付方法(全学／キャンパス)



## 大学納付金の納付方法(学部別)



## 大学納付金の納付方法(学年別/性別)

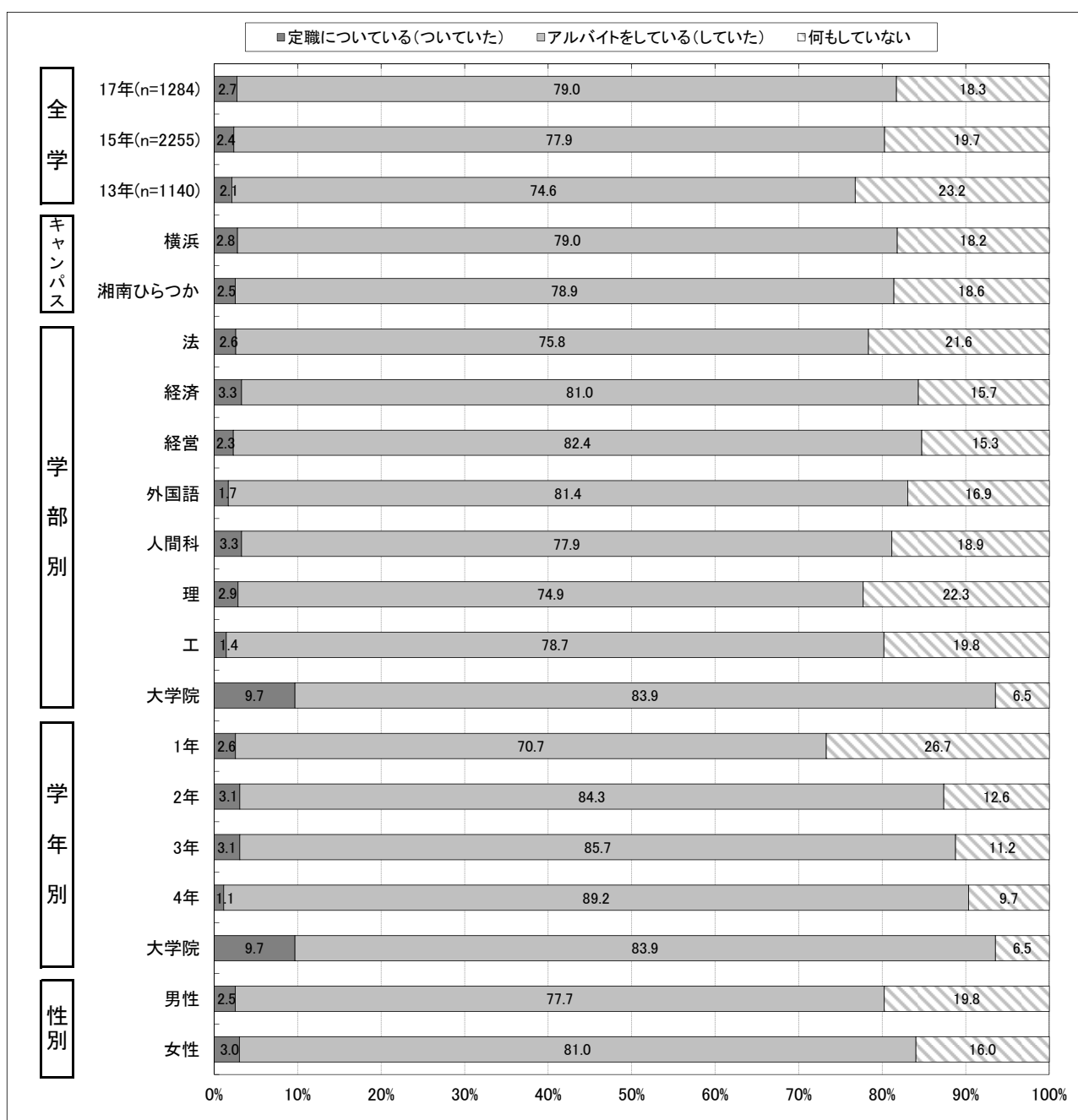


#### 4. 定職・アルバイトについて

Q7.あなたは過去1年間に定職またはアルバイトにつきましたか。該当する番号1つを選択してください。

- ・ 全学で見ると、過去1年間に定職またはアルバイトについていた割合（定職についている＋アルバイトをしている）が81.7%で、「何もしていない」割合が18.3%であった。
- ・ キャンパス別に見ると、あまり大きな差は見られない。
- ・ 学部別に見ると、定職またはアルバイトについていた割合が最も多いのは経営学部で84.7%である。逆に割合が最も少ないのは理学部で77.8%である。（大学院を除く）
- ・ 学年別に見ると、1年次の定職またはアルバイトについていた割合が73.3%と最も少ないが、2年次から4年次はどの学年でも85%以上の学生が定職またはアルバイトについていることがわかる。
- ・ 性別で見ると、女性のほうが定職またはアルバイトについている率が少し高い。

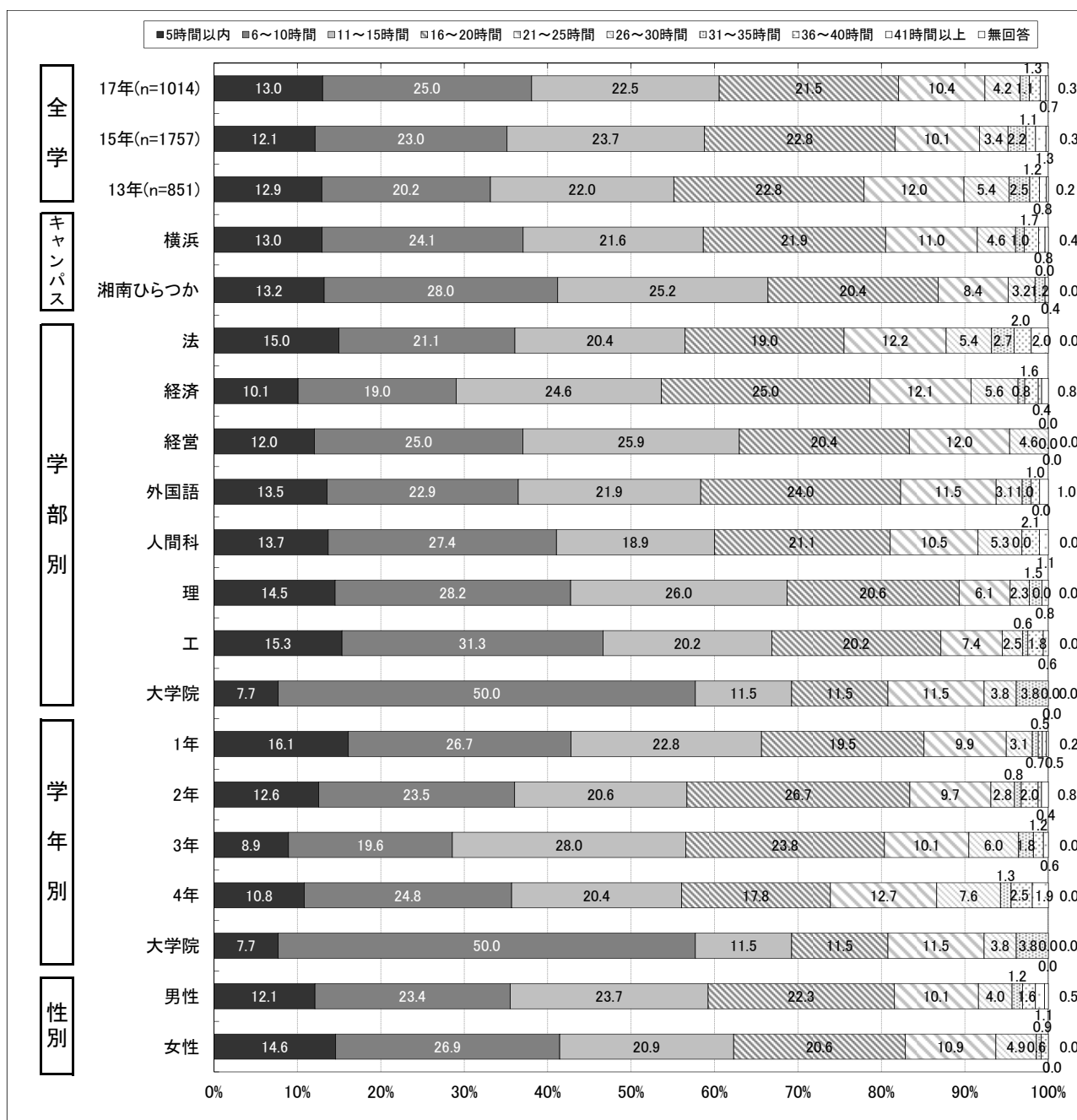
#### 過去1年間の定職・アルバイト経験(全学／キャンパス／学部別／学年別／性別)



Q8.【Q7で②アルバイトをしている(していた)とお答えの方にお尋ねします。】  
一週間の勤務時間は平均して何時間ですか。

- ・ 全学で見ると、週20時間以内と回答した割合が全体の約8割を占めている。ただ、過去2回と比較すると若干ではあるが、勤務時間が増加している傾向にある。
- ・ キャンパス別で見ると、湘南ひらつかキャンパスのほうが少し勤務時間が長い。
- ・ 学年別で見ると、学年が上がると勤務時間が短くなる傾向にある。大学院は、10時間未満が半数である。
- ・ 性別で見ると、あまり大きな差はみられない。

一週間の勤務時間(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)



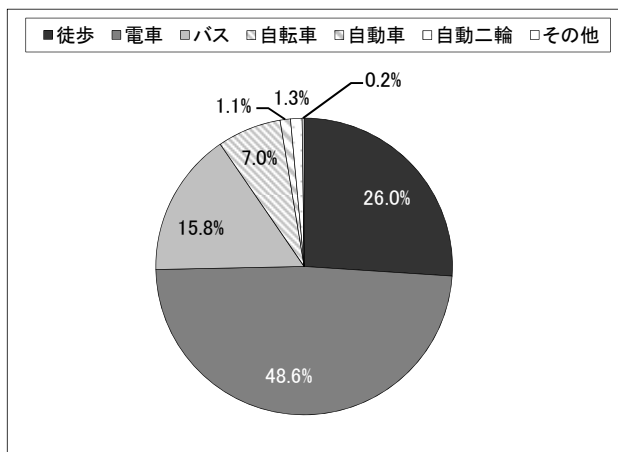
## 5. 通学手段と所要時間について

Q10.あなたが通学に利用している交通手段で移動時間の長いものを2つまで選び、該当する番号を選択してください。

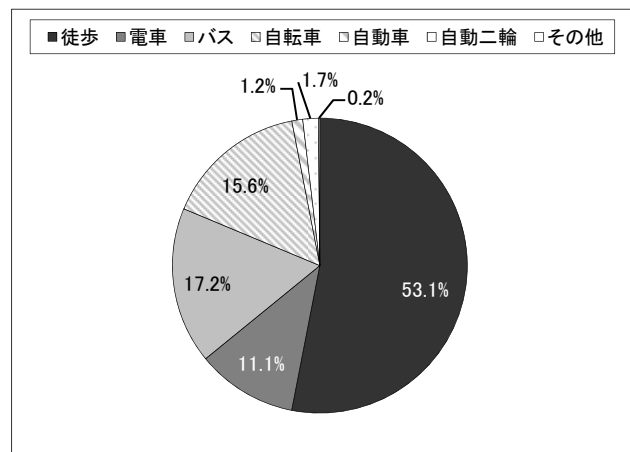
Q11.通学にかかる片道の所要時間について、該当する番号1つを選択してください。

- ・ 通学に利用している交通機関、通学にかかる片道の所要時間について、自宅通学と自宅外通学、大学寮で分けて集計を行った。
- ・ 自宅通学生が利用している交通機関で多いものから順に「電車」48.6%、「徒歩」26.0%、「バス」15.8%と続いている。また、片道の所要時間については、「60～90分未満」37.0%、「30～60分未満」27.4%、「90～120分未満」18.3%と続いている。
- ・ 自宅外通学生が利用している交通機関で多いものから順に、「徒歩」53.1%、「バス」17.2%、「自転車」15.6%と続いている。「電車」は11.1%である。また、片道の所要時間については、「30分未満」75.1%、「30～60分未満」18.0%と9割の学生は1時間未満の所要時間である。
- ・ 大学寮生が利用している交通機関については、「徒歩」が80.0%と非常に多い結果である。また、公共の交通機関は、「電車」3.6%、「バス」7.3%であり、合わせて1割程度の回答である。また、片道の所要時間についても、「30分未満」が93.8%と9割の学生が、キャンパスの近くに住んでいる。

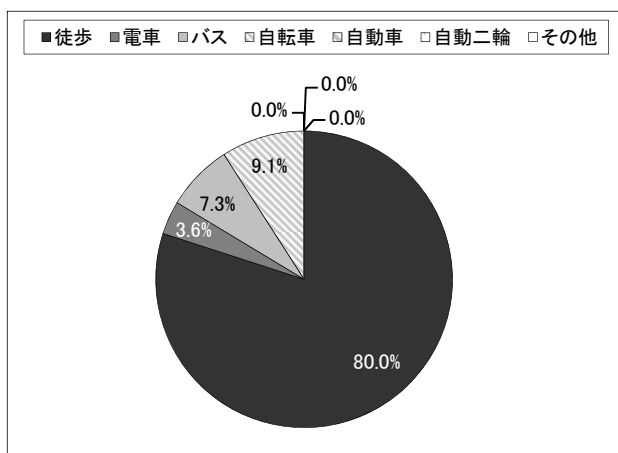
### 通学に利用している交通手段【自宅通学】



### 通学に利用している交通手段【自宅外通学】

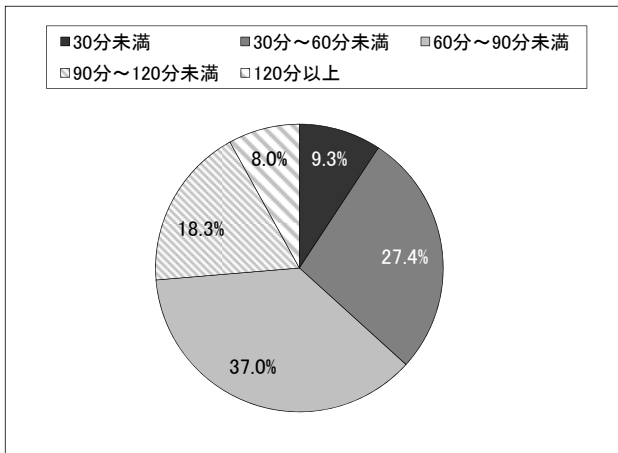


### 通学に利用している交通手段【大学寮】

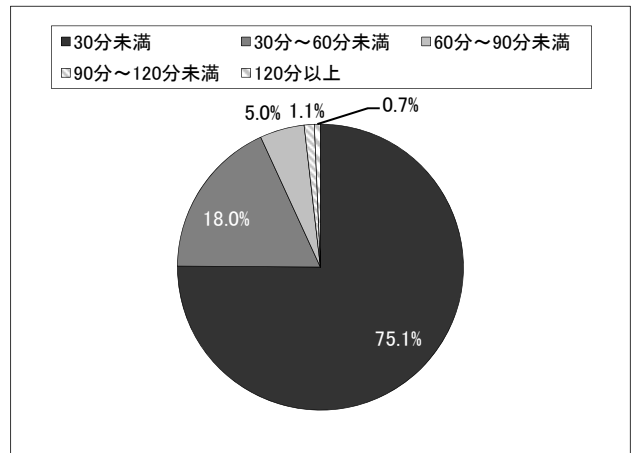




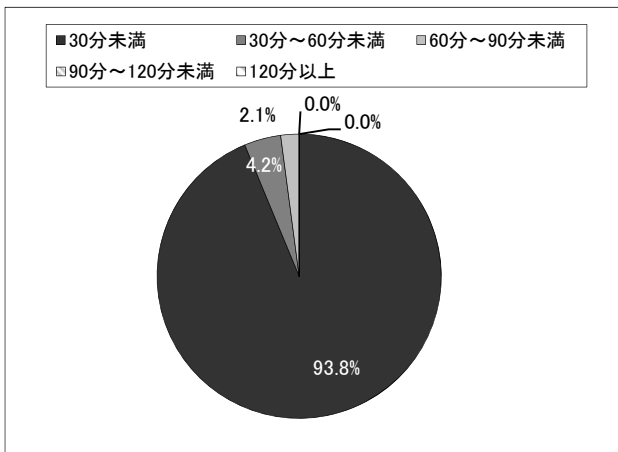
### 片道の所要時間【自宅通学】



### 片道の所要時間【自宅外通学】



### 片道の所要時間【大学寮】

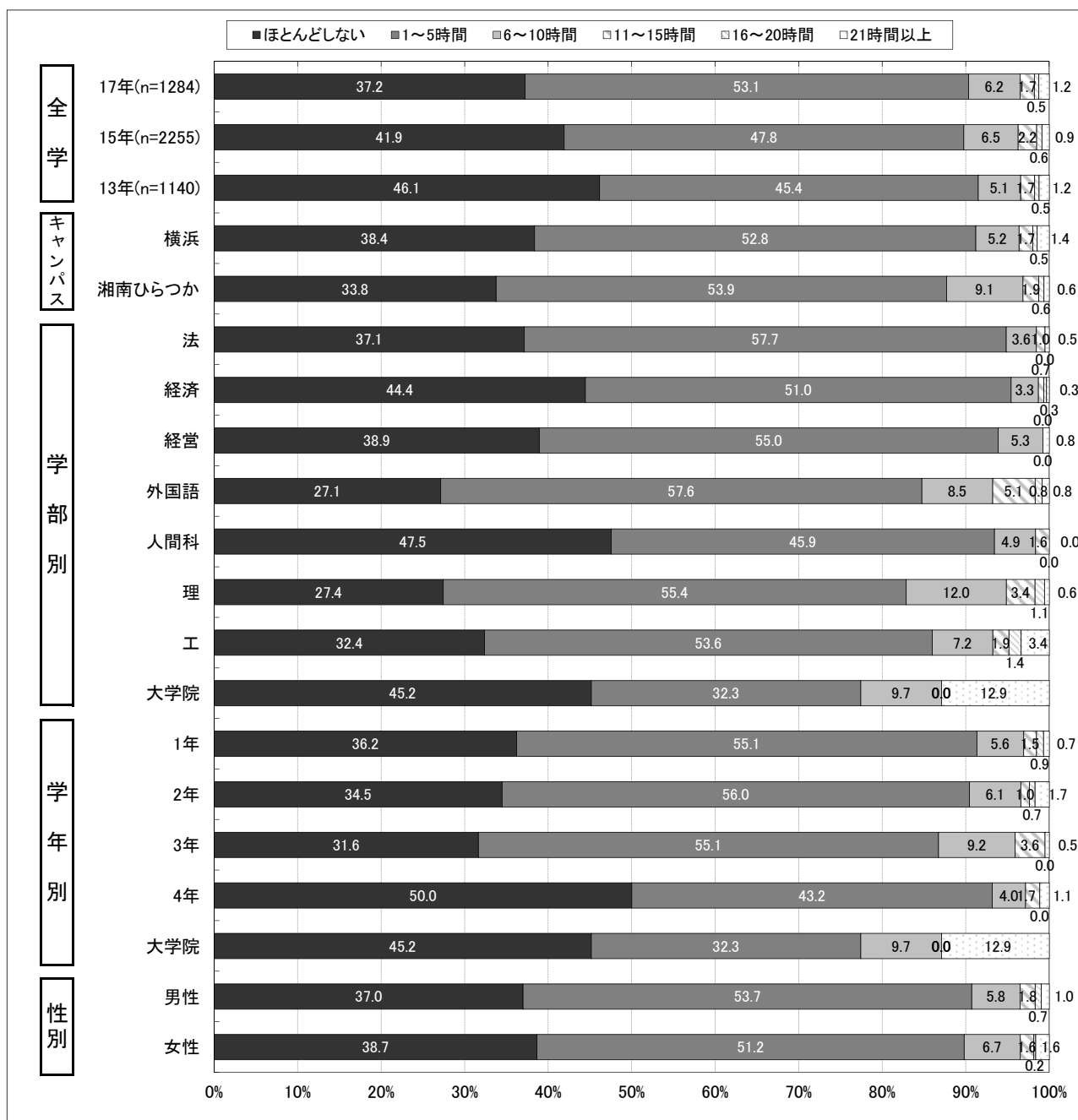


## 6. 1週間の予習、復習時間について

Q12.授業の予習、復習についてお尋ねします。1週間の予習、復習にかかる時間は平均して何時間ですか。

- ・ 全学で見ると、「1～5時間」が53.1%と最も多く、次いで「ほとんどしない」が37.2%となった。過去2回と比べると「ほとんどしない」が減少して、「1～5時間」が増加している。
- ・ キャンパス別で見ると、あまり大きな差がみられなかった。
- ・ 学部別で見ると、「ほとんどしない」という回答は人間科学部で47.5%と最も多い。また、「1～5時間」では法学部で57.7%と最も多い。6時間以上の割合では、大学院が多くなっている。
- ・ 学年別で見ると、4年次では「ほとんどしない」が50%と多くなっている。
- ・ 性別で見ると、あまり大きな差がみられなかった。

### 1週間の予習、復習時間(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)



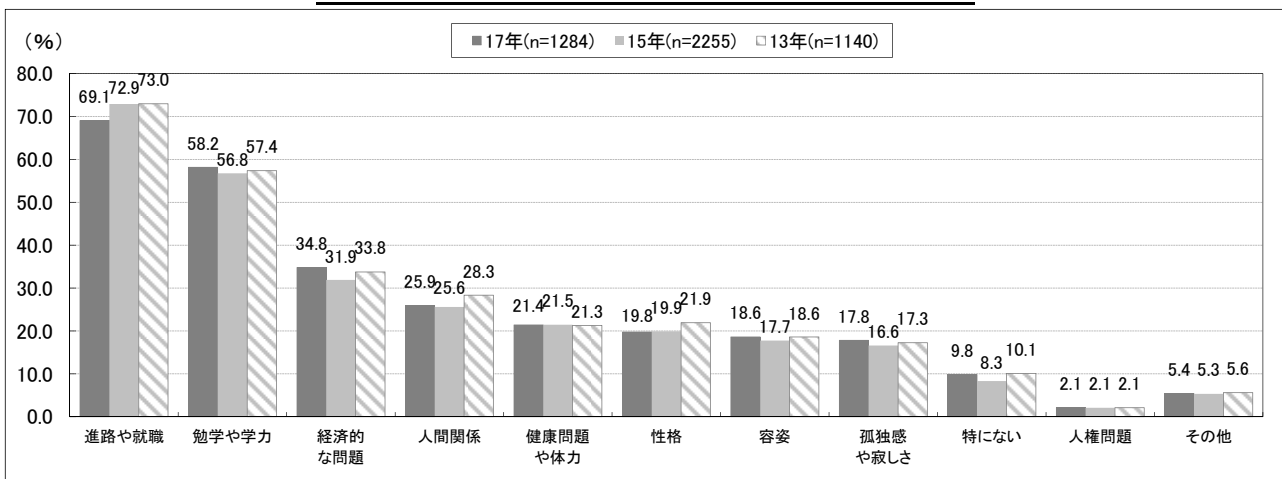
## Ⅱ. 心と体の健康について

### 1. 現在抱えている問題について

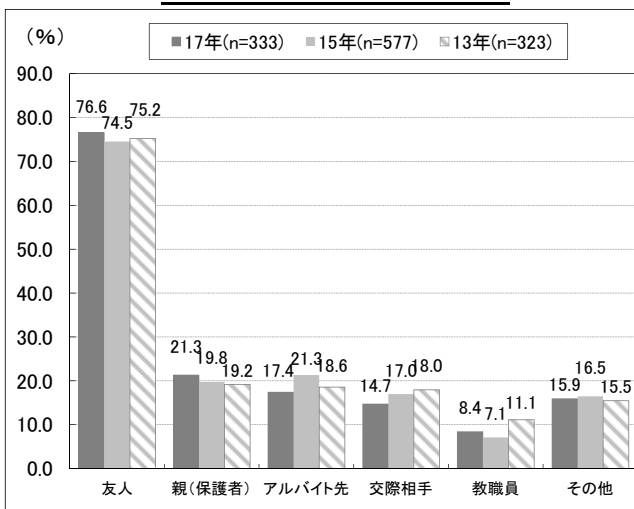
- Q13.あなたが現在問題である(不安に思う・悩んでいる)と感じていることはありますか。  
該当する番号すべてを選択してください。
- Q14.【Q13で④人間関係を選択した方にお尋ねします。】どのような「人間関係」で悩んでいますか。  
該当する番号すべてを選択してください。
- Q15.【Q13で⑦人権問題を選択した方にお尋ねします。】どのような「人権問題」で悩んでいますか。  
該当する番号すべてを選択してください。

- ・グラフの項目の並び順は、全学の今回(17年)で回答が多い項目を左から順に並べている。
- ・全学でみると「進路や就職」が69.1%と最も多く、過去2回と同様である。  
「人間関係」と回答した人の中では「友人」との関係で悩んでいるという回答が、76.6%と最も多い。  
「人権問題」と回答した人の中では「パワー・ハラスメント」が37.0%で最も多い。ただし、「その他」も37.0%と同程度存在するので、「その他」の詳細を知ることも必要と思われる。
- ・学年別でみると、どの学年でも「進路や就職」に一番悩んでいることがわかる。  
また、「勉学や学力」についての悩みは、学年が進むにつれて年々減少している。  
「人間関係」では、大学院で「教職員」の回答割合が42.9%と多くなっている。  
「人権問題」では「パワー・ハラスメント」が多いが、学年が進むにつれ割合が増える傾向にある。
- ・性別でみると、ほぼ全ての項目(「人権問題」を除く)で女性の方が多い。  
「人間関係」で差がみられたのは「アルバイト先」であった。「人権問題」では女性の「セクシュアル・ハラスメント」への回答が多い。

#### 現在抱えている問題について(全学)

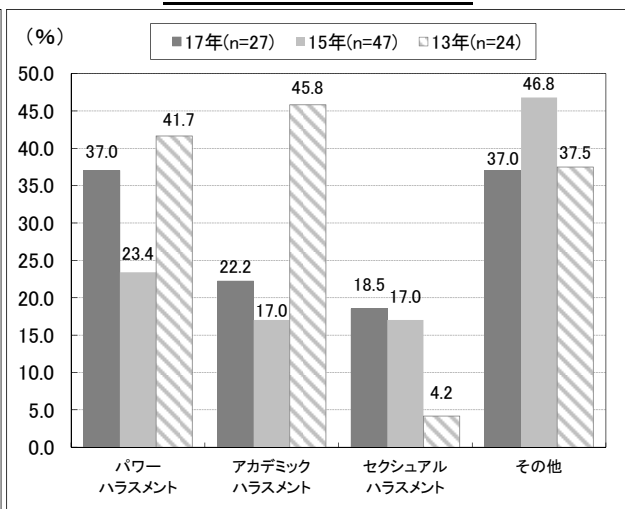


#### 人間関係(全学)



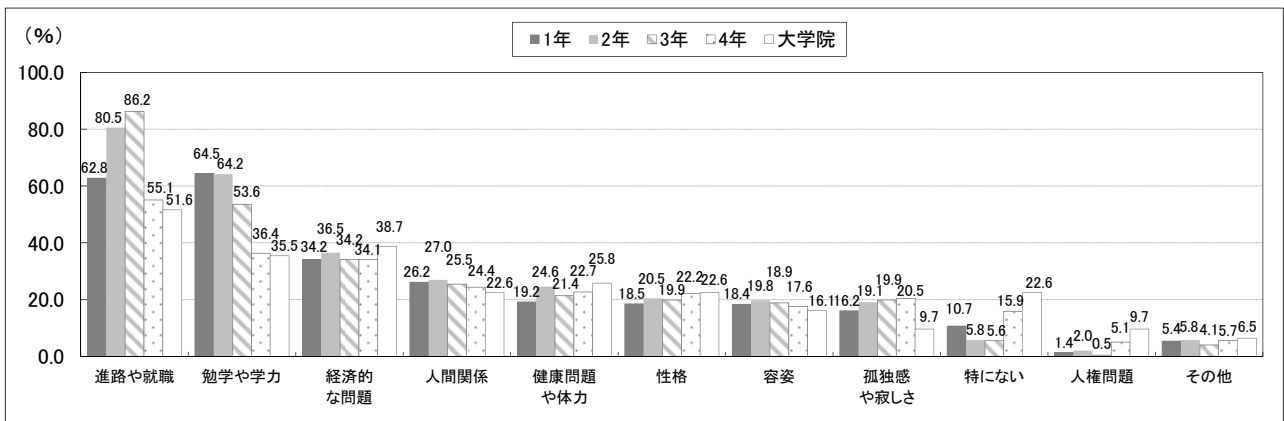
※人間関係をマークした方のみ回答

#### 人権問題(全学)

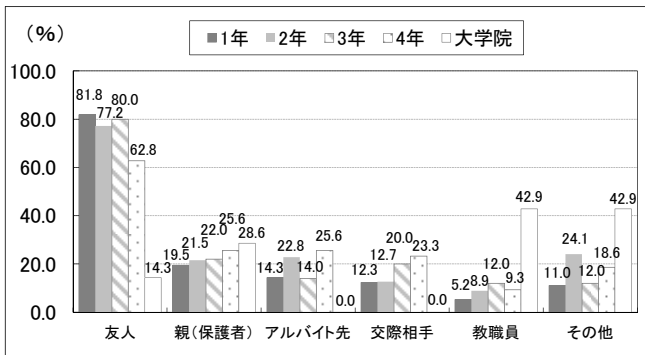


※人権問題をマークした方のみ回答

## 現在抱えている問題について(学年別)

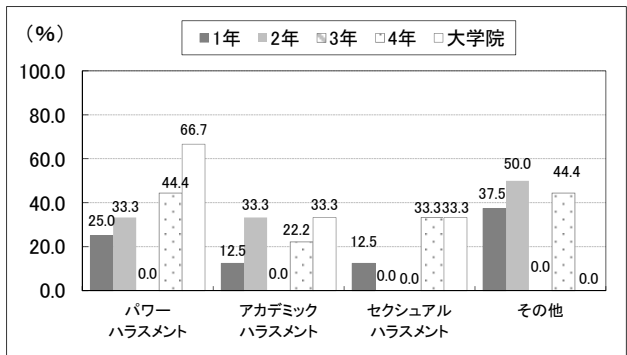


## 人間関係(学年別)



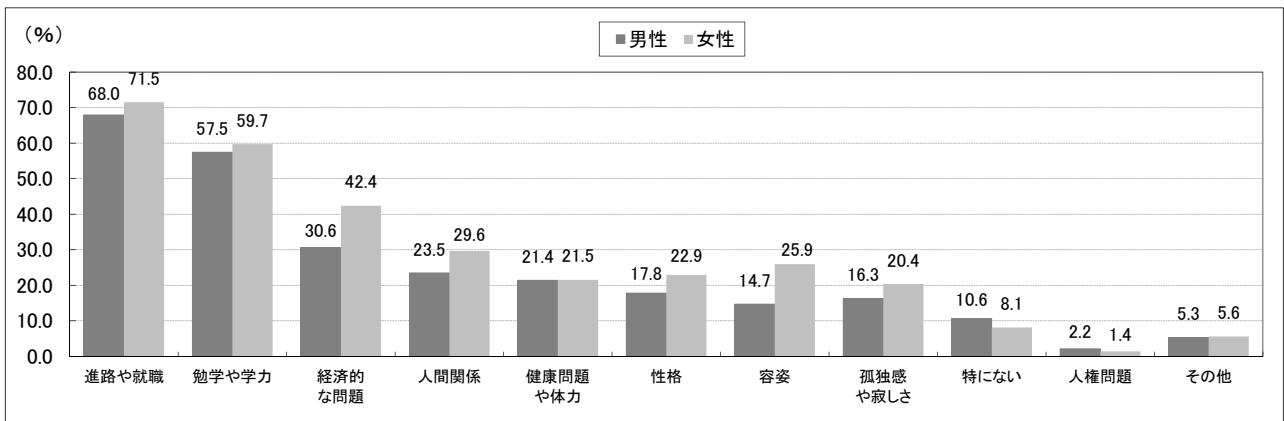
※人間関係をマークした方のみ回答

## 人権問題(学年別)

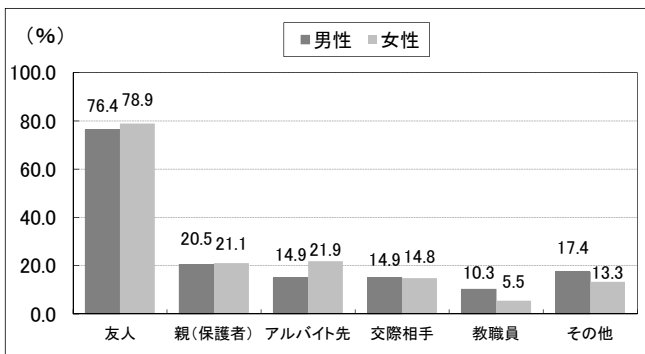


※人権問題をマークした方のみ回答

## 現在抱えている問題について(性別)

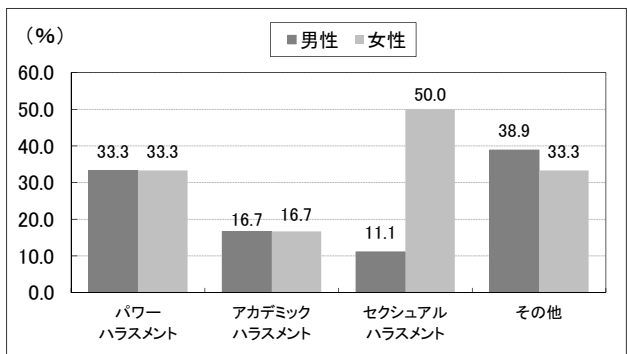


## 人間関係(性別)



※人間関係をマークした方のみ回答

## 人権問題(性別)



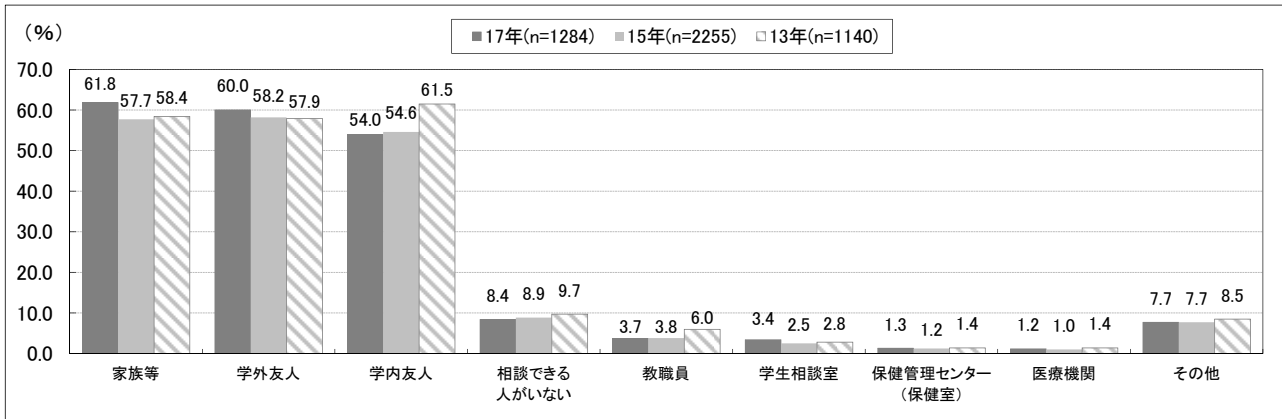
※人権問題をマークした方のみ回答

## 2. 悩みを相談する相手について

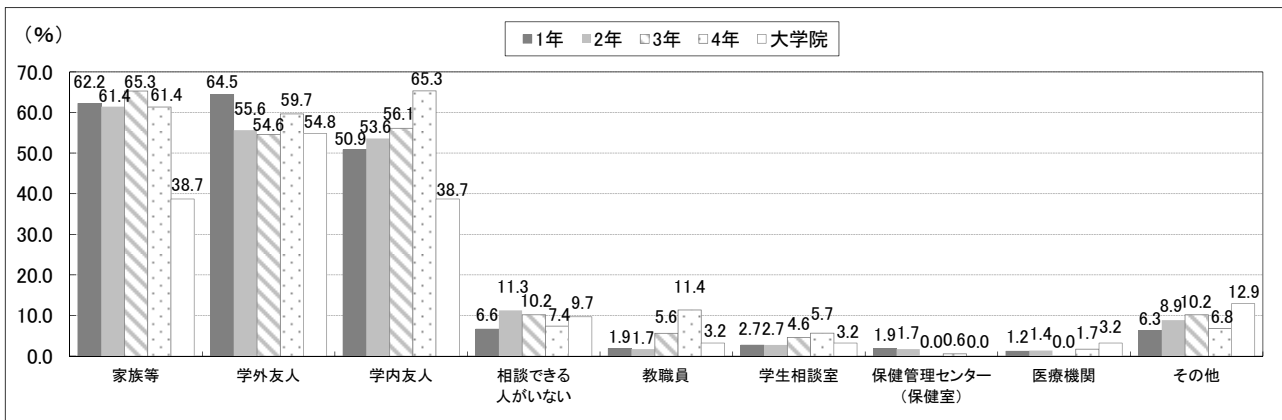
Q16.あなたが悩みを抱えたとき、だれに相談しますか。該当する番号すべてを選択してください。

- ・グラフの項目の並び順は、全学の今回(17年)で回答が多い項目を左から順に並べている。
- ・全学で見ると、「家族等」が61.8%、「学外友人」が60.0%、「学内友人」が54.0%と続いている。上位3項目内で若干の入れ替わりがあるが、過去2回の調査とも当該項目への回答が多くなっている。
- ・学年別でも、全学と同じ傾向がみられる。
- ・性別で見ると、男女間で差が最も大きかったのは「学外友人」で9.3ポイントの差があった。

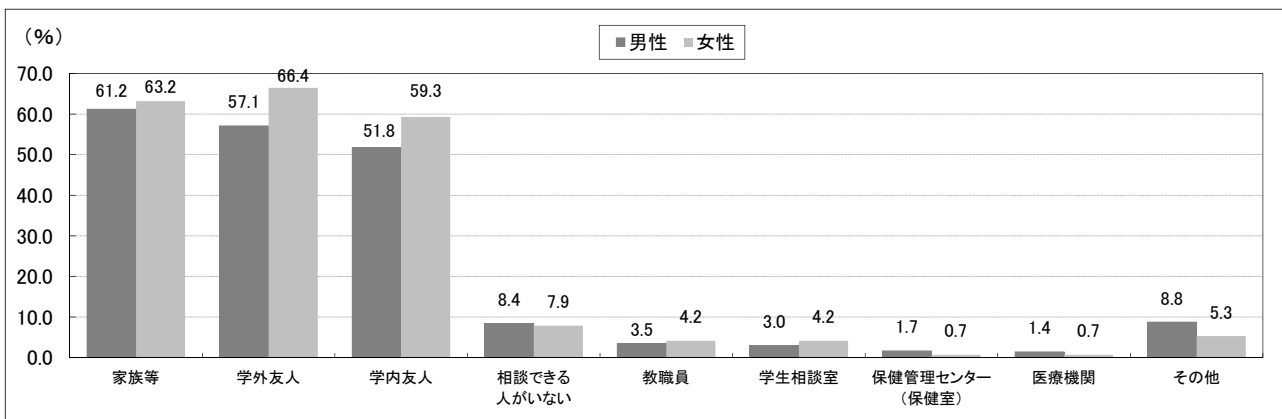
### 悩みを相談する相手について(全学)



### 悩みを相談する相手について(学年別)



### 悩みを相談する相手について(性別)

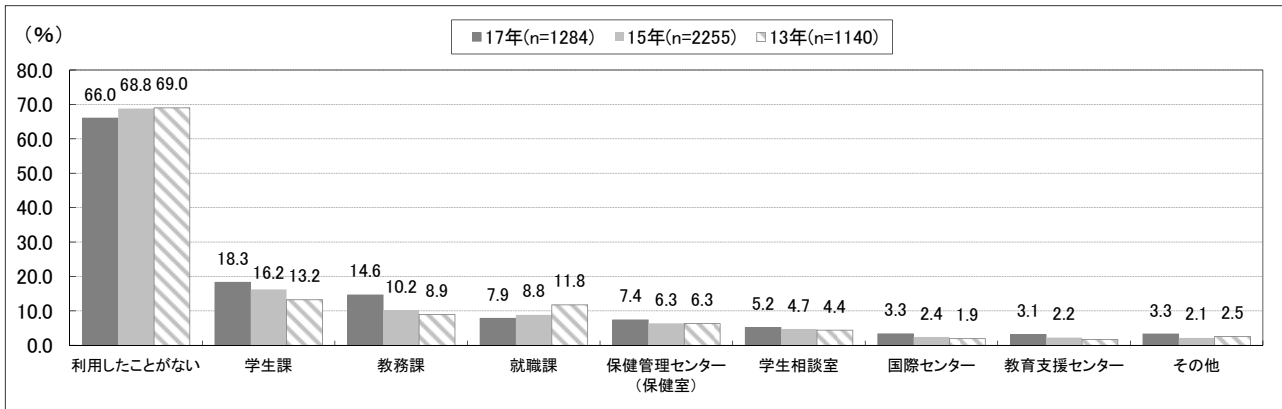


### 3. 学内の窓口や施設の利用について

Q17.あなたは、不安や悩みなどの問題に直面したとき、学内の窓口や施設を利用したことがありますか。  
以下の項目から、利用したことのある窓口・施設すべてを選択してください。

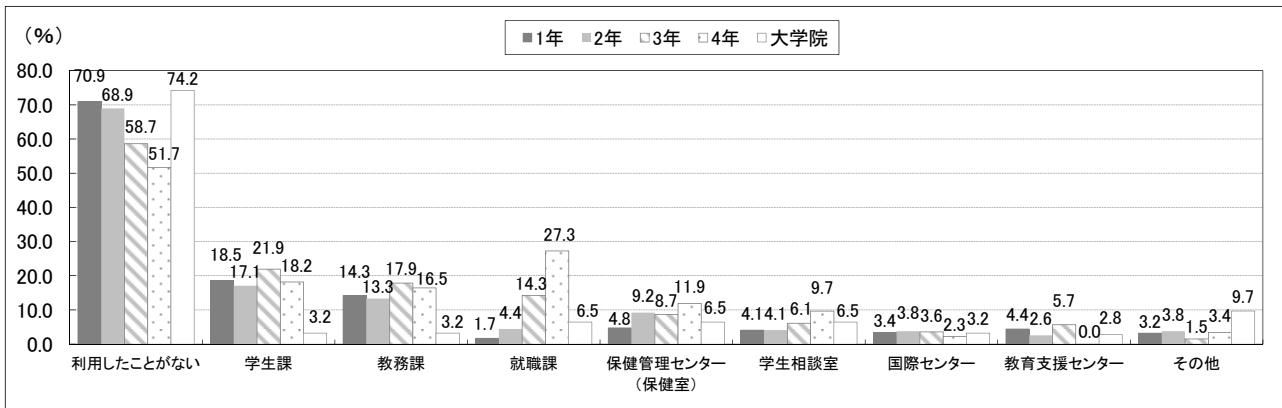
- ・ グラフの項目の並び順は、全学の今回(17年)で回答が多い項目を左から順に並べている。
- ・ 全学で見ると、「利用したことがない」の回答が66.0%と最も多く、次いで「学生課」で18.3%であった。
- ・ 学年別での特徴は、「就職課」への相談が学年が上がるにつれて多くなり、4年次で27.3%となっている。
- ・ 性別で見ると、各窓口の利用状況には大きな差がみられなかった。

利用した窓口・施設について(全学)

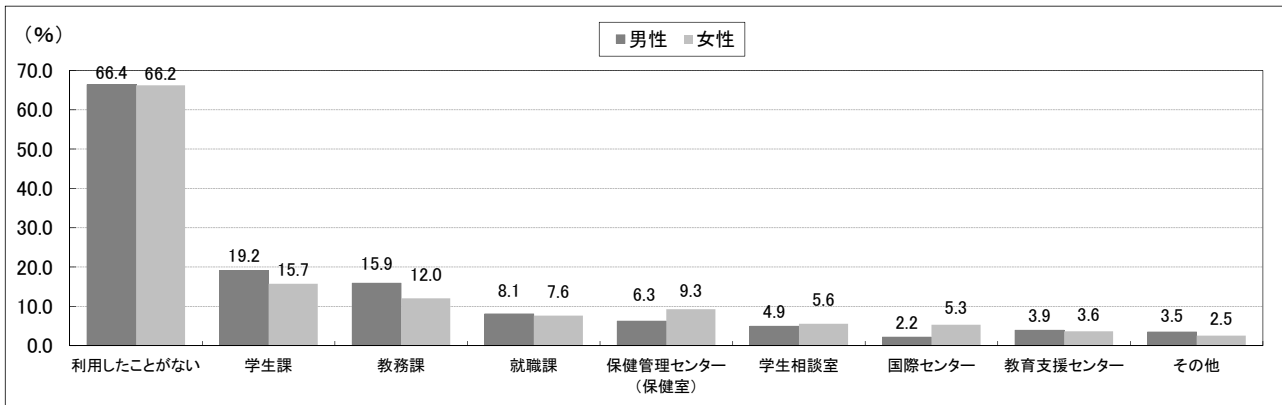


※「保健管理センター(保健室)」については、13年までの選択肢は「保健室」

利用した窓口・施設について(学年別)



利用した窓口・施設について(性別)

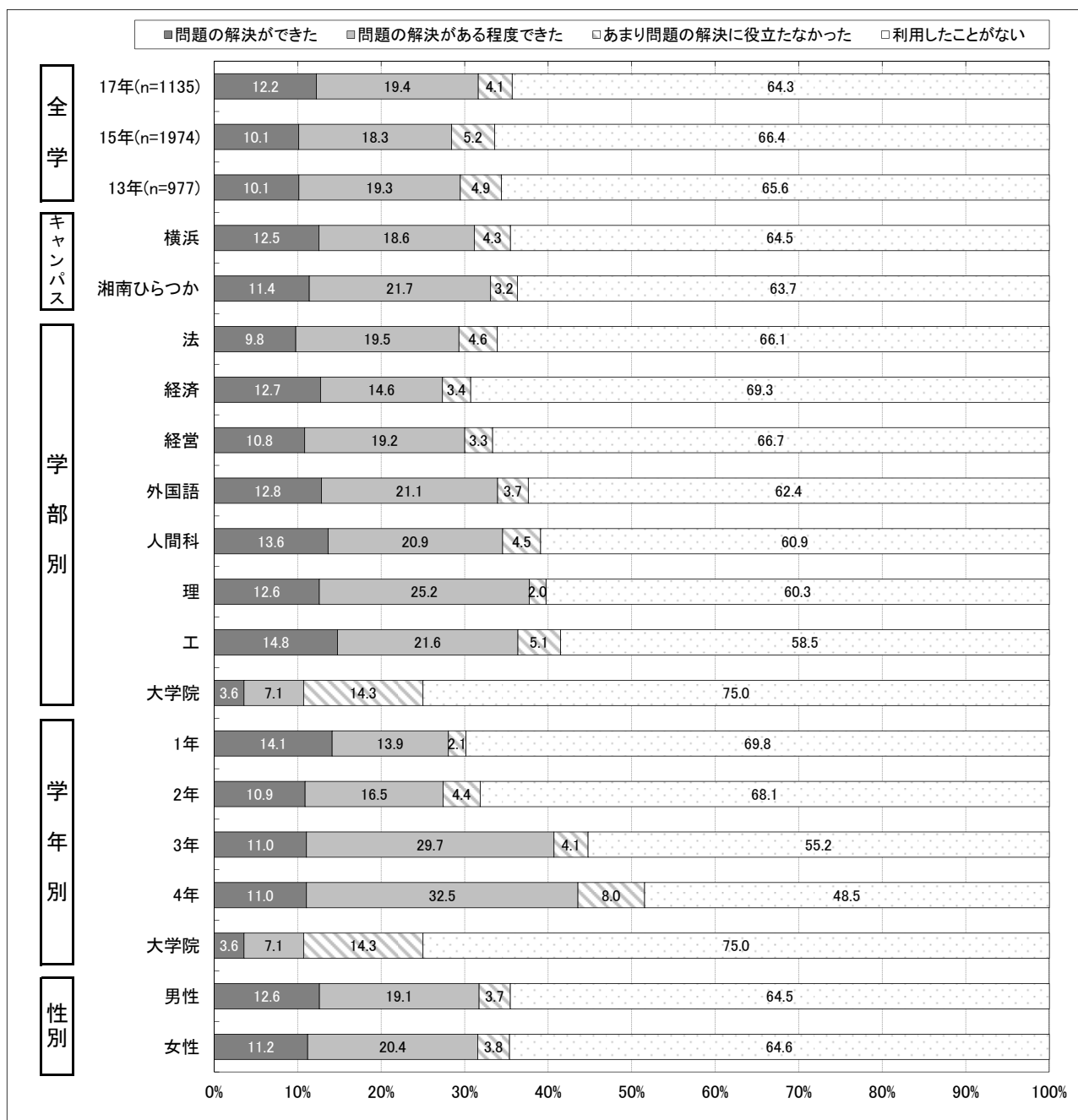


#### 4. 学内の窓口や施設を利用した感想について

Q18.学内の窓口や施設を利用した感想はいかがですか。  
あなたの気持ちに一番近い番号1つを選択してください。

- ・全体で見ると、利用者の中では「問題の解決ができた」もしくは「問題の解決がある程度できた」と回答した学生が多い。
- ・キャンパス別で見ると、あまり大きな差はみられなかった。
- ・学部別で見ると、「問題の解決ができた」の回答ではあまり大きな差がみられなかった。「あまり問題の解決に役立たなかった」の回答では理学部が2.0%と最も少ない。
- ・学年別で見ると、4年次で「問題の解決がある程度できた」の回答が32.5%と高くなっている。
- ・性別で見ると、あまり大きな差はみられなかった。

#### 利用しての感想(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)

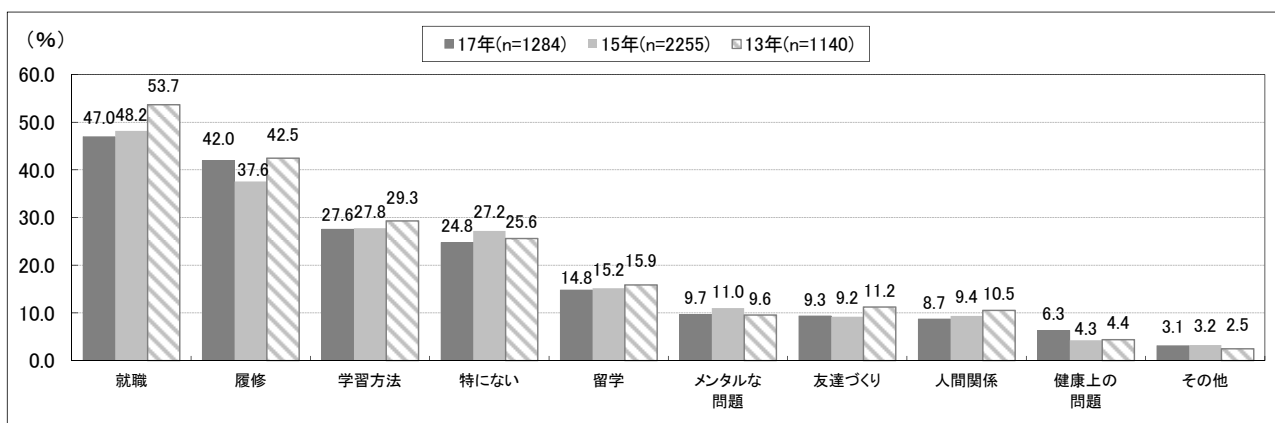


## 5. 学生のピアサポートについて

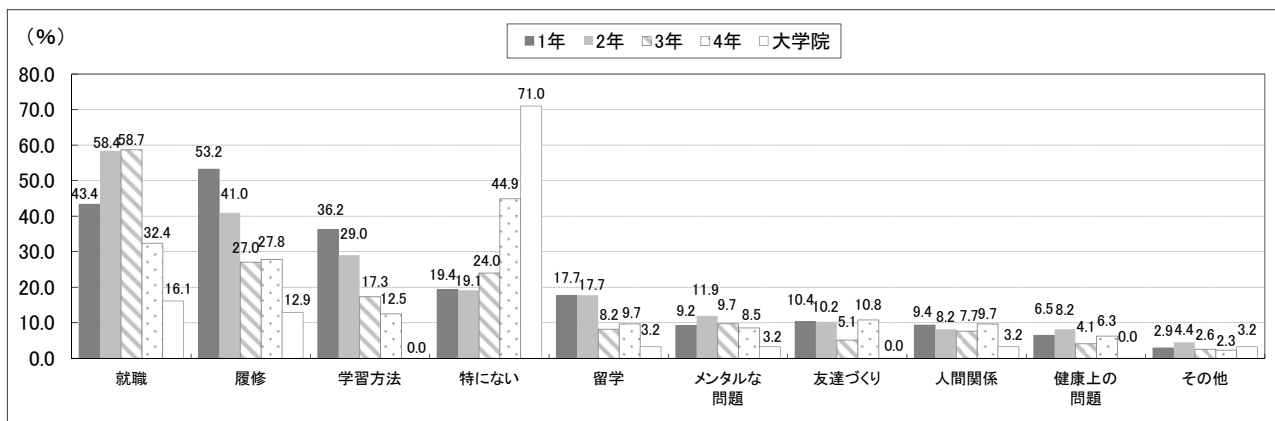
Q19. 学生が学生を支援するピアサポート(学生が学生を支援する制度)を実施するとしたら、あなたが相談してみたいこと支援を望むことは何ですか。当てはまるものすべてを選択してください。

- ・ グラフの項目の並び順は、全学の今回(17年)で回答が多い項目を左から順に並べている。
- ・ 全学で見ると、「就職」が47.0%、「履修」が42.0%、「学習方法」が27.6%と続いている。過去と比較するとあまり変化はみられない。
- ・ 学年別で見ると、1年次を除く学年は「就職」が最も回答が多い。「履修」は1年次が最も多い。
- ・ 性別で見ると、女性の方がピアサポートを望んでいることが分かる。

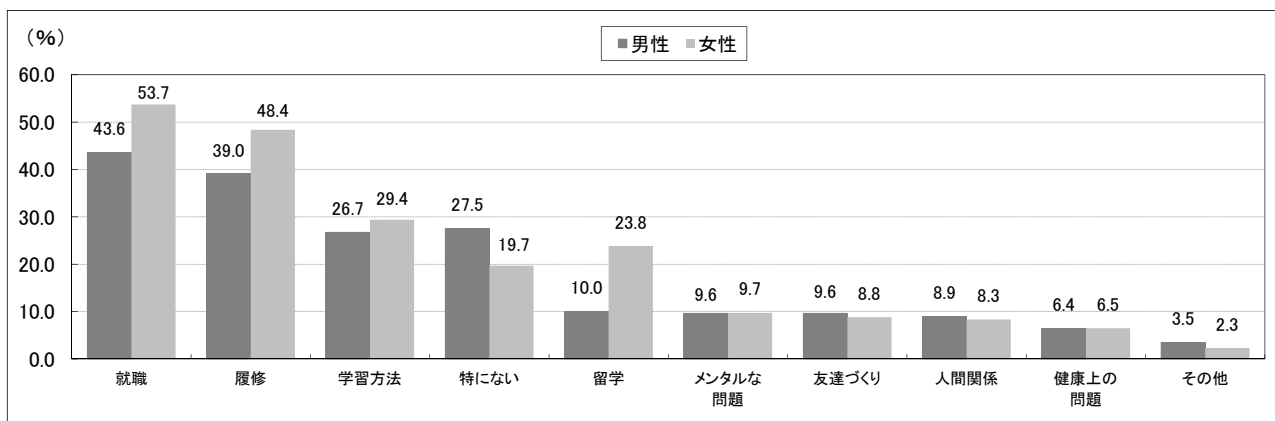
### 相談してみたいこと支援を望むこと(全学)



### 相談してみたいこと支援を望むこと(学年別)



### 相談してみたいこと支援を望むこと(性別)



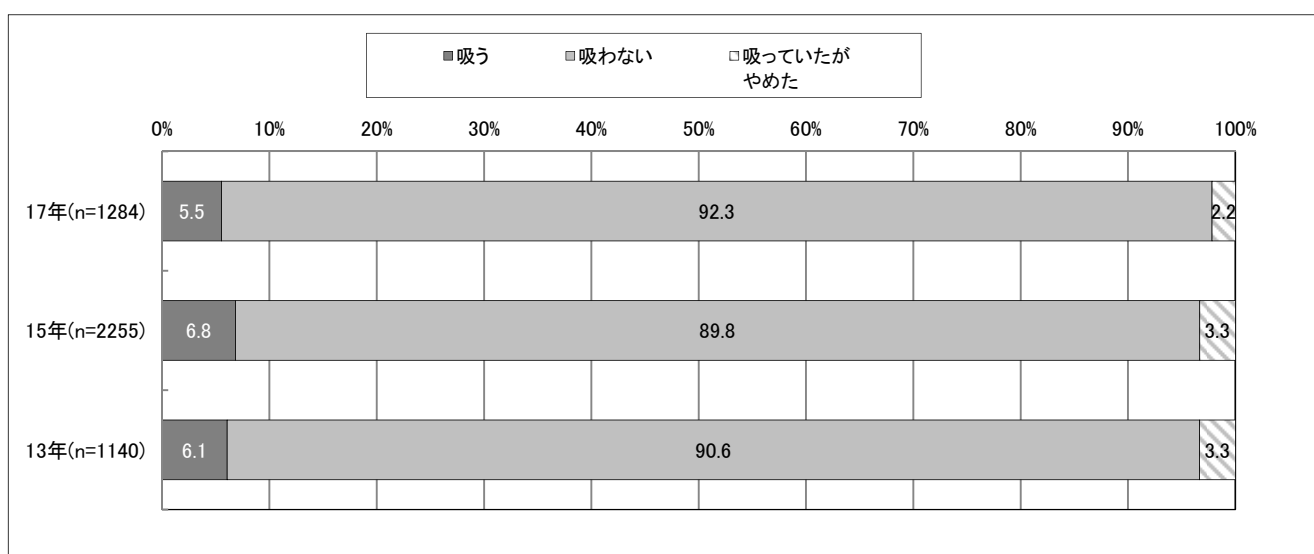


## 6. 喫煙について

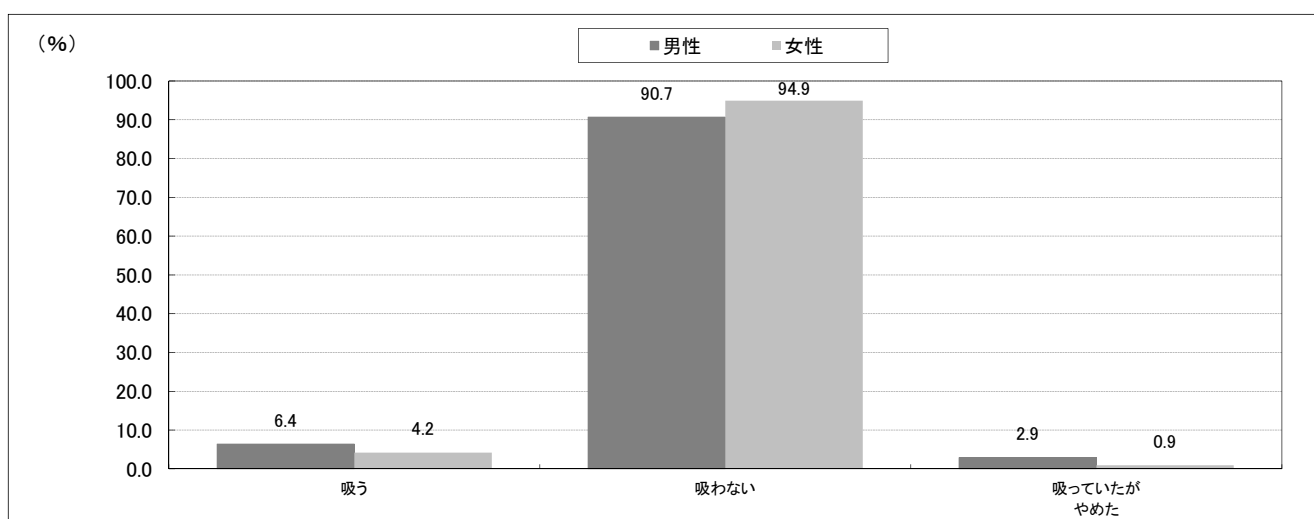
Q20.喫煙についてあなたはタバコを吸いますか。該当する番号1つを選択してください。  
 Q21.大学敷地内喫煙についてどう思われますか。該当する番号1つを選択してください。

- ・ 全学で見ると、「吸う」と回答した人は5.5%、過去2回と同水準であった。
- ・ 性別での喫煙率は、男性が6.4%で女性が4.2%と男性の喫煙率の方が高い。
- ・ 敷地内禁煙については、全学で見ると、過去と比較して、「現状のままで良い」が増えている。大学内での分煙に対する取り組みが浸透している一方、3割弱は「全面禁煙」を望んでいる。
- ・ 学年別で見ると、「全面禁煙」「分煙を更に徹底」の回答は、学年が上がるにつれて回答率が上がる傾向にある。
- ・ 性別で見ると、あまり大きな差はみられない。

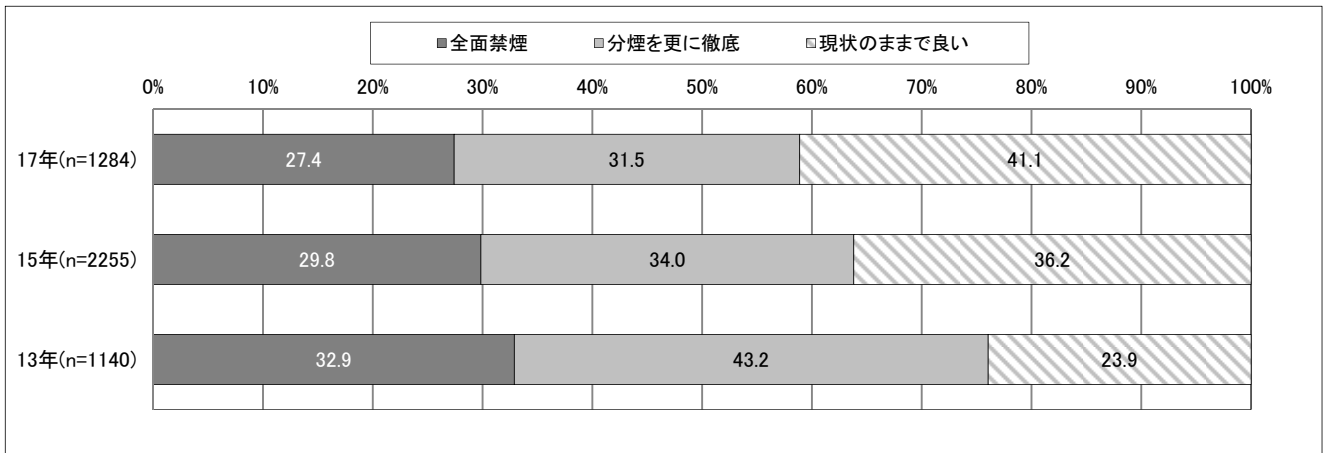
### タバコを吸いますか(全学)



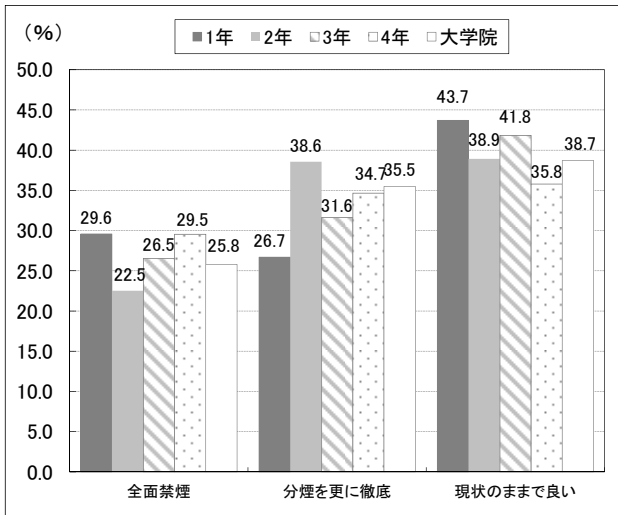
### タバコを吸いますか(性別)



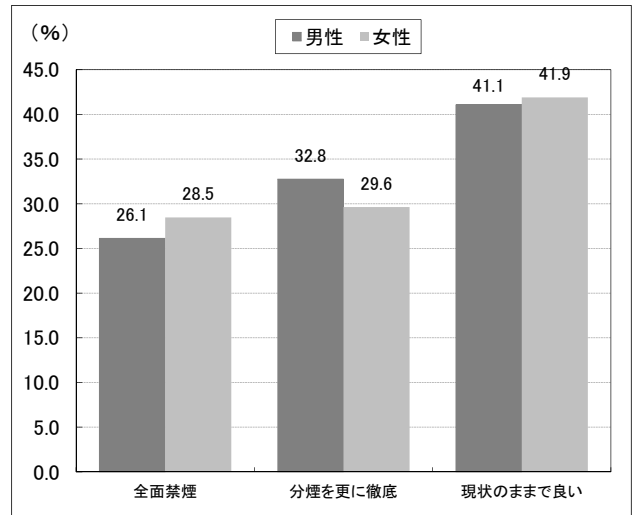
## 全面禁煙について(全学)



### 全面禁煙(学年別)



### 全面禁煙(性別)



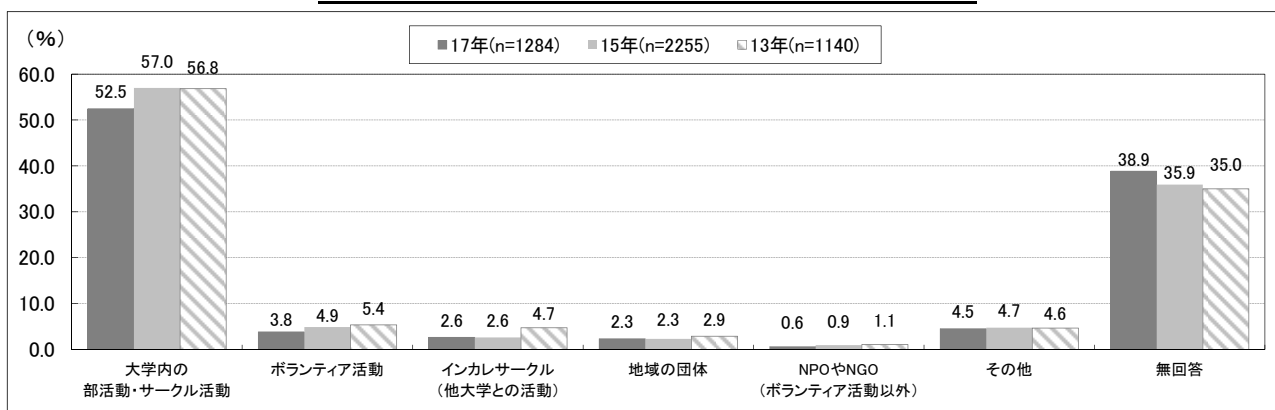
### Ⅲ. 課外活動について

#### 1. 部活動やサークル活動への参加について

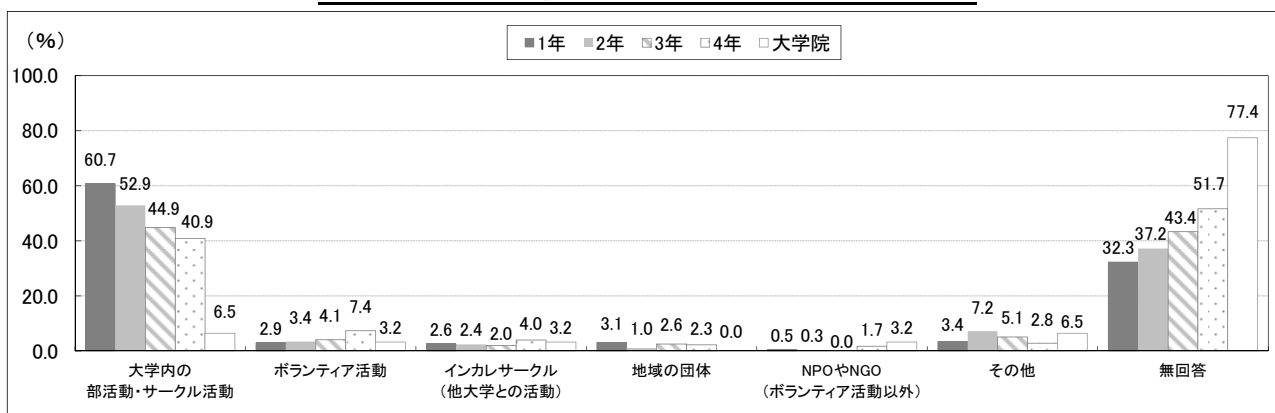
Q22.あなたは部活動やサークル活動などに参加していますか。部活動やサークル活動に参加している方のみお答えください。当てはまるものすべてを選択してください。

- ・ グラフの項目の並び順は、全学の今回(17年)で回答が多い項目を左から順に並べている。当該設問での「無回答」は、部活動やサークル活動に所属していない学生が該当している。
- ・ 全学で見ると、「大学内の部活動・サークル活動」の回答が52.5%であり、約半数が所属している。
- ・ 学年別で見ると、「大学内の部活動・サークル活動」への参加率は、学年が上がるにつれて減少する傾向にあることがわかる。
- ・ 性別で見ると、女性の方が「ボランティア活動」への参加率が高い。

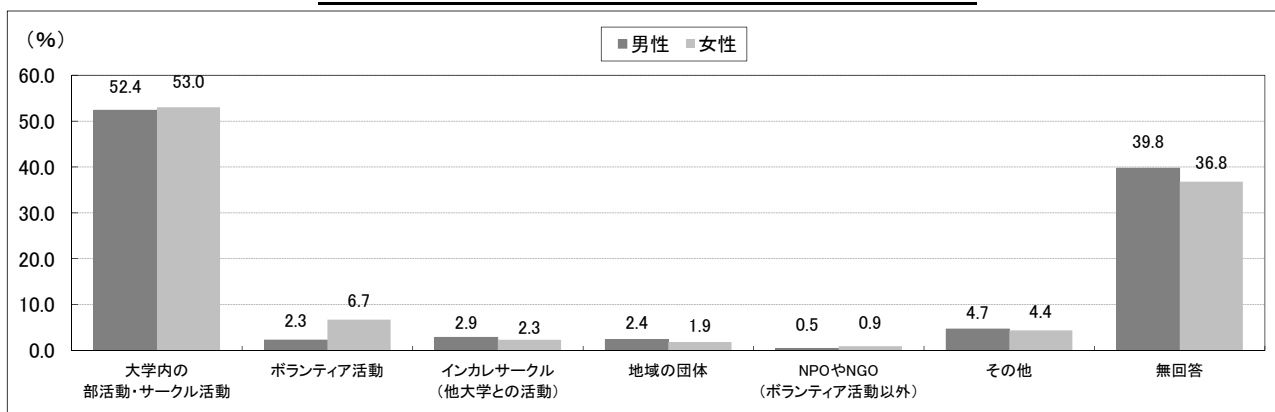
参加している部活動やサークル活動(全学)



参加している部活動やサークル活動(学年別)



参加している部活動やサークル活動(性別)

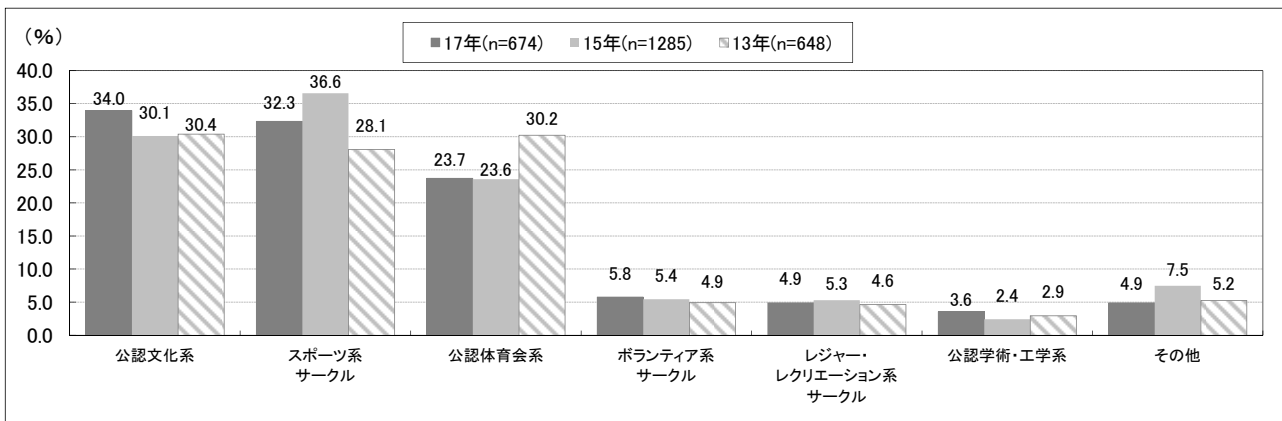


## 2. 所属団体の活動内容について

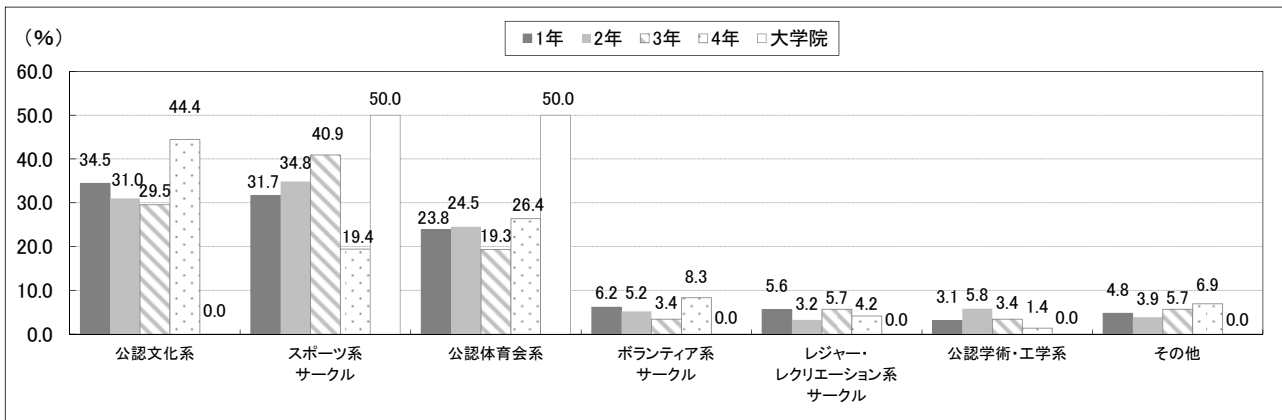
Q23.【Q22で①大学内の部活動・サークル活動とお答えの方にお尋ねします。】  
所属団体の活動内容をお答えください。

- ・ グラフの項目の並び順は、全学の今回(17年)で回答が多い項目を左から順に並べている。
- ・ 全学で見ると、「公認文化系」が34.0%と最も多い。前回(15年)と比べると、「スポーツ系サークル」が減少し、「公認体育会系」は同水準であった。
- ・ 学年別で見ると、「スポーツ系サークル」は3年次まで増加するのに対して、「公認文化系」「公認体育会系」は3年次まで年々減少する傾向にある。
- ・ 性別で見ると、男性は「スポーツ系サークル」で34.9%と最も多く、女性は「公認文化系」で40.6%と最も多い。

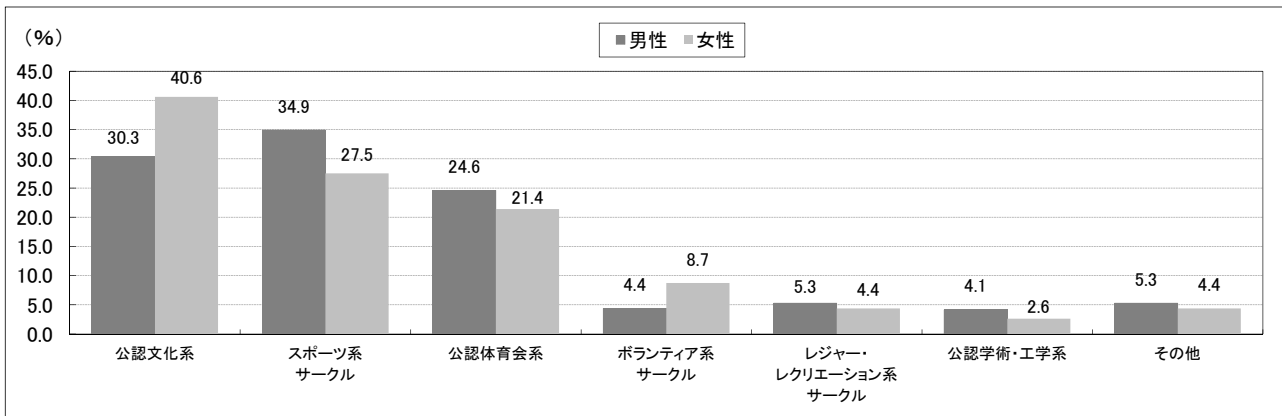
### 所属団体の活動内容(全学)



### 所属団体の活動内容(学年別)



### 所属団体の活動内容(性別)

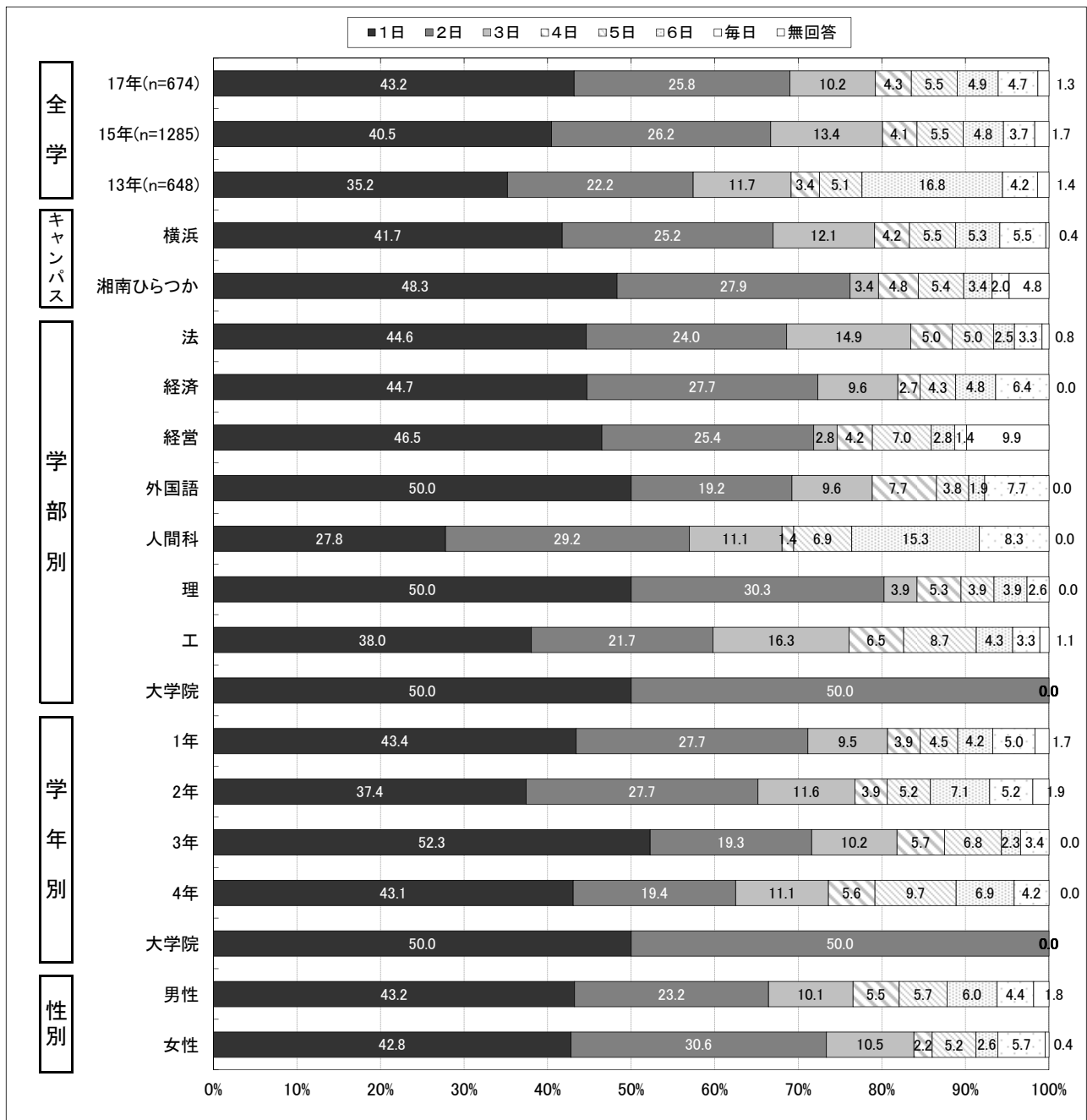


### 3. 一週間の活動日数について

Q24.【Q22で①大学内の部活動・サークル活動とお答えの方にお尋ねします。】  
一週間の活動日は何日ですか。

- ・ 全学で見ると、約8割が3日以内の活動となっている。
- ・ キャンパス別で見ると、あまり大きな差はみられなかった。
- ・ 学部別で見ると、人間科学部と工学部で活動日数が少ない傾向にある。
- ・ 学年別で見ると、目立った傾向はみられない。
- ・ 性別で見ると、あまり大きな差はみられなかった。

一週間の活動日(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)



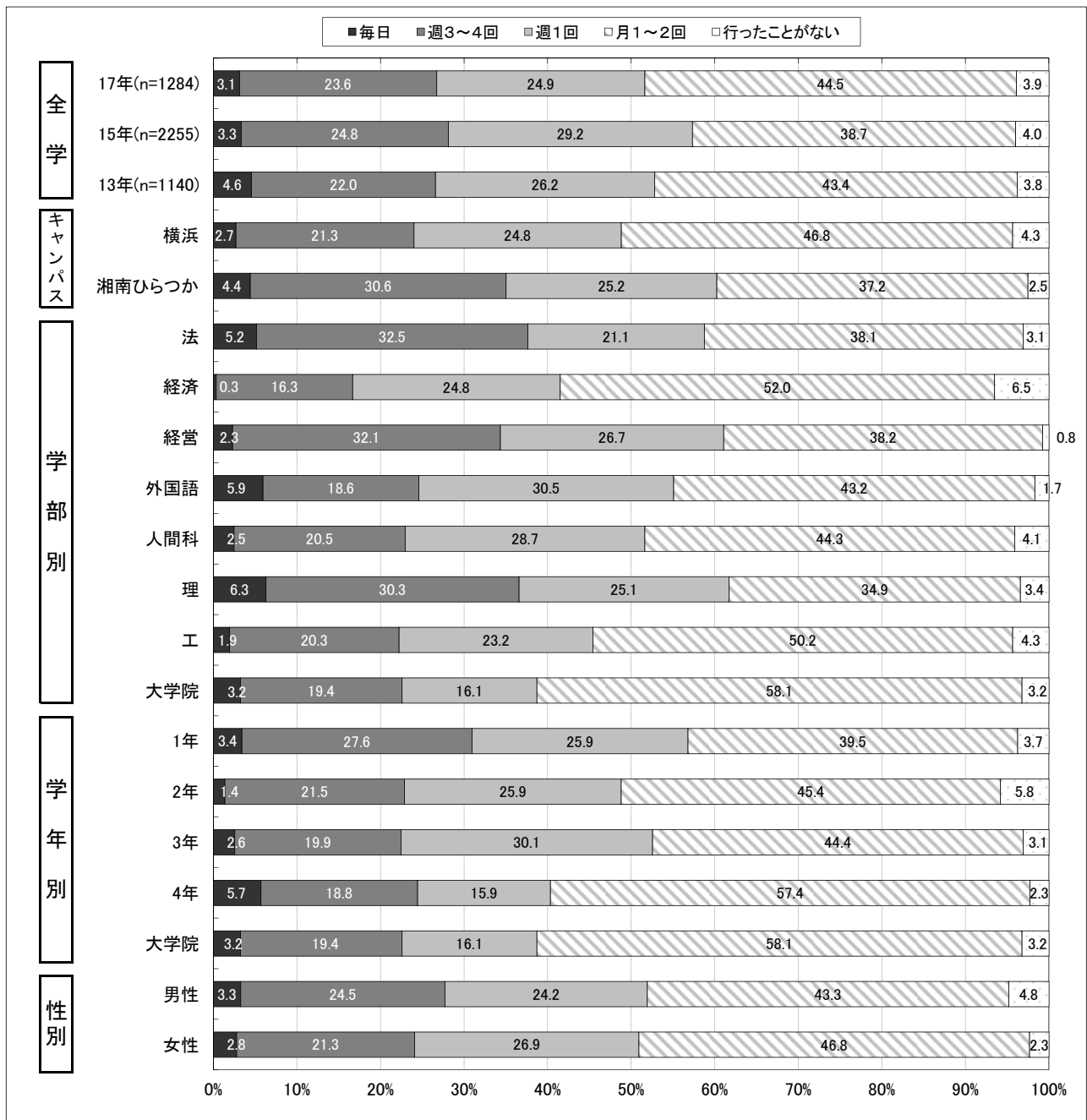
## IV. 図書館の利用について

### 1. 図書館の利用頻度と利用目的

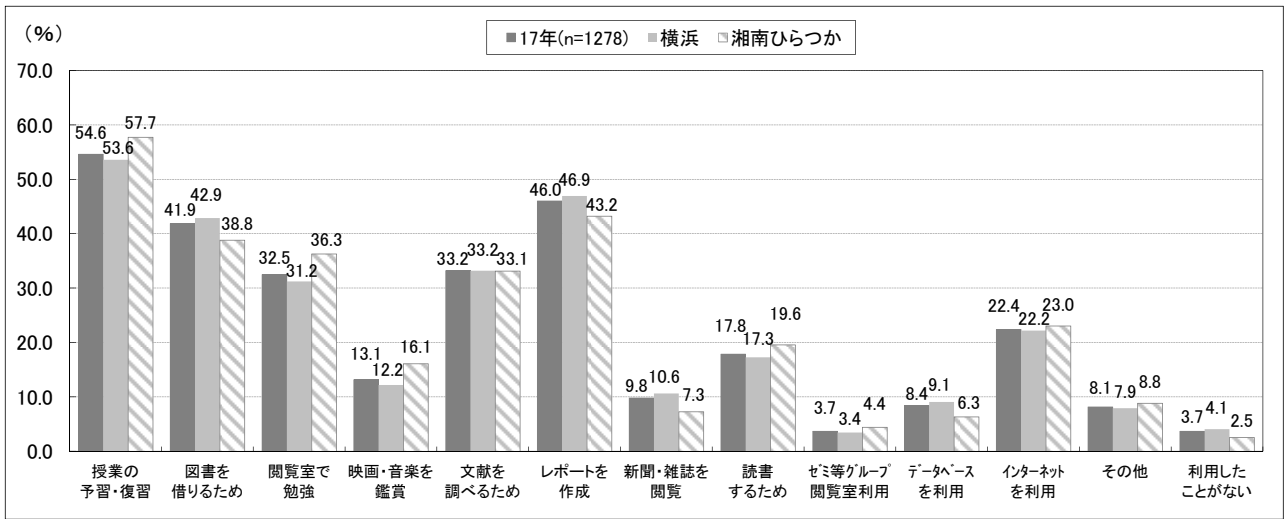
Q25. 図書館の利用頻度はどのくらいですか。該当する番号1つを選択してください。  
 Q26. 図書館をどのように利用していますか。該当する番号すべてを選択してください。

- ・ 全学で見ると、過去2回と大きな差はみられず、週1回以上の利用が5割強である。
- ・ キャンパス別にみると、湘南ひらつかキャンパスの方が利用頻度が高くなっている。
- ・ 学部別で見ると、「週1回」以上利用しているのは、経営学部と理学部の利用頻度が高い。
- ・ 学年別で見ると、1年次の利用頻度が高く、4年次の利用頻度が少ない。
- ・ 性別で見ると、あまり大きな差がみられなかった。

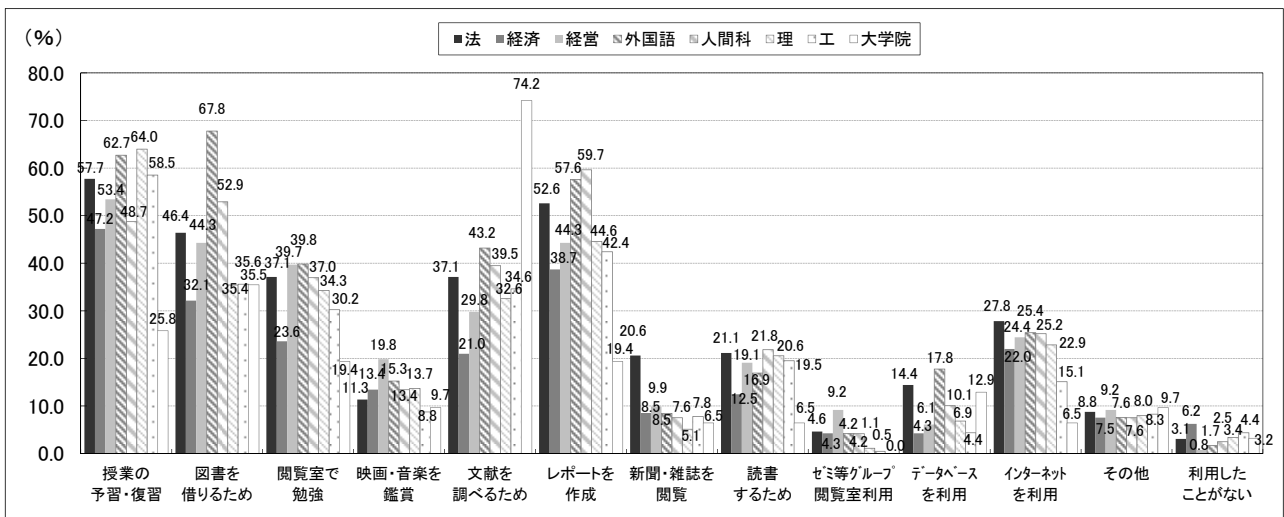
図書館の利用頻度(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)



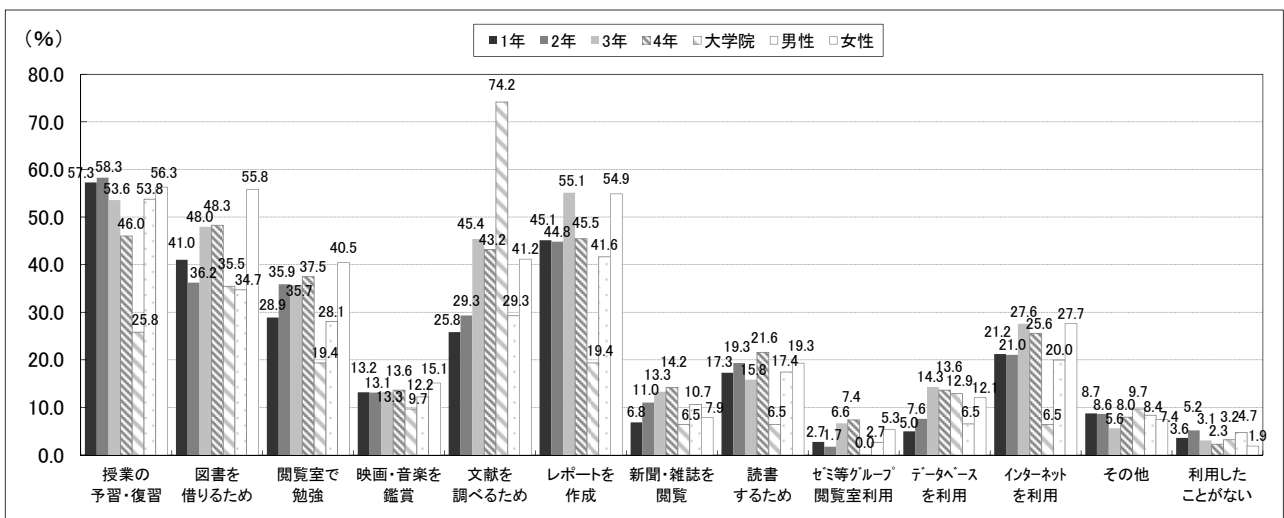
## 図書館の利用目的(全学／キャンパス)



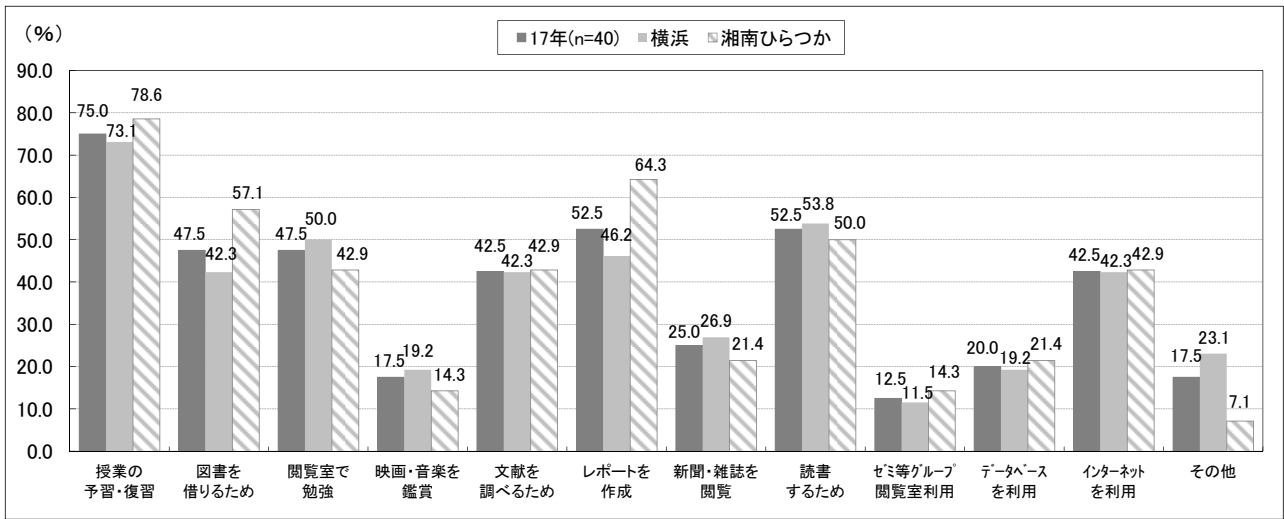
## 図書館の利用目的(学部別)



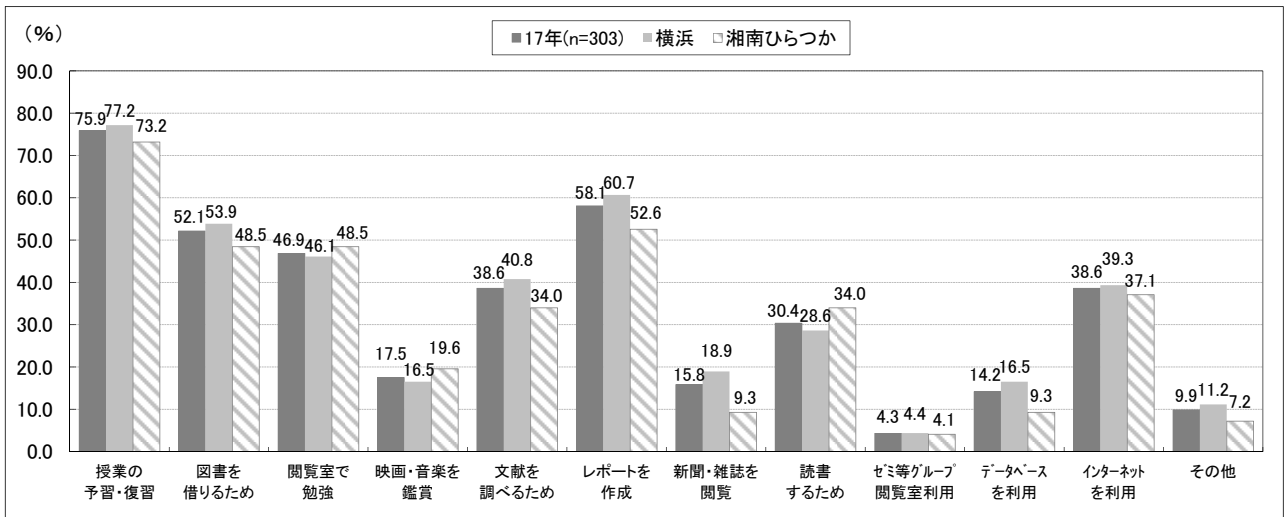
## 図書館の利用目的(学年別／性別)



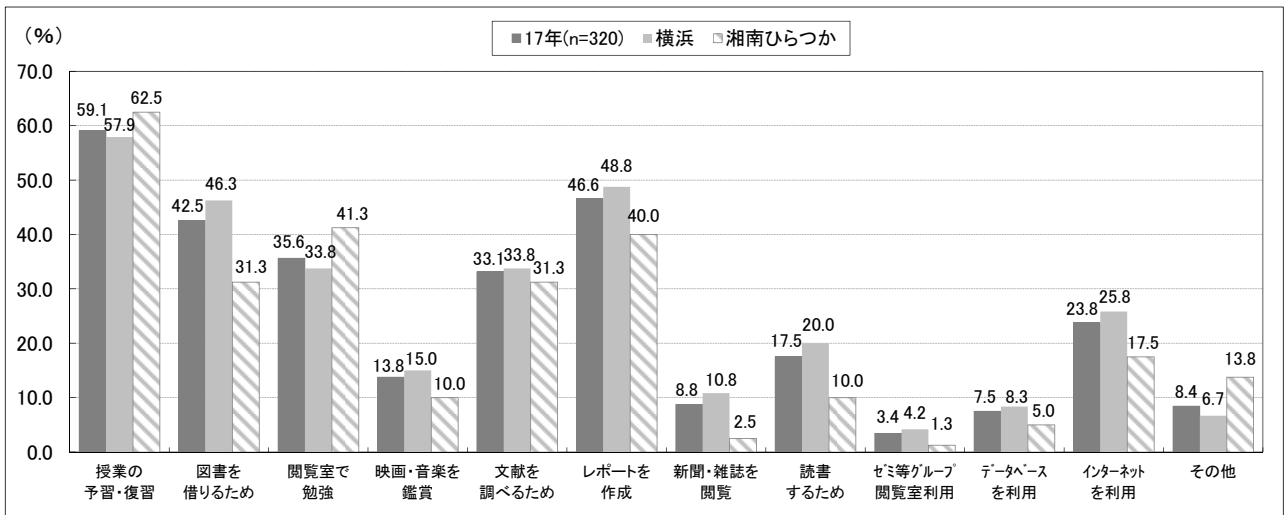
### 図書館の利用目的【毎日利用】(全学／キャンパス)



### 図書館の利用目的【週3~4回利用】(全学／キャンパス)

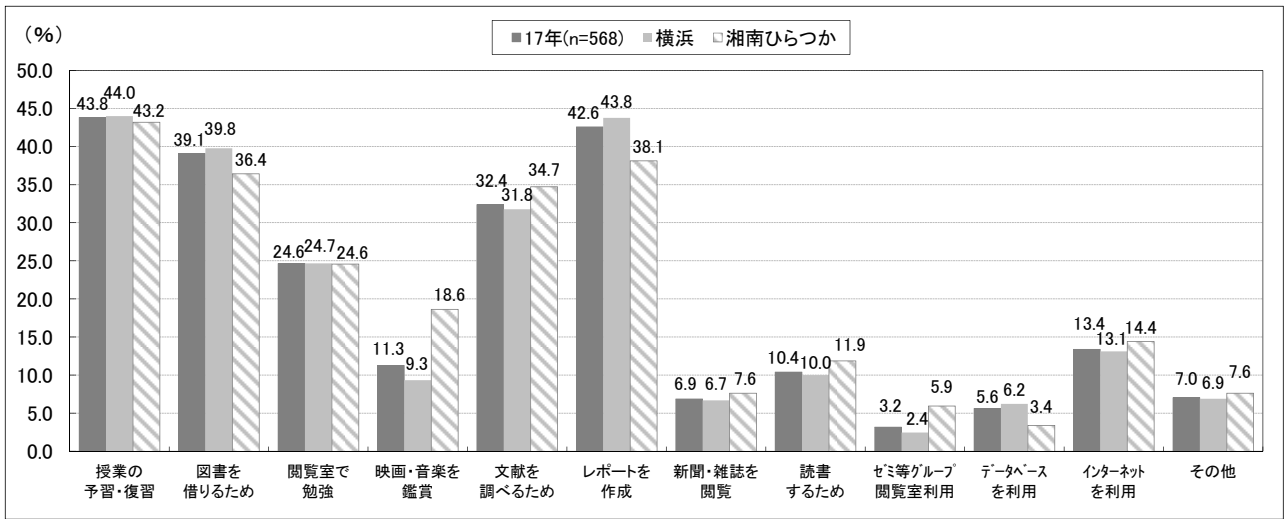


### 図書館の利用目的【週1回利用】(全学／キャンパス)





図書館の利用目的【月1～2回利用】(全学／キャンパス)



## V. 学生支援体制について

### 1. 学生生活総合満足度(4段階評価)

Q27.あなたは学生生活に関わる次のことにどの程度満足していますか。  
以下の各項目についてあなたの気持ちに一番近い番号1つを選択してください。

- ・項目別に今回(17年)の全学での満足度(「ある程度満足している」以上の回答率合計)をみていくと、「図書館」が87.2%で最も高く、次いで「校舎などの施設」が79.5%で続いている。
- ・「校舎などの施設」は、横浜キャンパスの方が満足度が高い。学部別では、法学部の満足度が高い。学年別では、1年次の満足度が高い。性別では大きな差はみられなかった。
- ・「図書館」は、キャンパス間であまり差がみられない。学部別では、経済学部の満足度が高い。学年別では、年次が高いと満足度が低い。性別では、大きな差はみられなかった。
- ・「情報処理の設備」は、キャンパス別で大きな差がみられなかった。学部別では、人間科学部が最も満足度が高い。学年別では、1年次が最も満足度が高い。性別では、女性の方が満足度が高い。
- ・「実験・実習・演習等の設備」は、湘南ひらつかキャンパスの方が満足度が高い。学部別では、理学部、工学部、大学院での満足度が高い。学年別・性別では、あまり大きな差がみられなかった。
- ・「学食」は、横浜キャンパスの方が満足度が高い。学部別では、経営学部の満足度が非常に低い。学年別では、1年次の満足度が高い。性別では、女性の方が満足度が高い。
- ・「健康管理」は、キャンパス別、学年別、性別で大きな差がみられなかった。学部別では、人間科学部の満足度が高い。
- ・「海外留学制度」は、全学で43.8%の学生が「経験していない」と回答している。
- ・「大学からの広報・掲示」は、全学で満足度が64.6%であった。学部別では、経営学部が最も満足度が高い。キャンパス別、学年別、性別では、大きな差がみられなかった。
- ・後半ページには、「経験していない」という回答を母集団から外して点数化し、平均点をグラフ化している。全学でみると、「図書館の設備」が3.19点で最も高く、「学食」・「大学からの広報・掲示」が2.75点で最も低い。

#### 学生生活満足度(全学／キャンパス／学部別／学年別／性別)

		A. 校舎などの施設について					B. 図書館について				
		とても満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	経験していない	とても満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	経験していない
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
全学	17年	20.6	58.9	15.2	5.1	0.3	32.2	55.0	7.9	2.9	2.0
	15年	20.0	59.3	14.9	5.5	0.3	31.0	53.9	10.1	2.6	2.5
	13年	18.2	59.6	17.8	4.4	0.0	30.4	55.3	9.5	2.7	2.1
キャンパス	横浜	22.3	59.4	13.3	4.6	0.4	35.3	52.9	7.1	2.5	2.2
	湘南ひらつか	15.1	57.4	20.8	6.6	0.0	23.0	61.2	10.1	4.1	1.6
学部別	法	21.1	61.9	11.9	4.6	0.5	36.1	52.1	8.2	2.1	1.5
	経済	27.1	54.2	15.4	3.3	0.0	38.2	52.6	5.6	1.3	2.3
	経営	9.9	58.8	24.4	6.9	0.0	21.4	58.8	14.5	4.6	0.8
	外国語	16.9	65.3	14.4	3.4	0.0	28.8	55.9	11.9	2.5	0.8
	人間科	25.4	56.6	12.3	4.9	0.8	39.3	50.8	4.1	3.3	2.5
	理	18.9	56.6	18.9	5.7	0.0	25.1	62.3	7.4	2.9	2.3
	工	17.9	64.7	11.1	5.3	1.0	31.9	53.6	7.7	3.4	3.4
	大学院	19.4	45.2	16.1	19.4	0.0	22.6	61.3	3.2	12.9	0.0
学年別	1年	26.4	59.7	10.4	3.1	0.5	38.8	51.4	6.6	1.5	1.7
	2年	16.4	56.7	20.1	6.5	0.3	27.3	61.4	6.1	2.4	2.7
	3年	14.8	60.2	20.4	4.6	0.0	28.1	55.6	10.2	3.6	2.6
	4年	14.8	60.8	17.0	7.4	0.0	25.0	54.5	13.1	5.7	1.7
	大学院	19.4	45.2	16.1	19.4	0.0	22.6	61.3	3.2	12.9	0.0
性別	男性	22.8	56.4	15.1	5.4	0.4	33.3	54.0	7.2	3.1	2.4
	女性	17.1	63.2	15.3	4.2	0.2	31.0	57.2	8.3	2.1	1.4

学生生活満足度(全学／キャンパス／学部別／学年別／性別)

		C.情報処理の設備について					D.実験・実習・演習等の設備について				
		とても満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	経験していない	とても満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	経験していない
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
全学	17年	21.9	56.2	14.8	3.8	3.3	17.9	46.0	9.3	2.8	24.1
	15年	22.5	54.9	14.5	4.4	3.7	17.5	45.9	10.6	2.7	23.3
	13年	19.1	51.5	20.7	5.4	3.3	16.1	41.8	13.0	2.5	26.6
キャンパス	横浜	22.9	54.8	15.2	3.6	3.5	18.0	44.3	9.2	2.7	25.9
	湘南ひらつか	18.9	60.3	13.6	4.4	2.8	17.7	51.1	9.5	3.2	18.6
学部別	法	21.6	55.7	14.4	3.6	4.6	12.4	39.7	9.8	1.5	36.6
	経済	26.5	54.2	14.7	2.3	2.3	19.3	39.2	7.2	2.3	32.0
	経営	17.6	62.6	13.0	4.6	2.3	9.9	50.4	9.9	2.3	27.5
	外国語	22.0	54.2	16.1	2.5	5.1	16.1	47.5	6.8	1.7	28.0
	人間科	23.8	60.7	10.7	4.1	0.8	18.9	45.1	7.4	4.1	24.6
	理	20.6	58.3	13.7	4.0	3.4	22.9	51.4	9.1	3.4	13.1
	工	19.3	51.7	19.8	5.3	3.9	21.3	53.1	14.0	3.4	8.2
	大学院	12.9	58.1	9.7	9.7	9.7	25.8	51.6	9.7	9.7	3.2
学年別	1年	28.1	54.3	11.4	2.2	4.1	20.4	43.4	8.8	1.9	25.5
	2年	17.4	59.4	17.1	3.4	2.7	14.7	49.1	9.6	3.8	22.9
	3年	16.3	59.2	17.9	4.1	2.6	16.3	49.0	9.7	1.0	24.0
	4年	16.5	53.4	19.9	8.5	1.7	15.3	44.9	9.7	5.1	25.0
	大学院	12.9	58.1	9.7	9.7	9.7	25.8	51.6	9.7	9.7	3.2
性別	男性	22.9	54.0	14.9	4.6	3.6	18.9	45.3	9.9	3.5	22.4
	女性	20.6	60.4	13.7	2.3	3.0	16.0	47.7	8.3	1.2	26.9

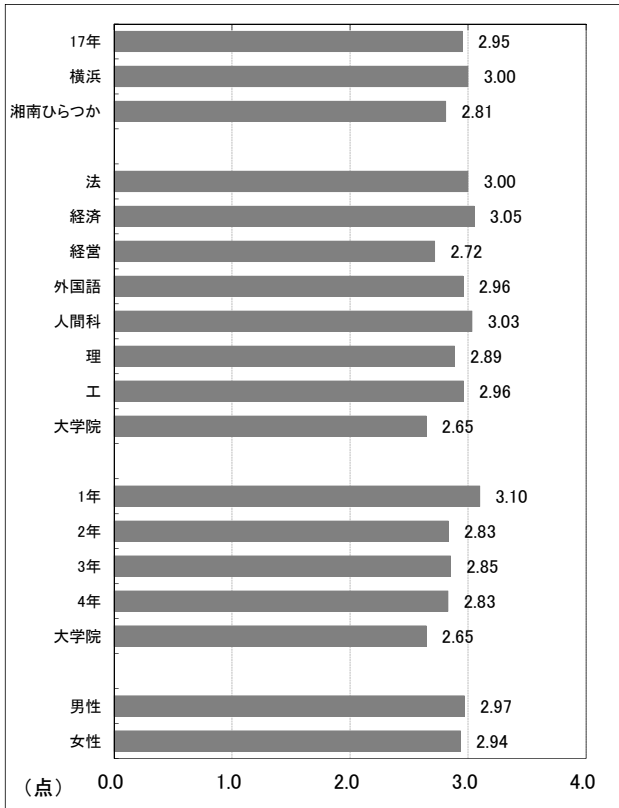
		E.学食について					F.健康管理について				
		とても満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	経験していない	とても満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	経験していない
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
全学	17年	19.3	42.7	22.6	10.3	5.1	19.9	53.0	12.0	2.6	12.5
	15年	20.5	42.1	22.0	11.9	3.4	19.7	51.8	13.7	3.5	11.3
	13年	21.6	45.2	19.4	10.6	3.2	18.5	50.3	15.0	3.9	12.3
キャンパス	横浜	22.6	45.1	20.6	7.2	4.4	21.5	51.7	10.8	2.7	13.3
	湘南ひらつか	9.1	35.3	28.7	19.6	7.3	15.1	56.8	15.8	2.5	9.8
学部別	法	24.2	49.5	13.9	6.2	6.2	19.1	53.1	10.3	1.5	16.0
	経済	25.5	40.8	22.5	7.2	3.9	25.2	51.0	9.8	2.3	11.8
	経営	7.6	35.1	35.1	16.0	6.1	19.1	56.5	13.0	2.3	9.2
	外国語	17.8	44.9	26.3	7.6	3.4	23.7	47.5	11.9	2.5	14.4
	人間科	21.3	51.6	17.2	7.4	2.5	23.8	59.8	8.2	3.3	4.9
	理	10.9	36.0	24.6	20.0	8.6	12.6	56.0	18.3	2.3	10.9
	工	21.7	43.0	22.7	7.2	5.3	15.9	48.8	14.5	3.4	17.4
	大学院	6.5	41.9	19.4	29.0	3.2	16.1	61.3	3.2	9.7	9.7
学年別	1年	24.5	45.2	20.4	5.4	4.4	24.5	51.0	10.9	1.9	11.7
	2年	17.7	36.5	24.9	14.7	6.1	17.4	51.9	14.0	2.4	14.3
	3年	10.7	40.8	27.6	13.3	7.7	12.8	56.6	12.8	2.6	15.3
	4年	16.5	46.6	21.0	12.5	3.4	17.6	55.7	13.1	4.5	9.1
	大学院	6.5	41.9	19.4	29.0	3.2	16.1	61.3	3.2	9.7	9.7
性別	男性	20.4	40.0	23.1	11.3	5.2	20.2	52.7	12.0	2.4	12.7
	女性	18.1	47.9	21.3	7.9	4.9	19.9	53.2	11.8	2.8	12.3

学生生活満足度(全学／キャンパス／学部別／学年別／性別)

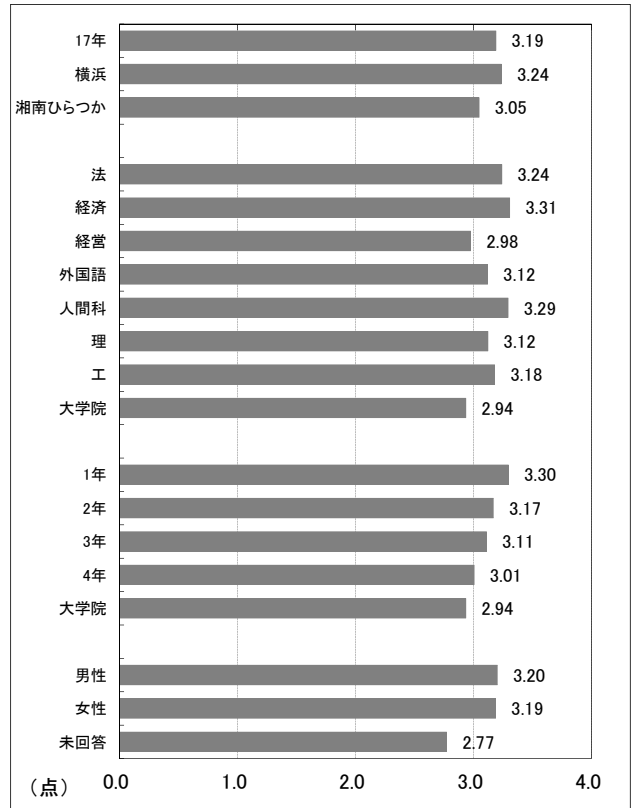
		G.海外留学制度について					H.大学からの広報・掲示について				
		とても満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	経験していない	とても満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	経験していない
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
全学	17年	12.3	31.2	8.7	3.9	43.8	13.7	50.9	21.6	7.9	5.9
	15年	10.6	29.3	10.3	3.3	46.6	11.0	47.3	27.1	9.0	5.7
	13年	9.8	23.8	9.8	3.5	53.1	10.9	46.2	29.6	9.3	4.0
キャンパス	横浜	11.5	31.2	9.2	4.4	43.6	13.9	50.5	20.9	7.8	7.0
	湘南ひらつか	14.8	31.2	7.3	2.2	44.5	13.2	52.1	23.7	8.5	2.5
学部別	法	11.3	29.4	9.3	3.1	46.9	13.4	52.1	17.5	8.2	8.8
	経済	13.7	29.1	9.2	3.9	44.1	18.3	50.0	19.3	6.9	5.6
	経営	22.1	35.9	6.9	3.1	32.1	14.5	59.5	19.1	5.3	1.5
	外国語	15.3	38.1	16.1	10.2	20.3	11.9	47.5	29.7	5.9	5.1
	人間科	14.8	32.0	7.4	2.5	43.4	18.0	51.6	16.4	7.4	6.6
	理	10.3	28.0	6.9	1.7	53.1	13.1	47.4	26.3	9.7	3.4
	工	4.3	33.3	6.8	3.9	51.7	6.8	51.7	25.1	8.7	7.7
	大学院	6.5	19.4	9.7	6.5	58.1	6.5	38.7	19.4	22.6	12.9
学年別	1年	16.2	34.9	8.5	2.4	38.1	17.3	51.4	20.7	5.3	5.3
	2年	9.9	30.4	9.2	3.4	47.1	9.2	52.2	24.2	7.8	6.5
	3年	5.6	26.5	8.2	7.1	52.6	10.2	54.1	22.4	6.1	7.1
	4年	11.9	27.8	9.1	5.7	45.5	14.2	45.5	19.3	16.5	4.5
	大学院	6.5	19.4	9.7	6.5	58.1	6.5	38.7	19.4	22.6	12.9
性別	男性	12.3	29.0	8.6	3.5	46.6	14.5	48.9	21.9	8.8	5.9
	女性	12.5	35.0	8.8	4.4	39.4	12.5	54.9	20.6	6.5	5.6

学生生活満足度平均点(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)

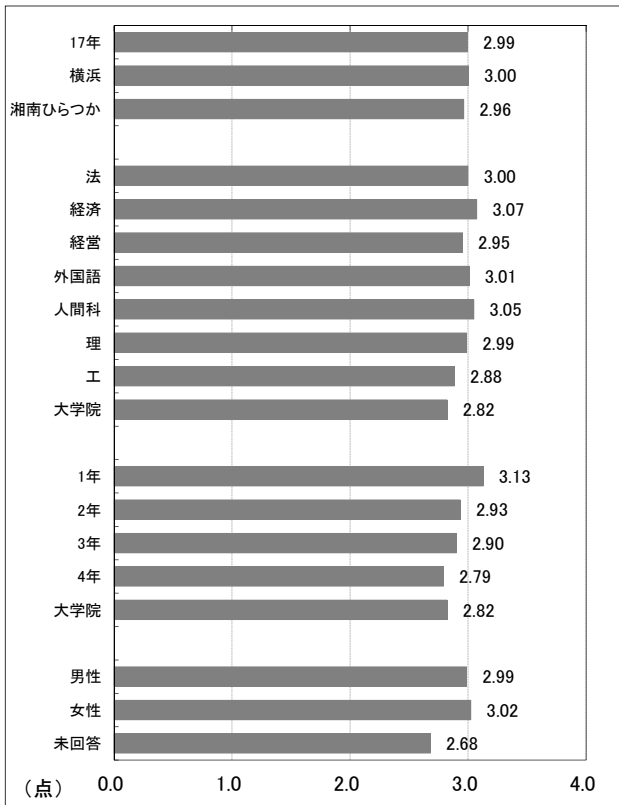
A.校舎などの施設について



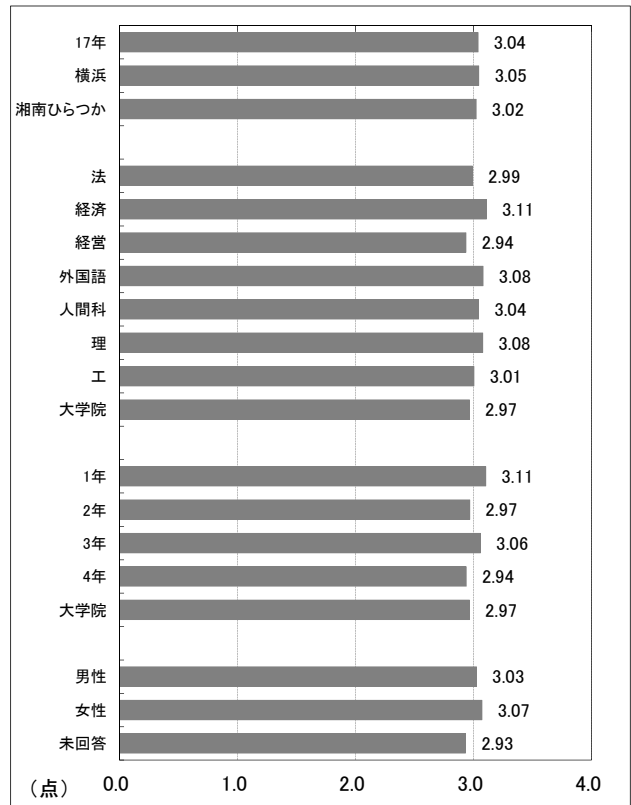
B.図書館について



C.情報処理の設備について



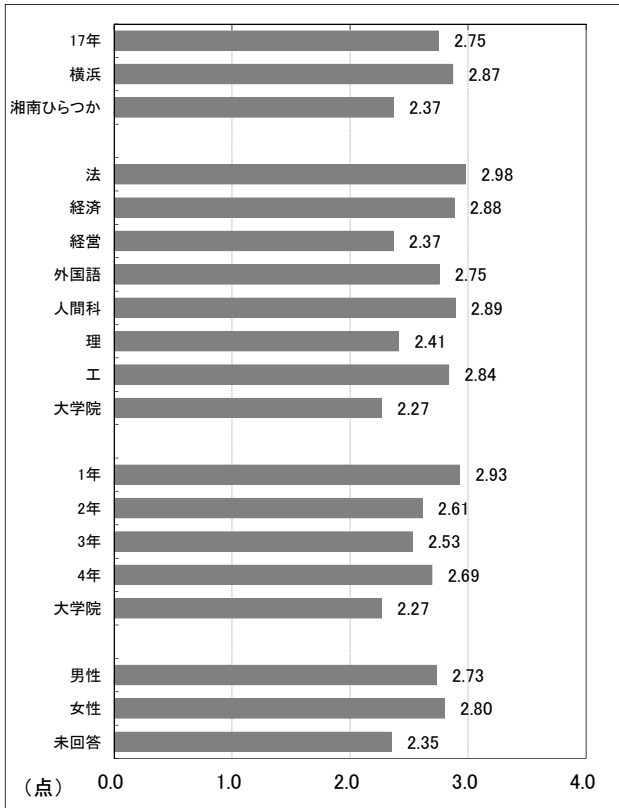
D.実験・実習・演習等の設備について



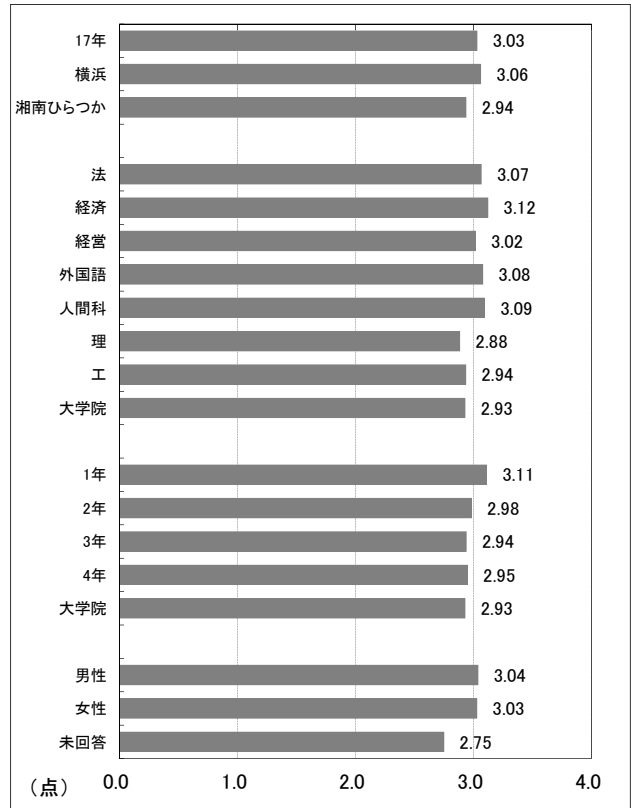
※平均点は、「とても満足している」を4点、「ある程度満足している」を3点、「あまり満足していない」を2点、「まったく満足していない」を1点として算出。「経験していない」に関しては、平均点を算出する母集団から除いた。

学生生活満足度平均点(全学/キャンパス/学部別/学年別/性別)

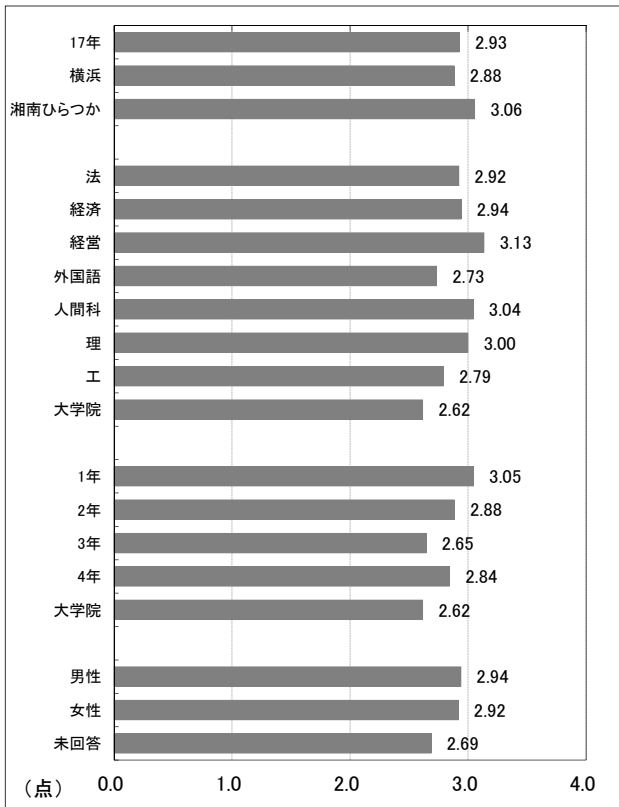
E.学食について



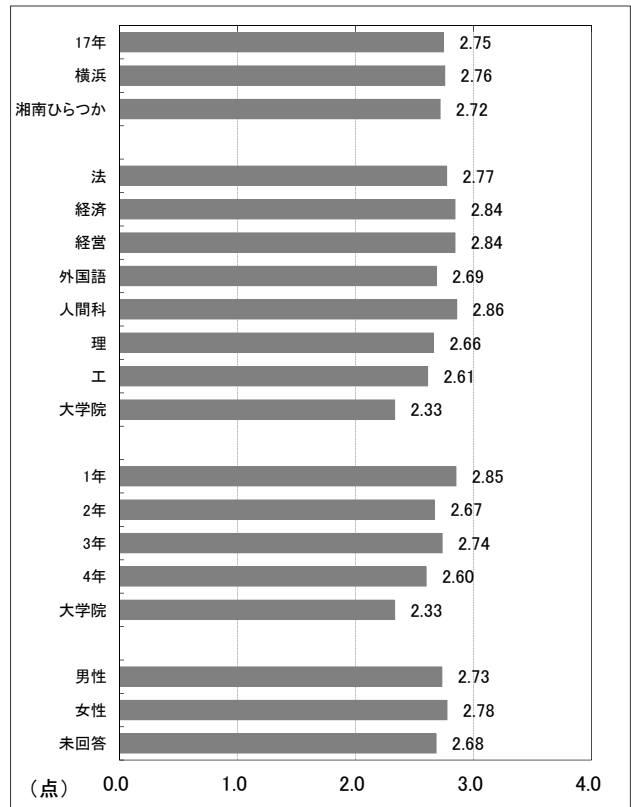
F.健康管理について



G.海外留学制度について



H.大学からの広報・掲示について



※平均点は、「とても満足している」を4点、「ある程度満足している」を3点、「あまり満足していない」を2点、「まったく満足していない」を1点として算出。「経験していない」に関しては、平均点を算出する母集団から除いた。

## 2. 本学で身につけたいことと実現度について

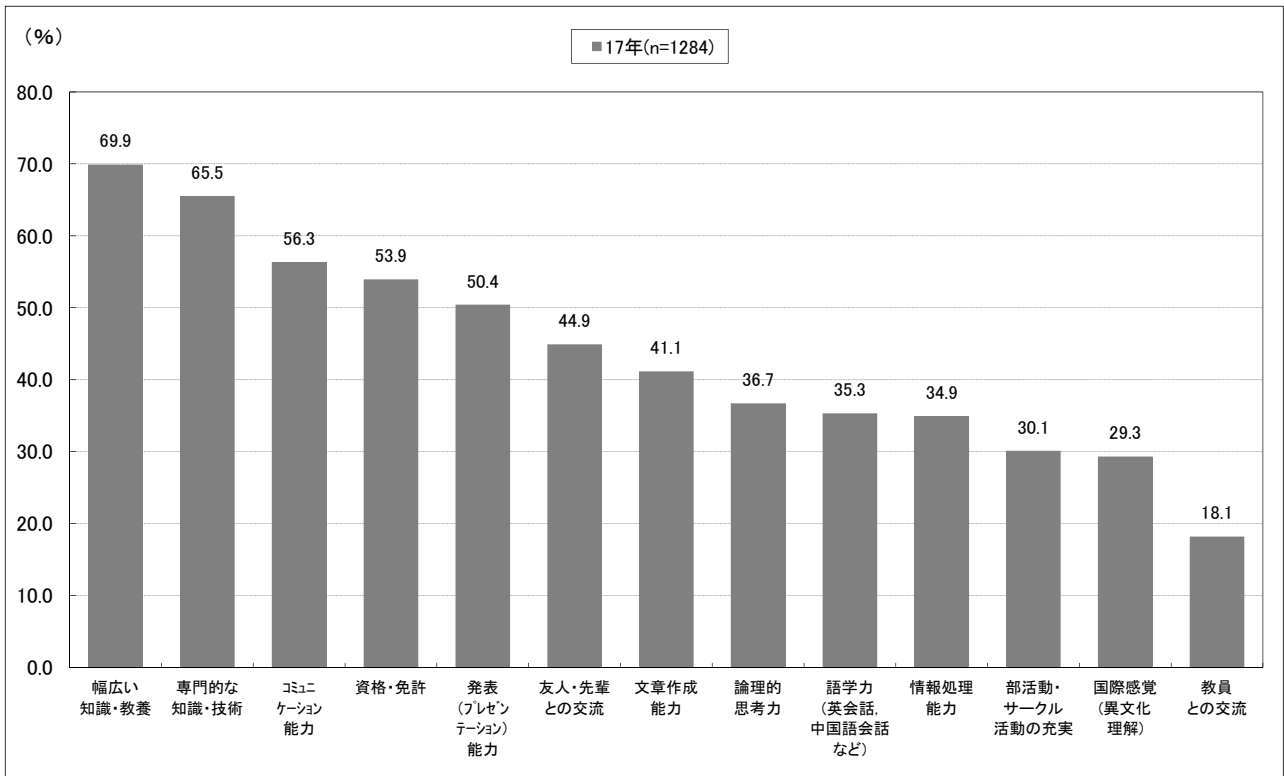
Q28.あなたは本学でどのようなことを身につけたいと思っていますか。  
 身につけたいと思う項目すべてを選択してください。  
 Q29.Q28で選択をした「身につけたい項目」について本学で実現できそうかどうかを選択してください。  
 身につけたいと思わない項目には回答しなくて結構です。

- ・ 本学で身につけたいグラフの並び順は、全学の今回(17年)で回答が多い項目を順に並べている。
- ・ 全学で見ると、身につけたいと思っているのは、「幅広い知識・教養」が69.9%と最も高く、次いで「専門的な知識・技術」65.5%、「コミュニケーション能力」で56.3%と続いている。  
 身につけたいと思っている項目に対する実現度(「ある程度実現できると思う」以上の回答率合計)では「部活動・サークル活動の充実」84.9%と最も高く、次いで「友人・先輩との交流」が84.7%と続いている。  
 本学で身につけたいことと実現度の関係を見ると、前回(15年)の調査と比較して全体的に実現度が下がっている。

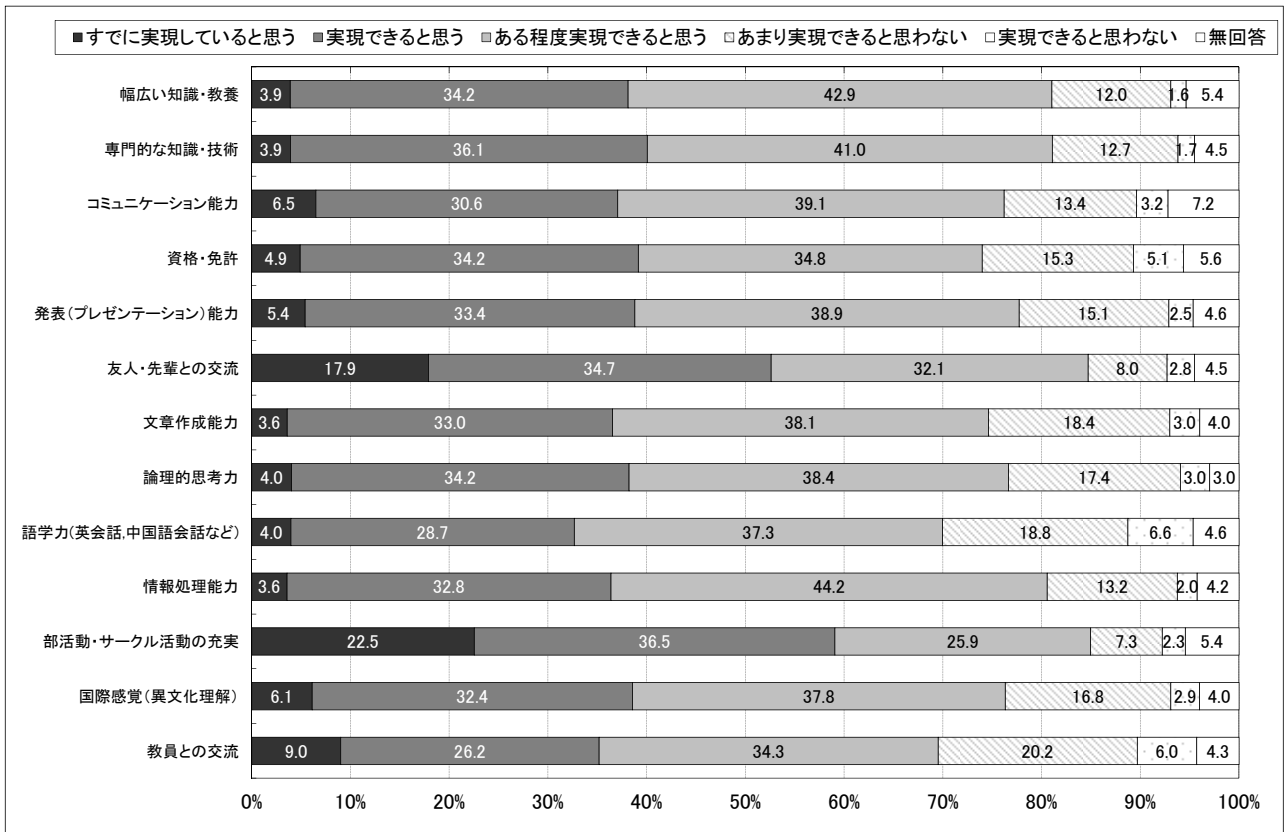
### 本学で身につけたいこと(全学／キャンパス／学部別／学年別／性別)

		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
		専門的な知識・技術	幅広い知識・教養	国際感覚(異文化理解)	資格・免許	情報処理能力	コミュニケーション能力	論理的思考力	文章作成能力	発表(プレゼンテーション)能力	語学力(英会話、中国語会話など)	部活動・サークル活動の充実	友人・先輩との交流	教員との交流
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
全学	17年	65.5	69.9	29.3	53.9	34.9	56.3	36.7	41.1	50.4	35.3	30.1	44.9	18.1
	15年	66.6	67.8	26.3	50.6	33.0	54.3	36.6	36.8	46.6	32.2	31.9	44.3	17.4
	13年	67.3	68.8	27.7	50.4	33.8	55.6	41.0	42.1	49.1	32.2	37.7	49.2	21.2
キャンパス	横浜	64.3	68.9	29.6	53.6	35.0	54.9	36.1	40.5	49.6	34.1	31.6	46.1	18.4
	湘南ひらつか	69.1	72.9	28.4	54.9	34.7	60.6	38.5	42.9	52.7	38.8	25.2	41.0	17.4
学部別	法	64.4	76.3	20.1	51.0	24.2	46.4	43.3	43.3	45.4	26.3	32.0	48.5	18.0
	経済	51.6	69.3	25.2	52.9	35.9	55.2	33.3	38.6	47.4	29.7	35.9	47.7	12.7
	経営	58.0	72.5	42.7	61.1	34.4	70.2	32.8	46.6	57.3	55.0	26.7	42.7	13.7
	外国語	62.7	71.2	77.1	63.6	25.4	62.7	30.5	43.2	53.4	80.5	28.0	44.9	28.8
	人間科	66.4	66.4	24.6	51.6	34.4	69.7	37.7	42.6	49.2	29.5	40.2	54.9	19.7
	理	76.0	74.3	18.3	52.6	36.0	55.4	42.9	41.7	49.7	27.4	25.1	40.0	20.0
	工	80.7	60.9	20.8	54.1	48.3	51.7	34.8	38.2	54.6	24.2	24.2	38.2	18.4
	大学院	87.1	67.7	25.8	29.0	35.5	29.0	41.9	32.3	51.6	32.3	9.7	35.5	32.3
学年別	1年	64.3	73.5	32.0	62.8	35.5	60.7	35.5	41.8	53.4	40.3	34.0	47.1	16.2
	2年	67.6	67.2	29.7	52.6	36.5	58.4	33.4	39.9	51.5	38.6	29.7	42.7	17.7
	3年	65.8	68.9	26.5	43.9	35.7	56.6	43.4	45.4	50.5	25.0	25.0	45.9	21.4
	4年	61.9	63.6	23.3	42.0	29.0	42.6	37.5	37.5	38.1	25.0	26.7	41.5	19.3
	大学院	87.1	67.7	25.8	29.0	35.5	29.0	41.9	32.3	51.6	32.3	9.7	35.5	32.3
性別	男性	66.1	70.4	24.9	51.8	36.7	54.2	36.7	38.8	49.6	30.8	29.6	42.8	17.2
	女性	64.4	69.7	38.2	58.1	32.6	61.8	37.5	46.5	53.2	44.2	31.9	49.3	20.4

## 本学で身につけたいこと(全学)

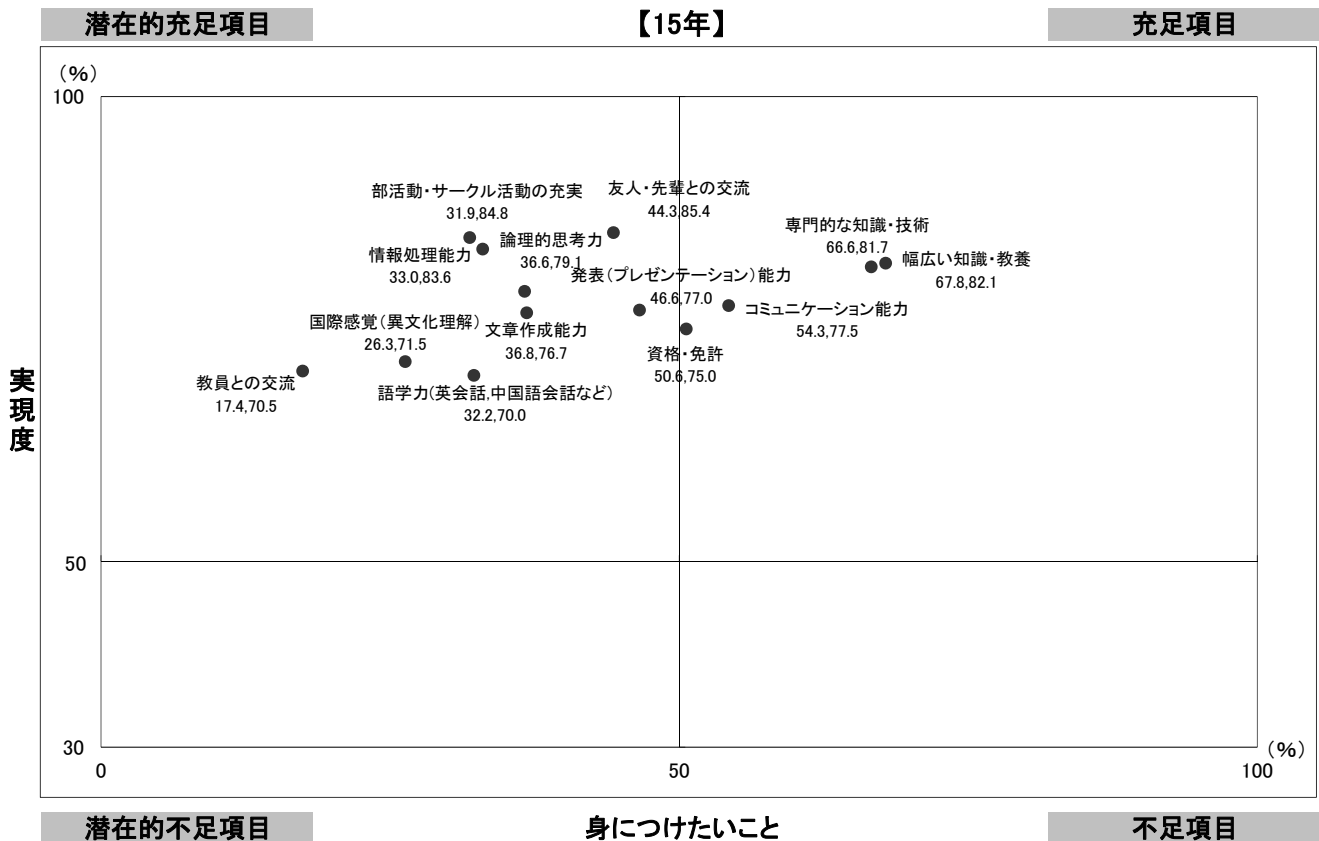
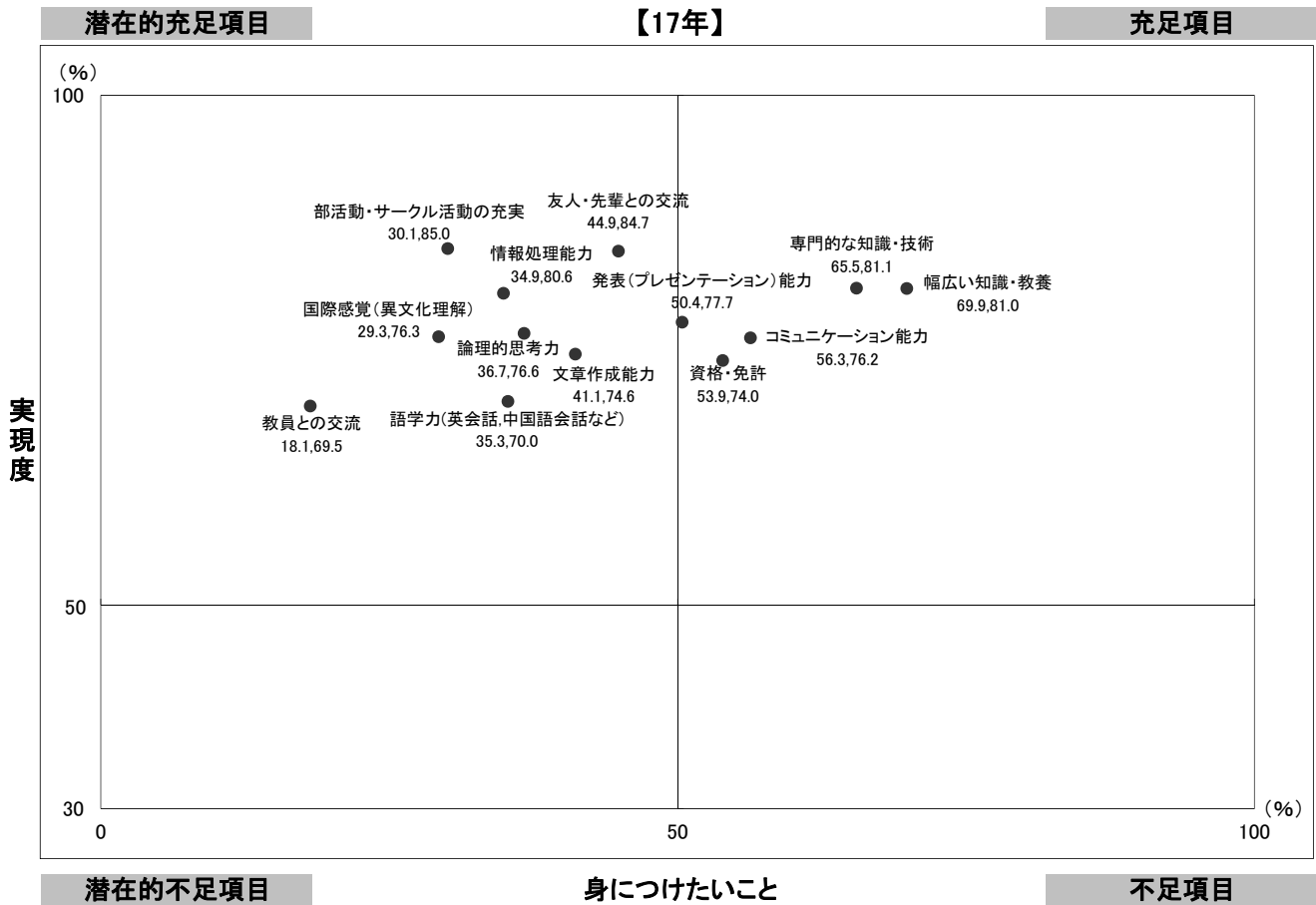


## 本学での実現度(全学)





本学で身につけたいことと実現度の関係(全学)



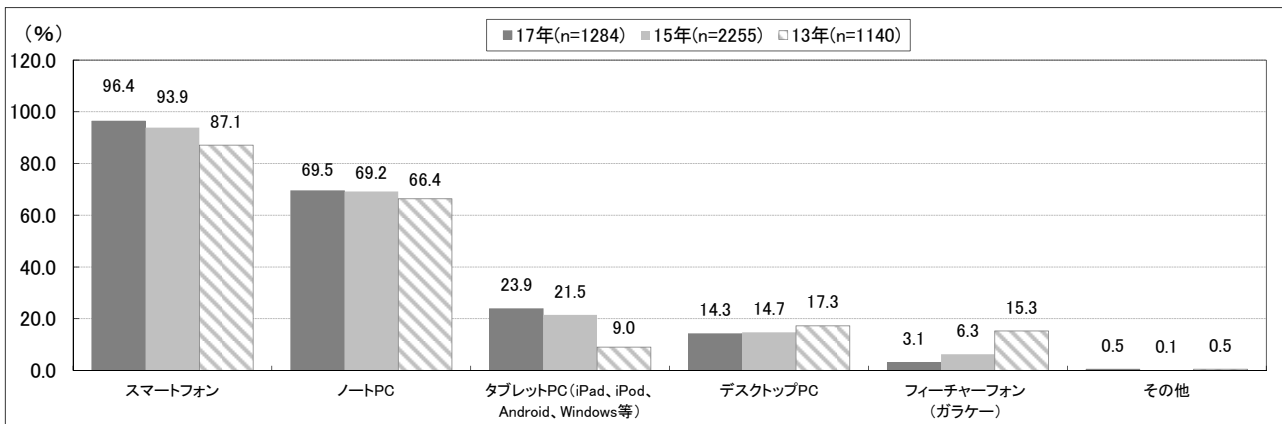
# VI. 情報機器・情報発信について

## 1. 所持している情報機器について

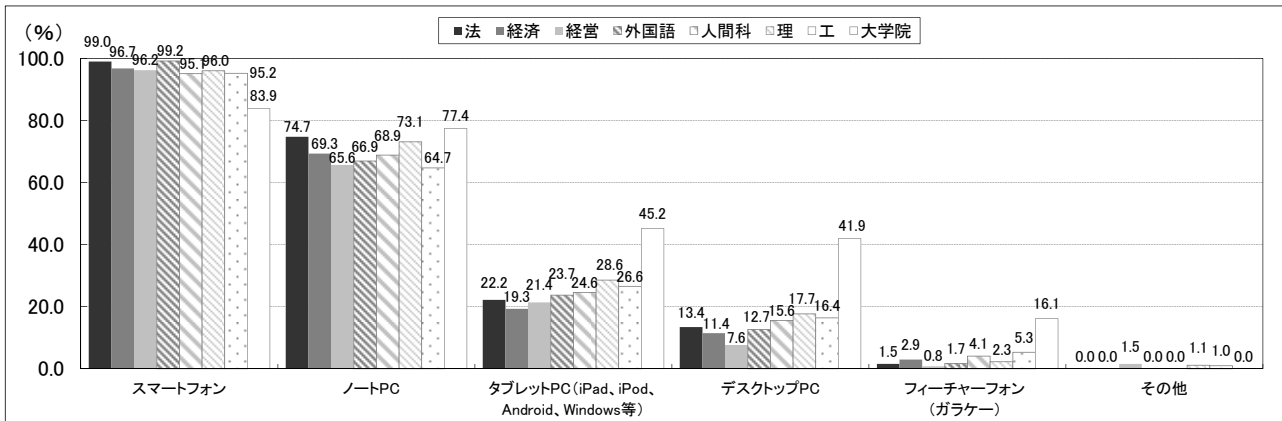
Q30. 情報機器について所持しているものすべてにチェックしてください。

- ・ グラフの項目の並び順は、全学の今回(17年)で回答が多い項目を左から順に並べている。
- ・ 全学では、「スマートフォン」が96.4%と最も多く、次いで「ノートPC」が69.5%と続いている。過去2回と比べてみると、「スマートフォン」・「ノートPC」・「タブレットPC」が増加傾向にあり、「デスクトップPC」「フィーチャーフォン」は減少傾向にある。
- ・ 学部別では、「スマートフォン」の保持率が9割未満なのは大学院だけである。また、「ノートPC」や「タブレットPC」は、大学院での保持率が高い。
- ・ 学年別(大学院除く)や性別では、あまり大きな差がみられなかった。

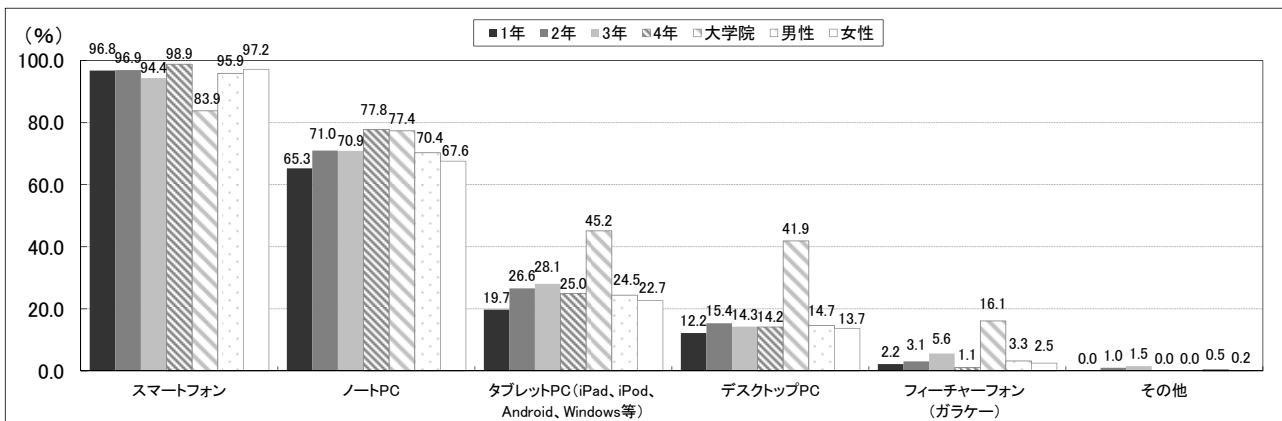
所持している情報機器(全学)



所持している情報機器(学部別)



所持している情報機器(学年別/性別)

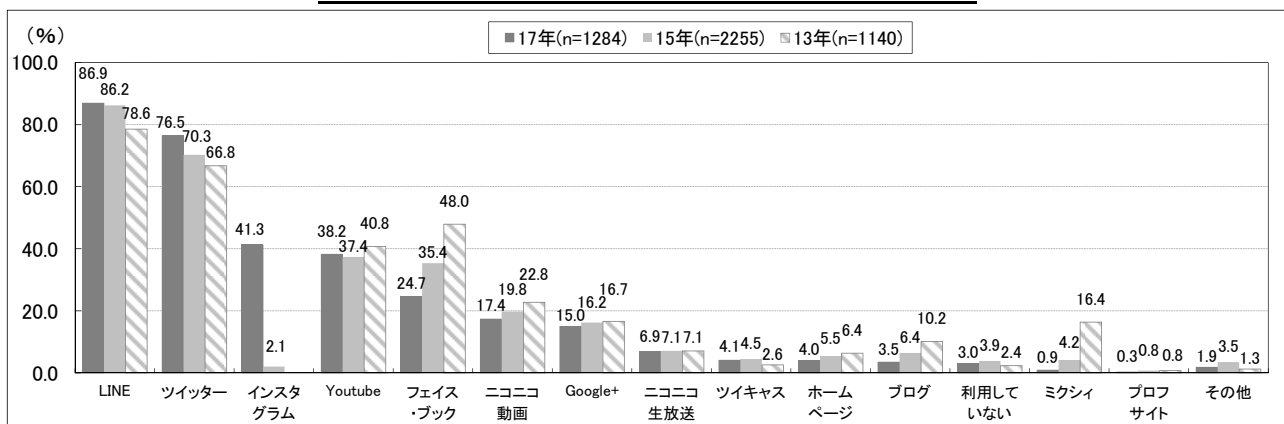


## 2. メディア、SNSの利用状況について

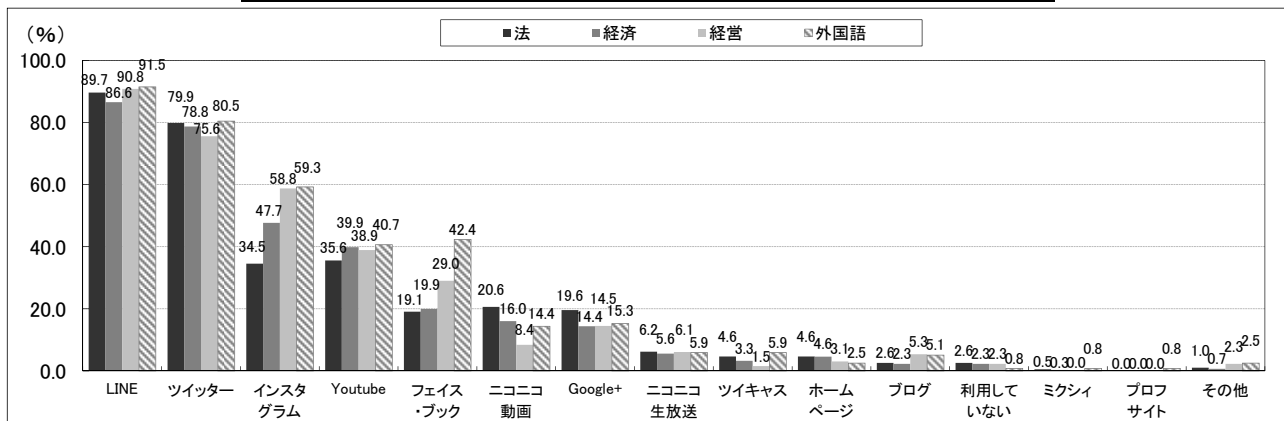
Q.31 個人で情報発信しているメディア、SNSについて利用しているものすべてにチェックしてください。

- ・ グラフの項目の並び順は、全学の今回(17年)で回答が多い項目を左から順に並べている。
- ・ 全学では、「LINE」が86.9%と最も多く、次いで「ツイッター」が76.5%と続いている。過去2回と比べると、「LINE」・「ツイッター」・「インスタグラム」の利用が増加し、それ以外は同水準もしくは減少している。
- ・ 前回、利用率が2.1%だったインスタグラムの利用率が2年間で急伸し41.3%となった。特に女性は60%を超える利用率となっている。
- ・ 学部別では、「LINE」の利用率が最も高いのは、外国語学部で91.5%である。また、「ツイッター」・「インスタグラム」も、外国語学部での利用率が高い。
- ・ 学年別では、学年が低いほど「LINE」・「ツイッター」・「インスタグラム」・「Youtube」の利用率が高く、学年が高いほど「フェイス・ブック」などの利用率が高い傾向にある。
- ・ 性別では、全体的に女性のほうが利用率が高い。

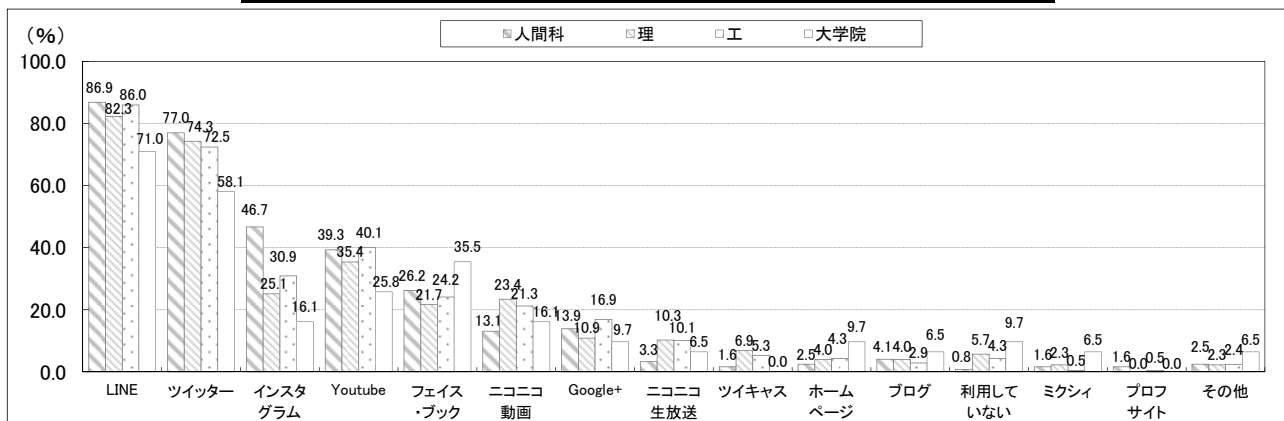
### メディア、SNSの利用状況(全学)



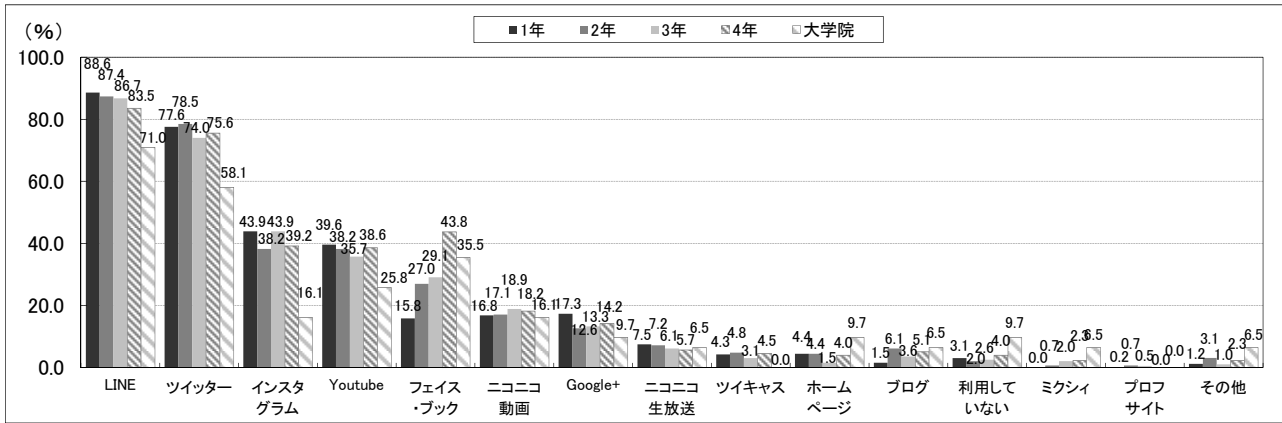
### メディア、SNSの利用状況(学部別①)



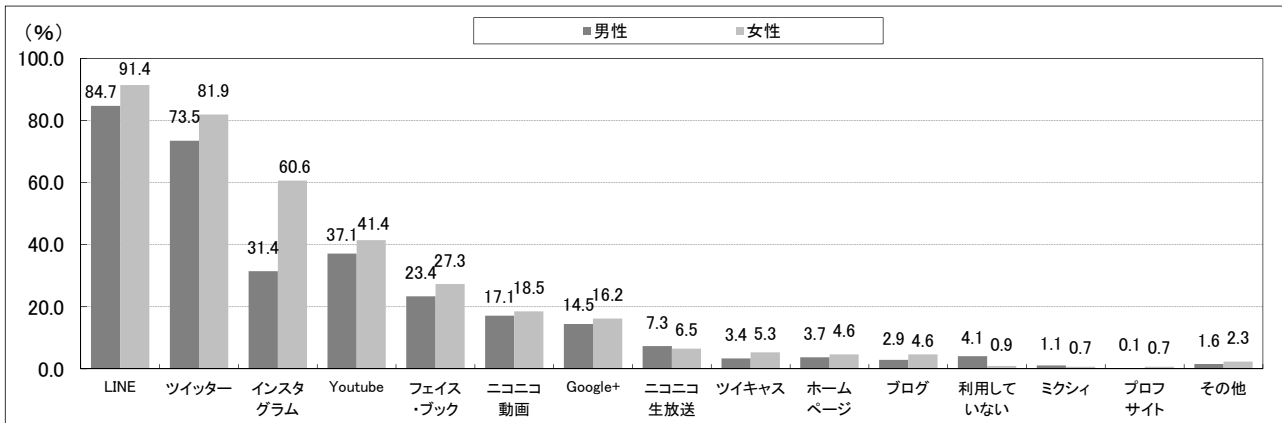
### メディア、SNSの利用状況(学部別②)



## メディア、SNSの利用状況(学年別)



## メディア、SNSの利用状況(性別)



### 3. 個人情報の開示状況について

Q.32 Q.31のメディア・SNSでの個人情報の開示について「最も情報を開示している」ものを選択してください。

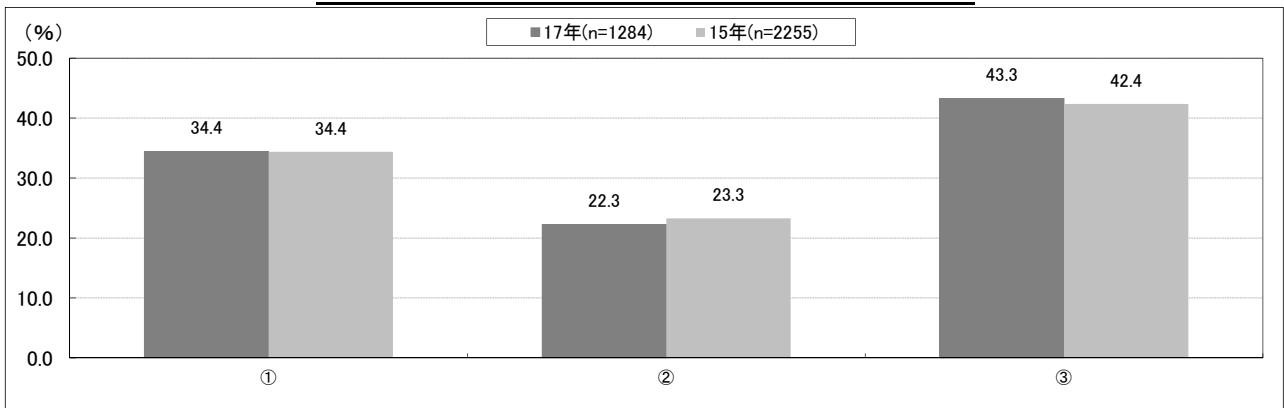
選択肢①.個人名、大学名などを開示している

選択肢②.個人名は開示していないが出身校、大学名等一部の個人情報は開示している

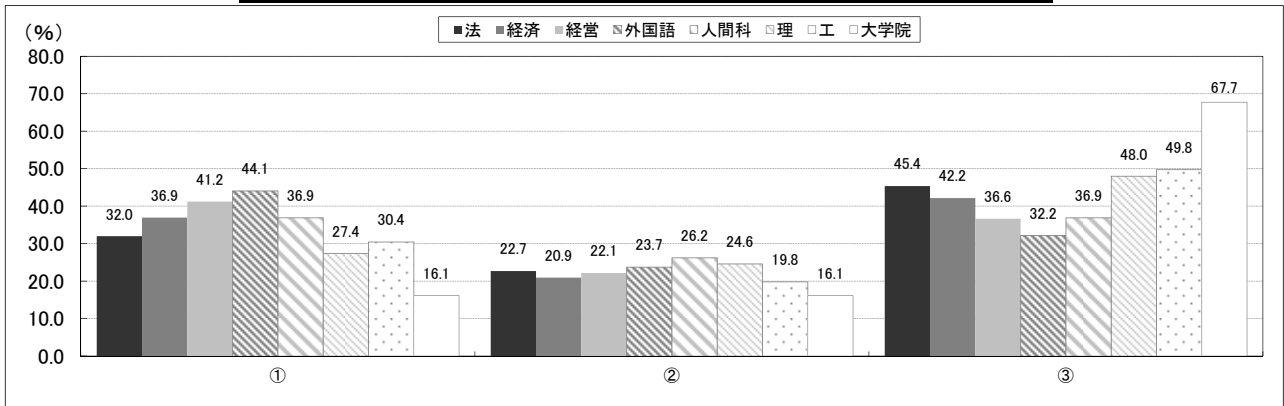
選択肢③.個人を特定できる情報は一切開示していない

- ・ 全学では、「個人を特定できる情報は一切開示していない」が43.3%と最も高く、次いで「個人名、大学名などを開示している」で34.4%であった。
- ・ 学部別で、「個人を特定できる情報は一切開示していない」の回答が多いのは、大学院や理学部・工学部であった。
- ・ 学年別で見ると、学年が上がるにつれて「個人を特定できる情報は一切開示していない」の割合が増加傾向にある。性別では女性のほうがやや情報を開示している傾向にある。

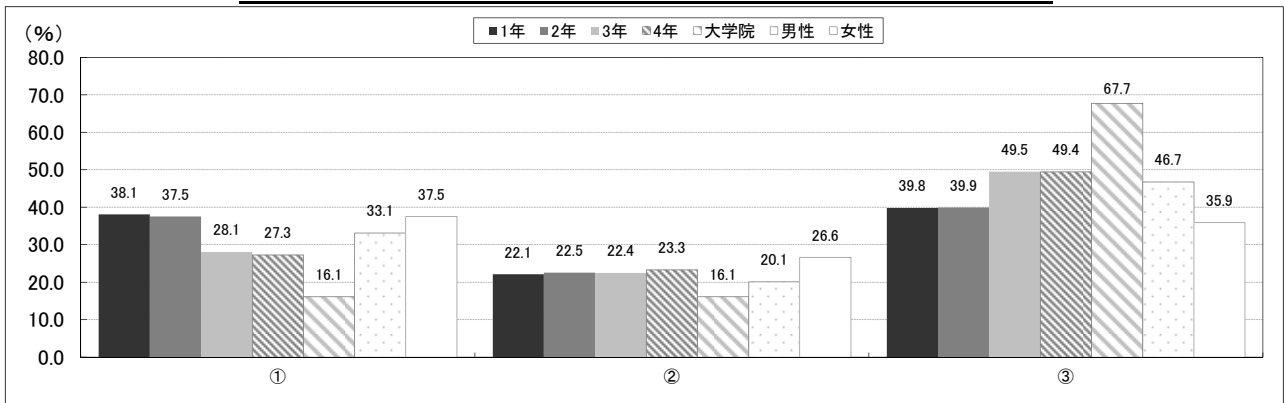
個人情報の開示状況(全学)



個人情報の開示状況(学部別)



個人情報の開示状況(学年別/性別)



## Ⅶ. 神奈川大学についての満足度

### 1. 神奈川大学についての満足度について

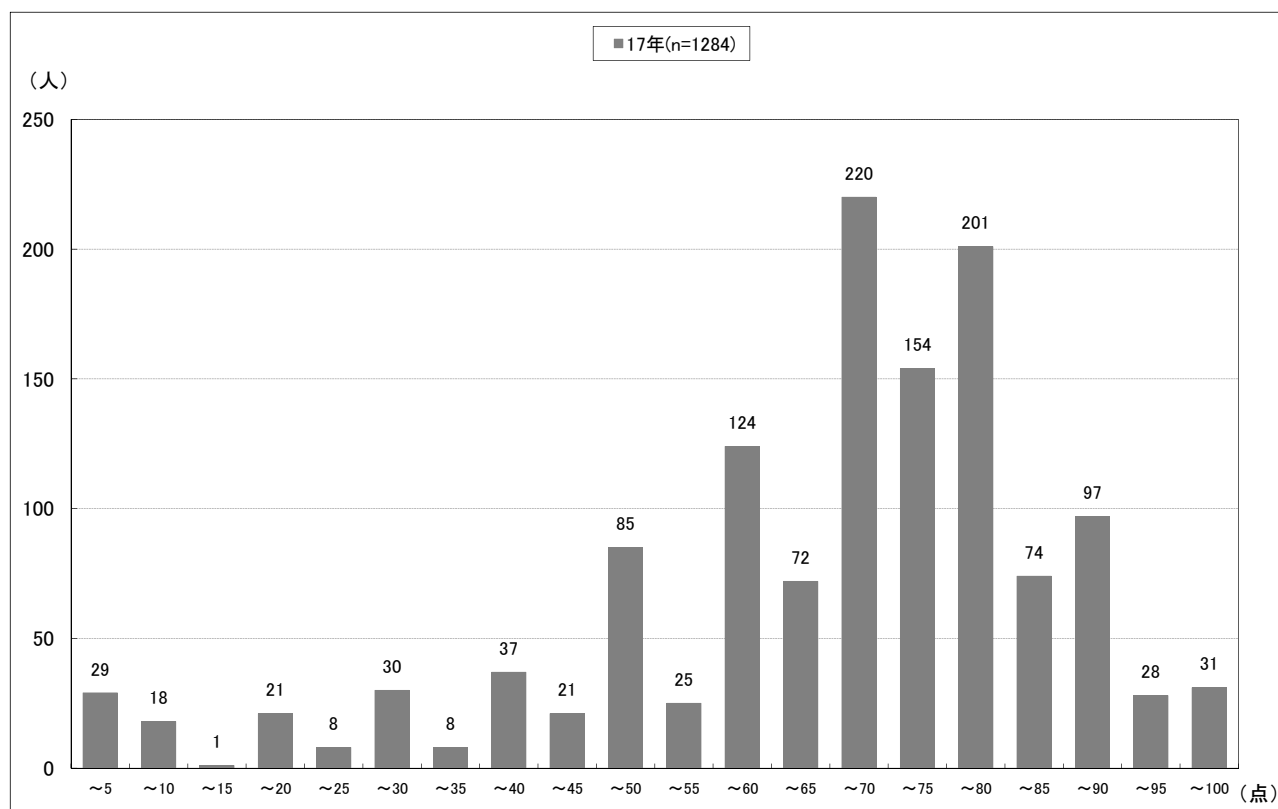
Q36.神奈川大学への満足度を点数で表すと何点ですか。

- ・ 全学で見ると、満足度の平均点は66.6点。若干ではあるが前回より改善された。また、71～100点と回答した割合が45.5%と半数近いが、50点以下についても20.1%と一定数存在している。
- ・ キャンパス別で見ると、横浜キャンパスの方が満足度が高い。
- ・ 学部別で見ると、平均点は外国語学部が70.1点と最も高く、次いで人間科学部で69.8点であった。
- ・ 学年別で見ると、満足度は1年次が高い。
- ・ 性別で見ると、女性の方が満足度が高い。
- ・ 次ページの度数分布を見ると、66～70点が220人と最も多い。次いで、76～80点で201人と続いていることから、概ね満足しているのではないかと。
- ・ また、次ページには、満足度を問う設問(Q18、Q27A～H、Q29A～M)とQ36の神奈川大学についての満足度について、相関分析を行った。全ての設問において、正相関がみられ、更に有意差検定を行った結果も全ての設問で信頼性が得られた。  
特に、Q27A「校舎などの施設」との相関係数が0.477と最も大きい。校舎などの施設が充実すると、神奈川大学についての満足度も上がりやすいということがいえる。

#### 神奈川大学についての満足度(全学／キャンパス／学部別／学年別／性別)

		平均点	～50点	～60点	～70点	～80点	～90点	～100点
			%	%	%	%	%	%
全学	17年	66.6	20.1	11.6	22.7	27.6	13.3	4.6
	15年	66.1	20.6	13.7	22.0	26.2	13.9	3.5
	13年	67.4	18.4	12.2	22.2	28.2	15.8	3.2
キャンパス	横浜	67.3	19.2	10.2	23.3	27.9	14.6	4.8
	湘南ひらつか	64.2	22.7	15.8	21.1	26.8	9.5	4.1
学部別	法	68.1	16.5	13.9	23.7	28.9	14.4	2.6
	経済	66.9	20.6	10.5	20.6	30.1	13.4	4.9
	経営	65.2	18.3	19.8	17.6	30.5	10.7	3.1
	外国語	70.1	13.6	8.5	26.3	29.7	16.9	5.1
	人間科	69.8	14.8	5.7	25.4	31.1	17.2	5.7
	理	63.7	25.7	13.7	22.3	24.0	9.1	5.1
	工	64.2	25.1	9.7	24.6	22.7	12.6	5.3
	大学院	65.4	25.8	9.7	25.8	16.1	16.1	6.5
学年別	1年	69.2	16.0	10.9	20.7	31.6	15.0	5.8
	2年	61.8	28.7	13.3	23.9	21.8	10.2	2.0
	3年	65.9	21.4	8.2	26.5	27.6	12.2	4.1
	4年	66.6	17.0	15.3	22.7	26.1	13.6	5.1
	大学院	65.4	25.8	9.7	25.8	16.1	16.1	6.5
性別	男性	65.8	20.5	12.4	23.1	27.3	11.9	4.7
	女性	68.7	18.1	10.6	22.2	28.7	15.7	4.6

## 神奈川大学についての満足度の度数分布(全学)



## 満足度(Q36)と各設問との相関関係(全学)

設問文		相関係数
Q18 学内窓口や施設の利用満足度		0.315 *
Q27. 学生生活での満足度	A.校舎などの施設について	0.477 *
	B.図書館について	0.374 *
	C.情報処理の設備について	0.381 *
	D.実験・実習・演習等の設備について	0.451 *
	E.学食について	0.343 *
	F.健康管理について	0.366 *
	G.海外留学制度について	0.379 *
	H.大学からの広報・掲示について	0.406 *

設問文		相関係数
Q29. 本学での実現度	A.専門的な知識・技術	0.248 *
	B.幅広い知識・教養	0.203 *
	C.国際感覚(異文化理解)	0.226 *
	D.資格・免許	0.225 *
	E.情報処理能力	0.253 *
	F.コミュニケーション能力	0.231 *
	G.論理的思考力	0.236 *
	H.文章作成能力	0.200 *
	I.発表(プレゼンテーション)能力	0.199 *
	J.語学力(英会話、中国語会話など)	0.250 *
	K.部活動・サークル活動の充実	0.261 *
	L.友人・先輩との交流	0.222 *
	M.教員との交流	0.222 *

※全ての相関係数の信頼度を測るために有意差検定を行った。有意確率は両側検定で5%以下の場合「\*」を表示。

## **【参考資料】設問項目一覽**



Q1. あなたの所属を選択してください  
1～62

Q2. あなたの学年を選択してください  
1～4

Q3. あなたの性別を選択してください  
1～2

生活全般についてお尋ねします。

Q4. ひと月平均の生活費収入額について  
最近1年間を基準にお答えください。

- A. 家庭からの仕送り・小遣い B. 定職・アルバイトの収入 C. 奨学金収入 D. その他の収入 E. 収入合計
- ①なし ②5千円未満 ③5千～1万円未満 ④1万～2万円未満 ⑤2万～3万円未満  
⑥3万～4万円未満 ⑦4万～5万円未満 ⑧5万～7万円未満 ⑨7万～10万円未満 ⑩10万～15万円未満  
⑪15万～20万円未満 ⑫20万円以上

Q5. ひと月平均の生活費支出額について  
最近1年間を基準にお答えください。

- F. 住居費(水道光熱費・管理費等を含む) G. 食費(外食代を含む) H. 図書(教科書を含む)・新聞・文具・教材費  
I. 通信費(電話代・プロバイダ料金等) J. その他雑費 K. 支出合計
- ①なし ②5千円未満 ③5千～1万円未満 ④1万～2万円未満 ⑤2万～3万円未満  
⑥3万～4万円未満 ⑦4万～5万円未満 ⑧5万～7万円未満 ⑨7万～10万円未満 ⑩10万～15万円未満  
⑪15万～20万円未満 ⑫20万円以上

Q6. 大学納付金について

該当する番号すべてを選択してください。

- ①親(保護者)の収入で納付する ②奨学金(貸与を含む)で納付する  
③銀行等の借入金で納付する ④自身の給与・アルバイト料で納付する

Q7. あなたは過去1年間に定職またはアルバイトにつきましたか？

該当する番号1つを選択してください。

- ①定職についている(していた) ②アルバイトをしている(していた) ③何もしていない

Q8. 【該当者のみ】Q7で②アルバイトをしている(していた)とお答えの方にお尋ねします

一週間の勤務時間は平均して何時間ですか？

- ①5時間以内 ②6～10時間 ③11～15時間 ④16～20時間 ⑤21～25時間 ⑥26～30時間  
⑦31～35時間 ⑧36～40時間 ⑨41時間以上

Q9. あなたの現在の住居形態はどれにあたりますか？

該当する番号1つを選択してください。

- ①自宅通学 ②自宅外通学 ③大学寮

Q10. 通学手段について

あなたが通学に利用している交通手段で移動時間の長いものを2つまで選び、

該当する番号を選択してください。

- ①徒歩 ②電車 ③バス ④自転車 ⑤自動車 ⑥自動二輪(原付を含む) ⑦その他

Q11. 通学にかかる片道の所要時間について

該当する番号1つを選択してください。

- ①30分未満 ②30分～60分未満 ③60分～90分未満 ④90分～120分未満 ⑤120分以上

Q12. 授業の予習、復習についてお尋ねします。

1週間の予習、復習にかかる時間は平均して何時間ですか？

- ①ほとんどしない ②1～5時間 ③6～10時間 ④11～15時間 ⑤16～20時間 ⑥21時間以上

心と体の健康についてお尋ねします。

Q13. あなたが現在問題である(不安に思う・悩んでいる)と感じていることはありますか？

該当する番号すべてを選択してください。

- ①勉学や学力 ②進路や就職 ③性格 ④人間関係 ⑤健康問題や体力 ⑥経済的な問題  
⑦人権問題 ⑧孤独感や寂しさ ⑨容姿 ⑩特にない ⑪その他

Q14. 【該当者のみ】Q13で④「人間関係」にマークをした方にお尋ねします。  
どのような「人間関係」で悩んでいますか？該当する番号すべてを選択してください。  
①親(保護者) ②友人 ③交際相手 ④教職員 ⑤アルバイト先 ⑥その他

Q15. 【該当者のみ】Q13で⑦「人権問題」にマークをした方にお尋ねします。  
どのような「人権問題」で悩んでいますか？該当する番号すべてを選択してください。  
①パワーハラスメント ②アカデミックハラスメント ③セクシュアルハラスメント ④その他

Q16. あなたが悩みを抱えたとき、誰に相談しますか？  
該当する番号すべてを選択してください。  
①家族等 ②学内友人 ③学外友人 ④教職員 ⑤保健管理センター(保健室) ⑥学生相談室 ⑦医療機関  
⑧相談できる人がいない ⑨その他

Q17. あなたは、不安や悩みなどの問題に直面したとき、学内の窓口や施設を利用したことがありますか？  
以下の項目から、利用したことのある窓口・施設すべてを選択してください。  
①教務課 ②学生課 ③国際センター ④就職課 ⑤学生相談室 ⑥保健管理センター(保健室)  
⑦教育支援センター ⑧利用したことがない ⑨その他

Q18. 学内の窓口や施設を利用した感想はいかがですか？  
あなたの気持ちに一番近い番号1つを選択してください。  
①問題の解決ができた ②問題の解決がある程度できた ③あまり問題の解決に役立たなかった ④利用したことがない

Q19. 学生のピアサポートについて  
学生が学生を支援するピアサポート(学生が学生を支援する制度)を実施するとしたら、  
あなたが相談してみたいこと支援を望むことは何ですか？  
当てはまるものすべてを選択してください。  
①履修について ②学習方法について ③友達づくりについて ④人間関係について ⑤メンタルな問題について  
⑥健康上の問題について ⑦就職について ⑧留学について ⑨特にない ⑩その他

Q20. 喫煙についてあなたはタバコを吸いますか？  
該当する番号1つを選択してください。  
①吸う ②吸わない ③吸っていたがやめた

Q21. 大学敷地内喫煙についてどう思われますか？  
該当する番号1つを選択してください。  
①全面禁煙にすべき ②分煙を更に徹底すべき ③現状のままで良い

課外活動についてお答えください。

Q22. 【該当者のみ】あなたは部活動やサークル活動などに参加していますか？  
部活動やサークル活動に参加している方のみお答えください。  
当てはまるものすべてを選択してください。  
①大学内の部活動・サークル活動 ②インカレサークル(他大学との活動) ③ボランティア活動  
④NPOやNGO(ボランティア活動以外) ⑤地域の団体 ⑥その他

Q23. 【該当者のみ】Q22で①大学内の部活動・サークル活動とお答えの方にお尋ねします。  
所属団体の活動内容をお答えください。  
①公認体育会系 ②公認文化系 ③公認学術・工学系 ④スポーツ系サークル  
⑤レジャー・レクリエーション系サークル ⑥ボランティア系サークル ⑦その他

Q24. 【該当者のみ】Q22で①大学内の部活動・サークル活動とお答えの方にお尋ねします。  
一週間の活動日は何日ですか？  
①1日 ②2日 ③3日 ④4日 ⑤5日 ⑥6日 ⑦毎日

図書館の利用についてお答えください。

Q25. 図書館の利用頻度はどのくらいですか？  
該当する番号1つを選択してください。  
①毎日 ②週3~4回 ③週1回 ④月1~2回 ⑤行ったことがない

Q26. 図書館をどのように利用していますか？

該当する番号すべてを選択してください。

- ①授業の予習・復習のため ②図書館の図書を借りるため ③閲覧室で勉強するため ④映画・音楽を鑑賞するため  
⑤文献を調べるため ⑥レポートを作成するため ⑦新聞・雑誌を閲覧するため  
⑧読書するため ⑨ゼミ等でグループ閲覧室を利用するため ⑩データベースを利用するため  
⑪インターネットを利用するため ⑫その他 ⑬利用したことがない

学生支援体制についてお答えください。

Q27. あなたは学生生活に関わる次のことにどの程度満足していますか？

以下の各項目についてあなたの気持ちに一番近い番号1つを選択してください。

- A. 校舎などの施設について B. 図書館について C. 情報処理の設備について D. 実験・実習・演習等の設備について  
E. 学食について F. 健康管理について G. 海外留学制度について H. 大学からの広報・掲示について  
①とても満足している ②ある程度満足している ③あまり満足していない  
④まったく満足していない ⑤経験していない

Q28. あなたは本学でどのようなことを身につけたいと思っていますか？

身につけたいと思う項目すべてを選択してください。

- A. 専門的な知識・技術 B. 幅広い知識・教養 C. 国際感覚(異文化理解) D. 資格・免許  
E. 情報処理能力 F. コミュニケーション能力 G. 論理的思考力 H. 文章作成能力  
I. 発表(プレゼンテーション)能力 J. 語学力(英会話、中国語会話など) K. 部活動・サークル活動の充実  
L. 友人・先輩との交流 M. 教員との交流

Q29. Q28で選択をした「身につけたい項目」について本学で実現できそうかどうかを選択してください。

身につけたいと思わない項目には回答しなくて結構です。

- A. 専門的な知識・技術 B. 幅広い知識・教養 C. 国際感覚(異文化理解) D. 資格・免許  
E. 情報処理能力 F. コミュニケーション能力 G. 論理的思考力 H. 文章作成能力  
I. 発表(プレゼンテーション)能力 J. 語学力(英会話、中国語会話など) K. 部活動・サークル活動の充実  
L. 友人・先輩との交流 M. 教員との交流  
①すでに実現していると思う ②実現できると思う ③ある程度実現できると思う  
④あまり実現できると思わない ⑤実現できると思わない

Q30. 情報機器について所持しているものすべてにチェックしてください。

- ①フィーチャーフォン(ガラケー) ②スマートフォン ③タブレットPC(iPad, iPod, Android, Windows等)  
④ノートPC ⑤デスクトップPC ⑥その他( )

Q.31 個人で情報発信しているメディア、SNSについて利用しているものすべてにチェックしてください。

- ①ツイッター ②フェイスブック ③ブログ ④ホームページ ⑤プロフサイト ⑥ミクシィ ⑦Youtube  
⑧ニコニコ動画 ⑨ツイキャス ⑩ニコニコ生放送 ⑪Google+ ⑫LINE ⑬インスタグラム  
⑭その他( ) ⑮ホームページ、ブログ、SNS等は利用していない

Q.32Q.31のメディア・SNSでの個人情報の開示について「最も情報を開示している」ものを選択してください。

- ①個人名、大学名などを開示している ②個人名は開示していないが出身校、大学名等一部の個人情報は開示している  
③個人を特定できる情報は一切開示していない

Q33. あなたは神奈川大学の魅力、特長はどのような点にあると思いますか？率直なご意見をお答えください。

特にない場合は、特になしとお答えください。(400文字以内)

Q34. 神奈川大学の問題点や改善点はどのようなことでしょうか？大学に求めることを率直にお答えください。

特にない場合は、特になしとお答えください。(400文字以内)

Q35. 今の神奈川大学にないもので、今後充実してほしい事柄をお答えください。

(施設設備、サポート体制)特にない場合は、特になしとお答えください。(400文字以内)

Q36. 神奈川大学への満足度を点数で表すと何点ですか？

1～100